



鳥取市 中国地方本部
2018.3.25

2017中国地方ARDF競技大会がコカ・コーラウェストスポーツパーク「とっとり出会いの森」で開催 九州、四国、信越、関東、関西、中国各地から男女27選手が参加。3.5MHzバンド帯で山野を駆け巡りました。好天に恵まれ、1人の落後者もなく、余裕しゃくしゃくの皆さんでした。

各地の行事予定

この行事予定には前号のご案内分も含まれています

7月		9月	
長野県	長野県支部大会記念運用・JR0ZAX(～7月15日)	1日	埼玉県 深谷市防災訓練
1日	埼玉県 運営委員・監査指導委員・登録クラブ代表者会議	徳島県	Awa9 コンテスト(徳島マラソンコンテスト)
鹿児島県	支部合同会議	山形県	ハムの集いin東根
山形県	支部日より発行	新潟県	ギガヘルツコンテスト(～2日)
7日	茨城県 オール茨城コンテスト第2部(～8日)	2日	和歌山県 非常通信訓練
8日	神奈川県 技術講習会	山形県	新庄市合同総合防災訓練参加
群馬県	支部大会(7日前夜祭)	宮城県	ハムの集い
愛媛県	支部合同会議	福島県	福島県支部非常通信訓練
14日	関西アマチュア無線フェスティバル(～15日)	釧路支部	支部大会
長野県	クラブ代表者会議	富山県	富山県総合防災訓練協力
15日	静岡県 支部運営委員、登録クラブ代表者会議、監査指導委員会会議	7日	渡島檜山 渡島檜山支部48時間コンテスト(～9日)
中国地方・鳥取県	2018中国地方合同ハムの集い in 鳥取(14日前夜祭)	8日	愛媛県 愛媛県総合防災訓練
上川宗谷	支部大会(ハムの集い)(14日前夜祭)	秋田県	オール秋田コンテスト(～9日)
長野県	支部大会(前夜祭14日)	長野県	長野県QSOパーティー(後期)(～9日)
16日	滋賀県 ALL滋賀コンテスト	9日	千葉県 千葉支部非常通信訓練
21日	茨城・栃木県 茨城・栃木合同ミーティング(～22日)	三重県	FOX2018(フォックスハンティング)
四国地方	2018オールJA5コンテスト(～22日)	岡山県	オール岡山コンテスト
鹿児島県	鹿児島コンテスト(～22日)	広島県	上級国試対策教室
鹿児島県	青少年のための科学の祭典2018鹿児島(～22日)	石狩後志	石狩後志支部大会
青森県	オール青森コンテスト(～22日)	15日	渡島檜山 青森県支部大会・前夜祭に参加(～16日)
オホーツク	オホーツクコンテスト(～22日)	16日	静岡県 支部大会・ハムの祭典
石狩後志	登録クラブ代表者会議(前期)	奈良県	フィールドミーティング
22日	奈良県 アンテナ製作講習会	広島県	工作教室
和歌山県	オール和歌山移動デー	愛媛県	えひめハムのつどい
広島県	工作教室	青森県	支部大会・ハムの集い(15日前夜祭)
長崎県	長崎県非常通信訓練コンテスト	北陸地方	北陸地方ARDF競技大会2018福井
岩手県	支部大会・ハムの祭典	17日	関西地方 XPO記念コンテスト
石川県	D-STAR運用講習会	22日	2018関東地方ARDF競技大会
25日	全福島マラソンQSO(～31日)	東海地方	愛・地球博記念コンテスト(～23日)
28日	クラブ代表者会	福岡県	福岡コンテスト(～23日)
29日	東海ハムの祭典(東海ハムの祭典2018)支部大会	23日	2018栃木県支部ARDF競技大会
富山県	ハムセミナー「ラジオ工作教室」	支部大会・ハムの集い(22日前夜祭)	
新潟県	支部大会(前夜祭28日)	30日	埼玉県 感度交換訓練
		愛知県	超・初心者向けCW勉強会
		山口県	2018年ハムの集いin山口
		北海道地方	2018北海道地方ARDF競技大会
			10月
1日	富山県 全国健康福祉祭とやま大会PR特別局運用(11月6日)	6日	山形県 山形県支部QSOコンテスト(～7日)
3日	長崎県 長崎県非常通信訓練	8日	東京都 アウトドアミーティング2018
5日	岡山県 ハムの集い岡山2018	埼玉県	ハムの集い
富山県	ハムセミナー「みんなでラジオを作ろう」	鳥取県	2018オール鳥取コンテスト
11日	東京都 青少年対象アンテナV工作会	福島県	ハムの集い
奈良県	JARL奈良県支部V・UHFコンテスト(～12日)	14日	神奈川県 ニュー・オペレーターズ・セミナー
上川宗谷	上川宗谷支部コンテスト	千葉県	千葉コンテスト
北陸地方	JA9コンテストVU2018(～12日)	広島県	工作教室
12日	工作教室	渡島檜山	支部大会
19日	島根県 2018出雲ハムの集い in 島根	21日	広島県 CW講習会
渡島檜山	「青少年のための科学の祭典」参加	鹿児島県	電波教室(ラジオ工作会)
北海道地方	8エリア・アイボールミーティング	胆振日高	支部大会
胆振日高	胆振日高QSOコンテスト(～26日)	北陸地方	北陸ハムフェスティバル
25日	佐賀県 オール佐賀コンテスト(～26日)	長野県	長野県総合防災訓練
26日	埼玉県 埼玉県・蓮田市総合防災訓練(第39回九都県市合同防災訓練)	28日	東海地方 2018東海地方・高等学校ARDF競技大会in齋宮
和歌山県	CW・DXミーティング	愛知県	2018高等学校ARDF競技大会東海地区大会(併催)
			愛知県支部非常通信訓練
			11月
		4日	北海道地方 北海道アマチュア無線セミナー2018
		11日	広島県 工作教室
		鹿児島県	ハムの集いブース申込み受付

1 エリア

関東地方

東京都

青少年対象アンテナ工作会

東京都支部では、青少年対象に430MHz帯のアンテナを作成、指向性や仕組みを説明し、簡易な電波探査のFOXハンティングの実験などの工作会をおこないます。

日時 8月11日(土/祝)09:00集合~14:00頃解散予定

場所 国営昭和記念公園(立川市) ○集合場所:国営昭和記念公園「西立川口」前

交通 JR青梅線西立川駅下車すぐ

募集対象者 22歳未満の方 ※無線資格不要、アマチュア無線に興味のある方ならどなたでも参加できます

参加費 対象者は無料 ※保護者等の方は公園入場料を実費でご負担ください

定員 20名

申込方法 往復ハガキにて「アンテナ工作希望」と明記、

①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤Eメールアドレス(お持ちの方)、⑥コールサイン(お持ちの方)

申込先 〒197-0004 福生市南田園2-16 福生団地12-801 JA1MUY 仙石康信 事務局宛

締切 準備の都合で7月21日(土)まで ※定員になり次第締切

東京都支部アウトドアミーティング 2018「八王子市片倉つどいの森公園」

本年も八王子市で会場となる町会自治会の許可を得てジャンク市を含めたアウトドアミーティングを開催します。

当日は、不用品等の有効利用のため、手元で眠っている無線機・アンテナ・周辺機器等、もう壊れてしまったけれど、捨てるにはもったいない、そのような大切な思い出の機器を、もう一度活躍させませんか。懐かしい方とのアイボールの集いを企画しました。また、JARL会員証持参の方には、協賛皆様の協力による無線機が当たる抽選会やJARL局の記念運用も予定しております。

会場となる当公園は、間近に迫った丹沢連峰、そして秩父連山が見える小高い丘の上で広々とした原っぱがあります。樹林もあり緑に囲まれた大規模公園です。ご家族お揃いで、楽しみましょう。

日時 10月8日(月/祝)10:00~15:00 小雨決行
場所 片倉つどいの森公園 東京都八王子市片倉町3506番地

アクセス JR横浜線八王子みなみ野駅より徒歩15分(駐車場43台) ※詳細は、支部HP参照。

【ジャンク市出展希望者募集】 ※先着順で定員になり次第締切(場所は会場管理者と調整中) ○会場内には車両を乗入れての展示はできません ※台車等を利用しての運搬となります ○駐車場の台数が少ないため

地方本部

2018関東地方ARDF競技大会

大会期日 9月23日(日)

集合場所 大平崎公園駐車場 栃木県塩谷町

競技種目 144MHz帯 Classic

周波数 145.660MHz(TX)・145.780MHz(B)

変調 A2A

クラス ○W12/W15/W19/W21/W35/W50/W60 ○M12/M15/M19/M21/M40/M50/M60/M70

競技時間 120分

受付時間 8:30~9:00

表彰 JARL規定による ○関東地方大会表彰 ○総合表彰

参加費 JARL会員:2,000円 ○M19以下:1,000円 ○非会員:4,000円 ○M19以下:1,000円 ※保険含む・弁当なし

振込先 ○郵貯銀行(9900) ○七八支店(78) 普通口座1659728 口座名オオノ マサオ

郵便振替 記号10790番号 16597281 名前 オオノ マサオ ※参加費は理由を問わずお返しできませんのでご了承ください

申込先 ○郵送 〒321-0166 栃木県宇都宮市今宮2丁目18番14号 谷田部幸行まで 申込書・返信用封筒(長3形・切手を貼る) ○Eメール jelxxo@jarl.comまで PDF申込書・誓約書を添付 ※返信用封筒は不要

締切 9月12日(水)必着

注意 ○競技目的での集合場所周辺へ立ち入りを禁止 ○競技に、未成年者携帯電話の所持を認めます ○データ表示のできない、GPSロガーは使用可

担当支部 栃木県支部

栃木県

2018栃木県支部ARDF競技大会

大会期日 9月22日(土)

集合場所 大平崎公園駐車場 栃木県塩谷町

競技種目 3.5MHz Classic

周波数 3.520MHz(TX)・3.570MHz(B)

変調 A1A

クラス ○W12/W15/W19/W21/W35/W50/W60 ○M12/M15/M19/M21/M40/M50/M60/M70

競技時間 120分

受付時間 8:30~9:00

表彰 JARL規定による ○栃木県支部大会表彰 ○総合表彰

参加費 JARL会員:2,000円 ○M19以下:1,000円 ○非会員:4,000円 ○M19以下:1,000円 ※保険含む・弁当なし

振込先 ○郵貯銀行(9900) ○七八支店(78) 普通口座1659728 口座名オオノ マサオ

郵便振替 記号10790番号 16597281 名前 オオノ マサオ ※参加費は理由を問わずお返しできませんのでご了承ください

申込先 ○郵送 〒321-0166 栃木県宇都宮市今宮2丁目18番14号 谷田部幸行まで 申込書・返信用封筒(長3形・切手を貼る) ○Eメール jelxxo@jarl.comまで PDF申込書・誓約書を添付 ※返信用封筒は不要

締切 9月12日(水)必着

注意 ○競技目的での集合場所周辺へ立ち入りを禁止 ○競技に、未成年者携帯電話の所持を認めます ○データ表示のできない、GPSロガーは使用可

協力 宇都宮無線クラブ、関東ヤングHAMクラブ

出展数に限りがあります ※出展者は必ず申込をお願いします

出展条件 ○完動品・不完動品を明確にし、内容、金額がわかるようにする ○売残品は必ず持ち帰ること ○売買の責任は自己責任とし、事務局では一切責任を負えません ○危険物の持込はできません ○不衛生な汚れ品はお断りします

出展費 無料

申込方法 ①コールサイン、②氏名、③連絡先(携帯等)電話番号、④EメールまたはFAX番号、⑤主なジャンク品内容を必ず記入 ○Eメール:jgldkj@jarl.com ○FAX:050-1517-5583 JG1DKJ 澤田(携帯電話070-5575-3386)まで申込

運用局 JA1YRL等(予定) ※運用に際してはJARL会員証、無線従事者免許証を必ず持参

参加費 無料

現地誘導 433.00MHz FM(9:00頃～)

JARL入会等受付 一般会入・青少年お試し入会(年齢確認書類のコピーを持参)・継続の受付

問合先 東京アマチュア無線ネットワーク事務局 武井幸雄 Eメール:jklxrt@jarl.com

初心者対象のCW講習会開催

3月3日(土)10:00～16:00頃まで、東京都武蔵野市において、第3級アマチュア無線技士以上のライセンスをお持ちの方で実践的な体験の少ない方を対象にCW講習会を開催しました。

定員30名の募集をしましたが応募は30名を超えました。都合で欠席もあり、29名が受講しました。参加者は、東京都をはじめ茨城県、栃木県、埼玉県、神奈川県、千葉県からもあり、CWへの関心の高さを感じました。

講義は、東京都支部登録クラブのトンツー講座連絡会JAISGU山崎講師他スタッフの皆様をお願いして、午前にはCWの基礎的予備知識として、電信電波の飛び、送信速度、略符号、ハンドル名等についての講習。午後には、送信方法の概観と縦振り電鍵についての講義と会場内を①受信文字書取、②模擬交信・電鍵の打ち方、③印字機で長短スペースの確認等の3種類に分けて、講習がおこなわれました。

CWの基本には、通信内容を正確に聞き取り伝えるために書くことにあり、日々の受信文字書取練習も欠かせないとのことや今日から無線機のマイクを外して、実践しようとのことでした。

今回は、参加者からこの講習会についてのアンケートをとり、ご意見等を今後の講習会の参考とさせていただきます。

(写真:地方からのフォト)

神奈川県

ニュー・オペレーターズ・セミナー

日時 10月14日(日)10:00～16:00

場所 神奈川県立公文書館 <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f1040/> 〒241-0815 横浜市旭区中尾1-6-1

交通 ○相鉄線二俣川駅(横浜駅から急行で11分)下車徒歩17分 ○相鉄バス運転試験場循環で運転試験場下車徒歩3分 ※駐車場のスペースが限られています

ので、できるだけ公共交通機関をご利用ください

内容 ○電波の適正利用について:神奈川県監査指導委員による電波を正しく利用するためのルールやマナーを分かりやすくお話しします ○運用のテクニックやマナー:日常やコンテストの時の交信テクニックやマナーを模擬交信で紹介 ○楽しみ方:コンテスト、アワード、移動運用などのいろいろな楽しみ方を紹介 ○QSLカードやログの書き方 ○無線局免許状の申請方法 ○開局相談などを現役ハムのベテラン講師がわかりやすく解説

対象者 開局したいけれど分からないことが多い方、もっとハムの楽しみ方を知りたい方、アマチュア無線の免許を取りたい方など入門者向けの楽しい講習会で、どなたでも参加できます

参加費(食事代・テキスト代に充当) ○JARL会員:1,000円(会員と証明できるものを持参) ○非会員:1,500円(当日入会の方は会員扱い)

定員 30名

申込方法 【往復はがき】①「セミナー参加希望」と明記 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥コールサイン(お持ちの方) ⑦質問事項を記入 以下の宛先までお申込み ○〒224-0054 横浜市都筑区佐江戸町1965 志田 正雄 ☎045-932-1425 【電子メール】件名:セミナー参加希望とし、上記②～⑦の項目を宛先(森野):jflnef@jarl.com まで ※折り返しに返信メール(参加証)を送信

締切 往復はがき、電子メールとも、10月5日(金)必着

※会場案内図は、支部HP(<http://www.jarlkn.info/>)をご覧ください

千葉県

平成30年度千葉県支部非常通信訓練

千葉県支部では地震、台風その他の災害発生時に有線通信や携帯電話などの通信手段に重大な支障が発生した場合にアマチュア無線の特性を十分活用し、地域貢献に備えるべく、県内のアマチュア無線局の協力を得て県内全域での非常通信の通報伝達訓練、電波伝搬状況を確認し、アマチュア無線局の非常通信に対する関心を深め意識高揚を図るため、下記のとおり非常通信訓練を実施します。

日時 9月9日(日)10:00～12:00

訓練形式・通報内容 訓練形式:訓練は下記に分けておこない、各訓練とも通報内容は同一とする [各地区の訓練] 県下全域を10地区に分け、地区ごとに地区幹事局を置き一般参加局との間で通報の送受信をおこなう ※空中線電力は必要最小限でお願いします [通報内容] ○一般参加局から各幹事局へは次の内容を伝達 ・コールサイン、氏名、RS、運用場所の市町村名、アンテナの種類、出力、電源の種類、運用場所の状況、参加記念カードの受領方法(要・不要、JARLまたはSASE(郵便切手を貼った返信用封筒を同封の場合のみ対応) ○各幹事局は、一般参加局へRSレポートを送る

※詳細は支部HPにて発表。皆様のご参加をお待ちしています URL:<http://www.jarl-chiba.info>

第33回千葉コンテスト

千葉県支部では今年度も、千葉コンテストを実施します

日時 10月14日(日) 12:00~18:00

詳細につきましては、JARL NEWS 秋号に掲載するとともに、8月中旬以降に支部HPにて発表。皆様のご参加をお待ちしていますURL : <http://www.jarl-chiba.info>

第1回フィールドミーティング2018 盛大に開催!!

第1回フィールドミーティング2018が5月19日に千葉県長生郡長生村にある長生村文化会館にて開催されました。

当日は、不用品交換会をメインとして、QSLカード転送受付、いすみ鉄道開業30周年記念特別局8J1IRWの公開運用、FOXハンティング体験、JARL会員新規・継続受付・お試し入会受付、J1BTL水田かおりミニコンサートをおこない、他県、県内のアマチュア無線局や、一般の方もご来場いただき新規入会者や、お試し入会の申し込みもあり、アマチュア無線をPRできました。そして、天候が心配されましたが、200名以上のアマチュア無線家や一般の方のご来場をいただき無事終了いたしました。

[FOXハンティング上位6名]

1位 JO1PGG 2位 JR1MOH 3位 JH1RFM 4位 JJ1KXO 5位 JA2SWH 6位 7L3QNB

(写真: 地方からのフォト)

埼玉県

埼玉県・蓮田市総合防災訓練 (第39回九都県市合同防災訓練)

日時 8月26日(日) 9:00~12:00(予定)

訓練内容 浦和無線クラブ協力により、埼玉県庁第2庁舎、蓮田市会場並びに支局間にて、通信訓練をおこないます

※詳細は支部HPに掲載

深谷市防災訓練

住民参加による初期消火訓練、関係機関との合同指揮訓練

日時 9月1日(土) 9:00~12:00

場所 深谷市総合体育館(ビッグタートル)

内容 ○アマチュア無線による深谷防災訓練本部と非常時を想定した通信訓練(川本地区、岡部地区、花園地区との通信訓練) ○団体各種展示、備蓄食糧炊き出しと無料配布、ミニ消防車の試乗、自衛隊車両、消防車両 放水訓練、白バイ展示

2018年深谷市防災訓練PR特別局運用 ○4月1日~12月31日まで ○8N1FBK

感度交換訓練

日時 9月30日(日) 10:00~15:00(予定)

使用周波数帯 145.72MHz付近 モード FM

さいたま市浦和区・埼玉県庁第2庁舎に、JA1YAA/1を開設し、埼玉県内のアマチュア局との感度交換を実施します。実施にあたりなるべくハンディー機、内蔵ホイップアンテナでの運用をお願いします。

レポート交換時に使用無線機、アンテナと出力を伝えてください。

さいたまハムの集い

日時 10月8日(月/祝) 10:00~16:00

場所 坂戸市文化施設「オルモ」2階、3階フロアー 埼玉県坂戸市芦山町1-2 北坂戸駅前

プログラム(予定) ○オール埼玉コンテスト表彰 ○講演 ○青少年(子ども)体験コーナー ○メーカー展示 ○ジャンク市 ○お楽しみ抽選会 ○その他

※詳細は、支部HPで確認ください

【出展者募集】

日時 10月8日(月/祝) 10:00~15:00

出店料 無料

募集ブース 15ブース程度 ※応募多数の場合は抽選

場所 ○クラブ出展(活動報告など物品販売なし): オルモ2階ギャラリーまたはアトリエ ○ジャンク市出店者募集: オルモ2階情報研修室

※申込方法等詳細は、支部HPで確認ください

技術講習会開催

技術講習会を2月4日(日)に東松山市の唐子市民活動

茨城・栃木合同ミーティング

場所 茨城県立野外活動センター 茨城県常陸太田市里川町863-1 <http://www.satomi-camp.com> ☎0294-82-4120

日時 7月21(土)~22日(日) ○21日(土) 14:00~16:30受付 17:00開会 ○22日(日) 09:00閉会

参加費 参加者1人1,000円(中学生以下無料)

利用料 [テントサイト] ○既設テント(5~6人用): 大人1人380円 ○持込テント: 大人1人380円 ○管理棟内小部屋: 大人1人910円(布団付) ※希望者が多いときは相部屋になります ○車泊: 大人1人380円 ※青年料金, 小中学生料金, あります [その他] ○電源コンセントあり, 発着持込OK ○パーベキュー用具の貸し出しあり

内容 ○開会式 ○参加クラブ自己紹介 ○ビンゴ大

会 ○アイボールミーティング ○JJ0SDQ 渡部まいこさんミニライブ ○ジャンク市, 模擬店, など

誘導 J1LYJL 145.00MHz

申込み ○茨城県支部HP, または申し込先に請求ください ○既設テント, 持込テント, 車泊の別, コールサイン, クラブ名, 代表者の住所, 氏名, 参加人数など記入 ○参加者全員の名簿提出

申込先 〒319-3702 茨城県久慈郡大子町町付3035 本田 理 Eメール: jflwex@jarl.com

締切 7月10日(火)まで

その他 ○参加費・宿泊費の支払いは当日受付にて ○駐車料はかかりません ○ゴミは分別 ○喫煙指定場所以外は禁煙 ※詳しくは、茨城県支部HP <http://www.jarl.com/ibaraki/>参照

主催 茨城県支部, 栃木県支部

ホスト 茨城県支部 大子アマチュア無線クラブ

センター会議室において受講者27名で開催されました。内容は「海外移動運用の手引き」で講師の加藤氏(JE1XUZ)より海外運用の魅力から始まり海外運用の種類、具体的なやり方、海外運用で守らなければいけないこと、注意点など実践的な内容で講話をしていただきました。結びに加藤氏より現地HAMとの交流によりHAMライフをより充実したものになることを実体験(写真)で締めくくっていただきました。

(写真：地方からのフォト)

埼玉県支部大会・HAMの集い開催

埼玉支部大会・HAMの集いを3月18日(日)に三郷市文化会館大ホールで開催されました。

当日は、支部事業報告、事業計画、第35回オール埼玉コンテスト表彰式、クラブ活動発表、JARL会員新規継続受付、QSLカード転送受付、電波相談コーナー、電子申請普及促進活動、メーカー展示、JAIYAA公開運用、公演(加藤氏による移動運用の勧め、須田氏によるYOTA報告)、子どもスタンプラリー、ラジオ工作教室、ジャンク市、FCCライセンス試験、渡部まいこミニライブ、お楽しみ抽選会をおこない、350名以上のアマチュア無線家や地元の皆さんがご来場いただき楽しんでいただきました。

(写真：地方からのフォト)

群馬県

平成30年度群馬県支部大会

日時 7月8日(日)10:00~15:00

場所 水上宝台樹スキー場「カフェテリア ベガサス」
群馬県利根郡みなかみ町藤原3839-1

前夜祭 7月7日(土)18:00~

※詳細はJARL NEWS春号、支部HP (<http://www.jarl.com/gunma/>) をご覧ください

ぐんま会員増強キャンペーン実施中

群馬県支部では、JARL会員の増加を図るためキャンペーンを実施しています。支部主催行事においてJARLへ入会した方に記念品を贈呈します。詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/gunma/>) をご覧ください

2 エリア

東海地方

地方本部

第13回愛・地球博記念コンテスト

○中日新聞社のご後援により上位入賞者には「中日新聞社賞」が贈呈されます!ふるって、ご参加ください ○親子で楽しめる「モリゾー&キッコロ種目」にぜひご参加ください ○今年度も「XPO記念コンテスト」とのタイアップ企画も実施

主な変更点 ○同一バンドにおける重複交(受)信(同一局を2回以上交(受)信)は、電信、電話(FM、SSB等)に加え、電話(D-STAR)それぞれ1交(受)信ずつ得点とすることができるよう変更 ○書類提出方法として試行的に「専用Webサイトから送る方法」を開始

日時 9月22日(土)21:00~23日(日/祝)12:00(JST)

※23日00:00~06:00の間は除く

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局・SWL

使用周波数帯 JARL コンテスト使用周波数帯、1.9MHzバンド、1200MHz以上の各アマチュアバンド(1.9MHzバンドは1907.5~1912.5kHzを使用、1200MHzバンド以上は総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による)

部門 ○電話部門(※1) ○電信部門 ○電信電話部門(※2)

参加部門・種目・コードナンバー(別表)

※1:電話部門の各種目は、空中線電力20W以下(HF帯は10W以下)とし、電力を低減して参加することを認める

※2:電信電話部門は、電信のみまたは電話のみの交受信でも参加可

※3:シングルオペは、コンテスト中の運用に関わるすべてのこと(ログ記入、重複交信、マルチのチェック、設備操作など)を一人でおこない、それ以外はマルチオペとする。電話やネットなどでコンテストに関する情報を入手した場合、マイクコントロールなど第三者の助けを借りて運用した場合、同一周波数を複数の局で相互に譲り合いながら運用した場合はマルチオペとみなす

※4:HFローバンドは、1.9MHzバンド、3.5MHzバンド、7MHzバンドを使用(1.9MHzバンドは電話不可)、HFハイバンドは14MHzバンド、21MHzバンド、28MHzバンドを使用

※5:モリゾー&キッコロ種目は20歳以下の子と、その父母または祖父母の2名で、子のコールサインを使って参加するマルチオペ種目で、次の条件を満足する場合にのみ参加。※それ以外はオールバンドとして扱う

・2波以上の電波の同時発射は禁止

・空中線電力は20W以下(HF帯は10W以下)とし、電力を低減しての参加を認める

・運用する者は子の無線局免許状の範囲内で無線機を操作

※6:モリゾー&キッコロ、ジュニア種目は、年齢が20歳以下のオペレータの運用による交信局数が全体の80%以上であるものとする

※7:モリゾー&キッコロ、QRP、SWL、ジュニア種目は使用するバンド数に関係なくオールバンドにエントリーとみなす。1200MHzバンド以上、SWLは、使用するバンドに制限なし

※8:QRPは、空中線電力5W以下、電力を低減しての参加を認める

※9:D-STARの交信は、DVモード(デジタル音声通信)かつシンプレックスでおこなうもの

呼出 ○電話「CQ AIコンテスト」(またはCQ 愛コンテスト) ○電信「CQ AI TEST」

コンテストナンバー交換 RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都府県支庁ナンバー 例1:相手局のシグナルレポートが「59」,自局の運用場所が愛知県「20」の電話:「5920」 例2:相手局のシグナルレポートが「599」,自局の運用場所が東京都「10」の電信:「59910」

交信上の禁止事項 ○クロスバンド、クロスモードによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○シングルオペ、モリゾー&キッコロ種目の同一または異なるバンドにおける電波の同時発射 ○マルチオペ(モリゾー&キッコロ種目を除く)の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○レピータ等による中継交信 ○JARLコ

(別表)使用周波数帯

部門	種目名称	コードナンバー
電話	オールバンド	PA
	HF ローバンド(※4)	PHL
	HF ハイバンド(※4)	PHH
	HF バンド	PHF
	50MHzバンド以上	PVU
	D-STAR(※9)	PD
マルチオペ	オールバンド	PMA
	モリゾー&キッコロ(※5, 6, 7)	PMMK
電信	オールバンド	CA
	1.9MHzバンド	C19
	HF ローバンド(※4)	CHL
	HF ハイバンド(※4)	CHH
	HF バンド	CHF
	50MHzバンド以上	CVU
マルチオペ	オールバンド	CMA
電信電話	オールバンド	XA
	3.5MHzバンド	X35
	7MHzバンド	X7
	14MHzバンド	X14
	21MHzバンド	X21
	28MHzバンド	X28
	50MHzバンド	X50
	144MHzバンド	X144
	430MHzバンド	X430
	1200MHzバンド以上	XG
	HF ローバンド(※4)	XHL
	HF ハイバンド(※4)	XHH
	HF バンド	XHF
	50MHzバンド以上	XVU
	QRP(※7, 8)	XQRP
	SWL(※7)	XSWL
	ジュニア(※6, 7)	XJ
マルチオペ	オールバンド	XMA
	ジュニア(※6, 7)	XMJ

ンテスト使用周波数帯からの逸脱

得点・マルチプレイヤー [アマチュア局] ○得点：連絡設定後、コンテストナンバーの交換が完全にされた交信1点 ※同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信)は、電信、電話(FM, SSB等)、電話(D-STAR)それぞれ1交信ずつ得点できる ○マルチプレイヤー：完全な交信をした相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁 ※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプレイヤーとする [SWL] ○得点：送信・受信局の呼出符号、送信局のコンテストナンバーの完全な受信1点 ※同一バンドにおける重複受信は、電信、電話(FM, SSB等)、電話(D-STAR)それぞれ1受信ずつ得点できる ○マルチプレイヤー：完全な受信をした相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁 ※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプレイヤーとする

総得点 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプレイヤーの和 ○上記以外の場合：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート、ログシート(または同形式のもの)を使用、サマリーを一番上にし、左上をホチキスなどで留める ※用紙はA4に限る。旧B5様式は使用できない ○移動運用して参加した

局：運用場所を市区町村名まで明記 ○マルチオペ種目：コンテスト中に運用した者の姓名(またはコールサイン)、無線従事者資格、続柄(モリゾー&キッコロ種目のみ)、年齢(モリゾー&キッコロ種目の子およびジュニア種目のみ)を意見欄に明記 ※同欄に全部記入できない場合は、サマリーシートの裏面または別用紙(他の書類と同サイズとします)に記入。ログシートには交信ごとに運用した者の名前を記入 ○シングルオペジュニア種目：運用した者の年齢を意見欄に明記 ○書類は前出の種目のうち、いずれか1種目のみに提出 ※2以上の局で参加したときは、そのいずれかの1局に限る ○入賞対象局：次に掲げる資料等の提出を求める場合がある ・交信または受信時に記入したログ(オリジナルログ) ・送信機の名称、測定出力など運用時のデータ

提出締切 10月21日(日)消印有効

提出先 ○郵送：〒470-0391 豊田北郵便局私書箱20号 JA2RL「愛・地球博記念コンテスト」係 ※「コンテストログ在中」と朱書き ○Eメール：tokai-log@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp ○専用Webサイト：https://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/tokai-log.html ※専用Webサイトから書類を提出すると、簡易的なログチェックや即時受理通知も受けられます。今回から試行的に実施します ※Eメールで書類を提出する場合、JARL主催コンテストの電子ログと同形式とし、ログは運用バンドごとにまとめ、添付書類ではなくメール本文に貼りつける(引続きJARL電子ログR1.0形式に準じた書類の提出にご協力ください) ※専用Webサイトでは、サマリーシートの各項目を入力して電子ログR1.0形式に準じた書類を作成しそのまま提出することもできます(参考：CTESTWINをお使いの方は「JARL推奨旧フォーマット(R1.0)」を使用し、「周波数順に出力する」にチェック)

賞 ○各種目の書類提出局の数に応じ、10局以下の場合1位のみ、11～20局の場合1位と2位、21局以上の場合1～3位までの局、東海4県(静岡、岐阜、愛知、三重)の各県第1位の順位のJARL会員局に賞状 ○各種目において、前項に重複せず、かつ上位30%以内の各コールエリア第1位の順位のJARL会員局にも賞状 ○電話・電信電話シングルオペ、電信シングルオペ、マルチオペにおける東海4県・2エリア外の5区域ごとの最高得点局(JARL会員に限る)に中日新聞社賞 ○モリゾー&キッコロ種目参加局には抽選で記念品を贈ります(2018年度も継続の特別企画)

参加証 ○サマリーシートなどを提出する際、返信用封筒(住所、氏名、呼出符号(局を開設している方)、郵便番号を明記し、82円切手を貼った120mm×235mmの定型封筒)を同封したアマチュア局(SWL)には、参加証を発行 ○Eメールで書類を提出した場合、別途封筒を送付

失格事項等 ①ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合 ②2種目以上に書類を提出した場合 ③この規約に定める事項に違反した場合 ④鉛筆書きによる書類は書類不備扱い ⑤①およびコンテスト結果に対して異議の申し立てを受け、裁定の結果失格となった局は、失格の日から3年間は

東海地方本部主催コンテストに参加しても入賞を認めません ○参加局は、コールサイン、氏名等が結果発表の際に公表されることがあるのでその旨了承すること ○その他はJARLコンテスト規約に準じる

問合せ 提出先までSASE、またはEメール (tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp)・HP (http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/)

「XPO記念コンテスト」と「愛・地球博記念コンテスト」の共同企画による特別ルール

「XPO記念コンテスト」参照

後援 中日新聞社、一般財団法人地球産業文化研究所 (GISPRI)

2018東海地方ARDF競技大会 in 齋宮 2018高等学校ARDF競技大会 東海地区大会(併催)

日時 10月28日(日)受付 09:00~09:30 ※雨天決行
集合場所 三重県 宮川用水齋宮調整池管理事務所
〒515-0317 三重県多気郡明和町池村1738

競技方法 JARL制定のARDF競技の実施方法による
周波数 144MHz帯(電波型式:A2A)

競技クラス ○女性:W12/15/19/21/35/50/60 ○男性:M12/15/19/21/40/50/60/70 ※平成30年12月31日現在の年齢 ※クラス12は学校30年度小学生、クラス15は学校30年度中学生

参加費 JARL会員:1人2,500円 非会員:1人3,500円
※19歳以下会員:1人1,500円 非会員:1人2,500円
※傷害保険料、昼食代を含みます ※参加費の返還は原則いたしません

申込方法 下記のいずれかでお申込ください ①郵送:JARLのHPにある申込書と返信用封筒(82円切手、宛先記入)を同封し申込先へ ※申込書は三重県支部のHPにも掲載 ②メール:○郵送と同じ申込書をメールで申込先へ ※申込書原本は当日持参 ○メール件名を「東海地方ARDF競技大会申込」とする ※返信はメールでおこないますので返信用封筒は不要 ※当日申込書原本を確認できない方の競技参加はお断りする場合があります ※見学等の方で昼食を希望される場合は①②のいずれかで連絡。その場合は、昼食代として700円を申込先へ振込

申込先 〒511-0933 三重県桑名市西正和台4-11-6 後藤 直 ARDF競技大会事務局 宛て Eメール:jj2jix-jarl@memoad.jp [携帯電話]090-1722-8556

参加費振込先(代行) ○郵便振替口座 [番号]00880-2-101900 [名義]JARL鈴鹿

申込締切 10月19日(金)までに申込書、参加費とも、申込先へ届くようにお願いします

【審判員の募集】 審判員の募集をします、応募される方は7月28日(土)までに申込先にコールサイン・氏名・生年月日を明記してメールで連絡 ※折返し詳細を連絡します

【審判員の講習会】 審判員講習会を実施します、詳細は三重県支部HPをご覧ください

主催 JARL東海地方本部

運営主体 JARL三重県支部

※情報を適宜、東海地方本部(http://www.tokai-jarl.jp/honbu/)と三重県支部(http://jarl-mie.com/)のHPに掲載します

jp/honbu/)と三重県支部(http://jarl-mie.com/)のHPに掲載します

静岡県

平成30年度第2回支部運営委員、登録クラブ代表者会議、監査指導委員会会議

日時 7月15日(日)

場所 南部生涯学習センター

平成30年度静岡県支部大会・ハムの祭典

日時 9月16日(日) 10:00~15:00

場所 藤枝市生涯学習センター 藤枝市茶町一丁目 国道1号線岡出山交差点北へ、藤枝市役所を過ぎ旧道の交差点を超えてすぐ

内容 支部大会 10:30~ ○29年度事業報告・決算報告等 ○30年度事業計画・予算案 ○第28回静岡コンテスト入賞者表彰 ○東海QSOコンテスト入賞者表彰 ○祭典・講演 ※講演者と話し合い中のため、決まりしだいの支部のHPに掲載します ○各クラブによる展示・販売・実演ジャンク等 ○参加クラブ旗掲示、その他 ○無線機・アンテナメーカーの展示 ※皆様多数のご来場をお待ちしております

問合せ ☎054-621-5058 [Eメール]jq2xta@jarl.com

※詳細は支部HP URL http://www.jarl.com/sizuoka-ken/ ※催物は変更することもあります

愛知県

超・初心者向けCW勉強会

日時 9月30日(日)10:00~16:00

場所 東別院会館(予定) 名古屋市中区橋2-8-45 ○交通:名古屋市営地下鉄名城線東別院駅下車、4番出口から西へ徒歩3分

対象 ○これからモールス符号を覚えようとしている方 ○これからCWで交信してみたいと思っている方 ※このイベントは、CWをはじめめるためのきっかけを作ることを目的とします。実際にCWで交信できるようになるには、イベント終了後、各自で十分な練習等が必要です

内容 [10:00~12:00]○モールス符号とその覚え方:これからモールス符号を覚えようとしている方向け [13:00~16:00]○CW交信にチャレンジ!:モールス符号を覚えている方向け

参加費 無料

持ち物 筆記用具とメモ用紙 ※お持ちの方は電鍵や無線機

申込方法 下記支部HP内の「イベント参加申込」サイトまたは往復はがきで、参加者のコールサイン、無線従事者免許の種類、住所、氏名、連絡先電話番号、メールアドレス等をお知らせください

申込締切 9月23日(日)必着 ※教室等の都合により、申込多数の場合は早期に募集を終了することがあります

申込先 ○Web: http://www.jarl.com/aichi/ ※専用申込サイトへ進んでください ○往復はがき:〒470-0391 豊田北郵便局私書箱20号 JARL愛知県支部

愛知県支部非常通信訓練

今回は愛知県主催「愛知県・東浦町津波・地震防災訓練」との合同訓練です。愛知県内アマチュア局の積極的なご参加をお願いします。

目的 愛知県全域を対象に非常通信訓練をおこない、より実践的な非常通信訓練の足掛かりとする

日時 10月28日(日)09:00~10:00

参加資格 原則愛知県内で運用する局であれば誰でも参加可 ※ハンディ機でも参加可能 ※県外からの参加、JARL会員以外でも可能

運用条件 ○144/430MHz帯:FM電話(シンプレックス) ○430MHz帯:レピータ利用による訓練も実施 ○D-STARによる訓練 ※非常電源利用などの制限なし、商用電源利用など自由 ※参加局には訓練参加証明(県外局は受信レポートで可)

訓練の種類 【FM電話(シンプレックス)】○144/430MHz帯 ○非常時を想定し運用周波数を事前公開せず、呼出周波数からエントリー ○サブ基地局が、空き周波数で「訓練・訓練・訓練+こちらはJ△2△△△+△△市からの運用です+訓練参加の局応答願います+どうぞ」のように送信 ○地区サポート局が、呼出周波数などで非常通信訓練のアピールやサブ基地局の運用周波数への誘導・案内、次の事項を通報・交換します ・自局の呼出符号 ・自局の運用地の市区郡名(JCC・JCGナンバー可) ・RSレポート(ハンディ機などSメーターがない場合は耳S可) ※QSLカード交換は交信局同士で決めていただきます 【FM電話(レピータ利用)】次の周波数(レピータ)を公開 ※都合によりレピータ運用が変更になることあり [430MHz帯] ○439.26MHz(JP2YGT, 豊川市) ○439.58MHz(JR2WB, 名古屋市中区) ○439.86MHz(JP2YGB, 名古屋市昭和区) ○レピータ経由でサブ基地局が「訓練・訓練・訓練」を前置し、各局と交信 ○通報内容:シンプレックスの訓練に準じる【D-STAR】D-STARレピータを公開 ※都合によりレピータ運用が変更になることあり [画像の送受信訓練] ○対象局:JP2YHE(439.19MHz)東海レピータのみとし、9:00~9:30までは愛知県からの送信に限定、9:30~10:00までは全ての局からの送信を受信 ○まずはDVモードで音声交信後、アンドロイドアプリRS-MSIAを使って画像を送信 ※送信する画像は160×120の低画質のもの [DVモード] ○JP2YHG(434.48MHz)弥富レピータ ○JP2YHE(439.19MHz)東海レピータ ○JP2YFO(434.08MHz)刈谷レピータ 【サブ基地局~愛知県本局】10:00開始(終了10:20分頃) ○愛知県本局として東海市非常通信協会(運用場所:愛知県東海市)が担当、運用 ○サブ基地局から愛知県本局あてに次の事項を通報し、愛知県本局が訓練規模を把握 ・自局の呼出符号 ・自局の運用地の市区郡名 ・RSレポート ・通報受付件数 ○訓練規模が把握できたら、愛知県本局から東浦町の「愛知県・東浦町津波・地震防災訓練」会場局へ無線通信により報告 ○会場局から「非常通信訓練終了」を愛知県本局へ返信、その後愛知県本局からの一斉通報をもって全ての訓練

終了

訓練参加証明 サブ基地局との非常通信訓練の交信が成立した局に、希望により支部の「非常通信訓練参加証明書」(無料)を発行。はがきで次の事項を報告 ・自局の呼出符号 ・周波数帯 ・交信開始時刻 ・交信相手局(サブ基地局)の呼出符号 ・相手局信号のRS(レピータ信号で可) ・運用地の市区郡名 ・その他参考事項(送信出力、アンテナ形式、アンテナ地上高など記述自由) ・証明書の送付先(郵便番号、住所、氏名) [送付先]〒476-0003 愛知県東海市荒尾町宮裏1-46 辻隆一郎(JF2SYH)方 愛知県支部非常通信ネット係あて、11月11日(日)まで(当日消印有効) ※証明書は12月中旬までに発送予定

受信レポート サブ基地局と交信できなかった局(愛知県外局でも適用)でも、次の受信レポートで希望により「非常通信訓練参加(受信)証明書」(無料)を発行 ※その他は前述の「訓練参加証明」の要綱に準じる ・自局の呼出符号またはSWLナンバー ・受信日時 ・サブ基地局の呼出符号 ・サブ基地局のRS ・受信地の市区郡名 ・その他の参考事項(アンテナの形式、アンテナの地上高など記述自由) ・証明書の送付先(郵便番号、住所、氏名)

問合せ先 ○〒476-0003 愛知県東海市荒尾町宮裏1-46 辻隆一郎(JF2SYH) ○Eメール: jf2syh@outlook.jp ※電話での問合せはご遠慮ください

三重県

FOX2018(フォックスハンティング)

緑あふれる鈴鹿の山々と伊勢湾を望める広大な景観フィールドでフォックスハンティングを楽しみましょう。ハンディートランシーバー(内蔵アンテナ)だけでも楽しめるように、無指向性アンテナと指向性アンテナの2部門を設けています

日時 9月9日(日) 受付開始12:30 開会13:00

場所 三重県民の森 〒510-1251 三重県三重郡菰野町千草7181-3 ☎059-394-2350

集合場所 三重県民の森・ふれあいの館

競技周波数帯 144MHz・FM

参加部門 ○指向性アンテナ部門 ○無指向性アンテナ部門

参加費 ○JARL会員:100円 ○非会員:200円

※詳細は支部HP(<http://jarl-mie.com/>)参照

JARL入会感謝キャンペーン

○期間中JARLに入会すると、QUOカードなどをプレゼント ○紹介者・ライフメンバーにもプレゼント

期間 4月1日~11月25日

対象者 期間中に入会された正員・社団会員・准員またはライフメンバーで正員に準じた年会費を支払われた方(注2)、入会の紹介者(注3)で、本年度の三重県支部大会に出席(注1)できる方 注1)三重県内の新規入会会員と紹介者はこの限りではありません ※支部大会に欠席されても内容③を除き対象となります ※支部大会は、11月25日(日)津市内の予定 注2)ライフメンバーは先着20名の方限定 注3)入会紹介者はJARL会員で一人1回(1口)に限ります 注4)

JARL本部キャンペーン「青少年お試し入会」との併用不可

内容 下記①②③を対象者にプレゼント ①入会者にQUOカード1,000円相当分 ②ライフメンバー、入会紹介者にQUOカード500円相当分 ③対象者のコールサインを印刷した三重県支部発行のQSLカード(J-カード)を50枚(注5) 注5)支部大会出席者で支部大会の1週間前までに事前連絡された方を対象 ※コールサイン印刷時間必要のため 注6)三重県内の入会者と紹介者の方で、支部大会に出席できない方には①または②のみ郵送

申し込み方法・詳細 支部HP JARL入会感謝キャンペーンページ参照 ※支部トップページからリンク http://jarl-mie.com/00_90th/Campaign-MIE-2018_rev1.pdf

3 エリア 関西地方

地方本部

第48回XPO記念コンテスト

今年度も東海地方本部主催の「愛・地球博記念コンテスト」との共同企画があります。

日時 9月17日(月/祝) 06:00~18:00 (JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局 ※8J, 8Nで始まる局の参加は歓迎するが、提出ログはチェックログとして扱う

参加部門・種目

種目	コードNo.	
	電信	電信電話
シングルオペマルチバンド	CM	FM
シングルオペ1.9MHzバンド	C19	—
シングルオペ3.5MHzバンド	C35	F35
シングルオペ7MHzバンド	C7	F7
シングルオペ14MHzバンド	C14	F14
シングルオペ21MHzバンド	C21	F21
シングルオペ28MHzバンド	C28	F28
シングルオペ50MHzバンド	C50	F50
シングルオペ144MHzバンド	C144	F144
シングルオペ430MHzバンド	C430	F430
シングルオペ1200MHzバンド	C1200	F1200
マルチオペマルチバンド	CC	FC

呼出 ○電信「CQ XPO TEST」 ○電話「CQ XPO コンテスト」

コンテストナンバー RS(T) + JARL制定の都府県・地域等のナンバー 例1) 電信: 59925 (大阪府内運用の局が相手局にRST599のレポート) 例2) 電話: 5910 (東京都内運用の局が相手局にRS59のレポート)

使用周波数 1.9~1200MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯を除く)の各アマチュアバンド ※3.5MHz帯は3.510~3.525MHz, 1200MHz帯は総務省告示の使用区別, その他はJARLコンテスト周波数

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○マルチオペの同一バンド内における2波以上の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○レピータ, VoIP, 遠隔操作局を使用した交信 ○シングルオペが複数のコールサインで書類を提出するこ

と ○マルチオペとして参加した人が、同一地点から他の局で参加すること ※マルチオペ局の得点とすることも書類提出もできない

得点 完全な交信1点 ※同一バンド内における重複交信は電波型式が異なっても得点にできない

マルチプライヤー 各バンドで交信した異なる都府県・地域等の数

総得点 ○マルチバンド: 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド: 当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプライヤー

書類提出 ○参加局は両部門を通じて1つの種目のみに提出 ○Eメールによる提出を推奨 【電子ログ】JARL制定のものまたはこれに準じる形式で本文に記入, ja3test@jarl.comに送る ※「件名」は、あなたのコールサイン ※FD, MO, SDなどのメディアでの提出は無効 ※電子ログ提出時のお願いと注意事項は<http://www.eonet.ne.jp/ja3-test/>参照 【郵送】JARL制定のサマリー・ログシートまたはこれと同形式のものを使用, 〒569-1032 高槻市宮之川原 2-3-10 上村方 JARL 関西地方本部コンテスト委員会あてに送付

提出期限 Eメール, 郵送とも10月17日(水)

注意事項 ○コンテスト結果送付希望局は, SASE(返信用封筒・長形3号に自分の住所・氏名を記入し82円切手を貼る)を同封 ○サマリーは記入する個所が多いので記入もれがないようにする。宣誓に対する日付, 署名もお忘れなく ○移動局の場合, 移動先を必ず記入 ○社団局・マルチオペは書面的場合, オペレータの資格・コールサイン(氏名)を意見欄に記入。電子ログ提出時はマルチオペリストの欄に記入 ○電子ログによくある間違いとして, 送受信レポートにRS(T)だけが書かれていたり, RS(T)が抜けている ○オリジナルログの提出を求める場合がある

賞 次の順位の局に賞 ①各部門・種目について提出局数に応じ, 10局以下の場合1位, 11~20局の場合2位まで, 21~30局の場合3位まで, 31局以上の場合5位まで ②前記①に重複せず, かつ当該種目における上位30%以内にある各コールエリア第1位

失格 JARLコンテスト規約に準じる

クレーム JARL NEWSで結果発表後, 20日以内に連盟本部に準じた書面で書類提出先まで

「XPO記念コンテスト」と「愛・地球博記念コンテスト」の共同企画による特別ルール

今年も東海地方本部主催「愛・地球博記念コンテスト」との共同企画を実施します。ぜひ両コンテストに参加して, 書類を提出ください

ルール ○「第48回XPO記念コンテスト」と「第13回愛・地球博記念コンテスト(SWL種目を除く)」の両方に参加し, それぞれに書類を提出すること(この特別ルールのために別途ログを提出する必要はありません。両コンテストにそれぞれ書類を提出すると, 自動的にこの特別ルールが適用されます ※失格等の場合は除く ○参加局のコールサインは, 両コンテストとも同一であること(移動地を表すコールエリア番号等は異なっても良い) ○部門, 種目等に関わらず, 両コンテストの総得点の合計点で競う ○合計点が上位5位まで

滋賀県

第22回ALL滋賀コンテスト

前年度からの変更点 ○マルチOP部門のエントリー条件を明確化。2名以上のコールサインもしくは氏名と従事者資格を記載すること ○同一バンドで100局以上を交信した場合のチェックシートを添付することは廃止としました ○昨年度まで失格事項に記載していた「同一バンドにおける重複交信がログシートに記載されている交信の2%を超え、かつ、その重複交信を得点としている場合」は、削除とした ※得点については、主催者側で再計算しており、「重複交信が交信の2%を超え、かつその重複交信を得点としている場合」でも、計算し直しているため

日時 7月16日(月/祝) 10:00~12:00, 13:00~15:00

参加資格 日本国内のアマチュア局

周波数帯・使用周波数 7/14/21/28/50/144/430MHz

※JARL主催コンテスト使用周波数帯に準ずる

参加部門・種目・コードナンバー ※必ず該当のコードをサマリーに記入

部門・種目・コードナンバー	電信		電信電話	
	県内局	県外局	県内局	県外局
シングルオペ マルチバンド	CM	OCM	FM	OFM
シングルオペ スプリントA 午前の部 (任意の3バンド)	CMSA	—	FMSA	—
シングルオペ スプリントB 午後の部 (任意の3バンド)	CMSB	—	FMSB	—
マルチオペ マルチバンド	CMM	OCMM	FMM	OFMM
シングルオペ QRP (任意の3バンド以下)	—	—	QRP	—
シングルオペ 7MHz	C7	OC7	F7	OF7
シングルオペ 14MHz	C14	OC14	F14	OF14
シングルオペ 21MHz	C21	OC21	F21	OF21
シングルオペ 28MHz	C28	OC28	F28	OF28
シングルオペ 50MHz	C50	OC50	F50	OF50
シングルオペ 144MHz	C144	OC144	F144	OF144
シングルオペ 430MHz	C430	OC430	F430	OF430

交信相手 日本国内のアマチュア局

呼出方法 [電信]○県内局「CQ SI TEST」○県外局「CQ SHIGA TEST」 [電話]○「CQ滋賀コンテスト」(県内局は「滋賀県内局」もしくは「県内局」を送出)

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+運用地のJCCまたはJCGナンバー ○県外局:RS(T)+運用地の都府県支庁ナンバー

得点 県内局との完全な交信5点, 県外局との完全な交信1点

マルチプレイヤー ○県内局:バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く) ○県外局:①第1マルチ:バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く) ②第2マルチ:滋賀県内局と交信したバンド数

総得点 ○県内局:バンドごとの得点の和×バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数 ○県外局:バンドごとの得点の和×上記①第1マルチ×上記②第2マルチ

書類提出 書類は、いずれか1種目のみの提出 ※提出後の変更は認めない ○サマリーシート:JARL制定またはそれに準ずるものに必要事項を記載。移動局は運用場所を明記 ○ログシート:JARL制定またはそれに準ずるもの ○Eメールでの書類提出の場合、原則JARL形式に準ずるもの

提出方法 郵送もしくはEメール

締切 7月31日(火)消印有効(Eメール:送信時のタイムスタンプが7月31日23:59JSTまで)

賞 参加部門ごとに、その書類提出局数に応じて賞状 ○入賞局に賞状 ○上記のうち、滋賀県内局の優勝局に副賞

禁止事項 ○レピータ・クロスバンド・クロスモードによる交信 ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○複数部門への書類提出 ○コンテスト中の運用場所の変更(マルチが変更にならない範囲での移動は有効とするが、固定→移動, 移動→固定はマルチに変更がなくなるとも認めない) ○マルチオペの同一バンド内における2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○上記以外はJARLコンテストに準ずる

注意事項他 ○シングルオペスプリントA, シングルオペスプリントBは、県内局のみとし、任意の3バンドを選択 ※2バンド以上において、県内局, 県外局ともに1局以上交信していなければ、エントリーすることができない ※運用バンド数の制限はおこなわないため、上記条件を満たすバンドを2バンド以上選択し、書類提出 ○シングルオペスプリントAは、10:00~12:00の2時間, シングルオペスプリントBは、13:00~15:00の2時間で運用 ○QRP部門は、県内局電信電話部門のみとし、空中線電力5W以下。運用バンド数は問わないが、書類提出時に任意の3バンドを選択 ○マルチOP部門は2名以上で参加することとし、サマリーの意見欄にコールサイン(もしくはフルネーム)と従事者資格を記載(2名以上の記載がない場合はチェックログ) ○滋賀県内局の移動局は、必ず移動地を市町名まで明記(明記されていない場合は、県内局と認めない) ○同点による順位付けについては、最終交信時刻が早い方、終了時刻も同じ場合は延べ運用時間が短い方が上位 ○郵送での提出者は、封筒の差出人に、エントリーした「コールサイン」を記載 ※ログ提出状況をWeb上でおこなうため。コールサインの記載がない場合は、Webのログ提出状況にアップされないこともあるので注意 ○コンテスト開催日当日からログ提出締切日3日間程度(郵送での到着最終日)までの毎日23時頃までに、支部HPで、提出者のコールサインのみアップをおこなう ※締切日間の提出の場合は、サマリー・ログの到着確認が、締切日後になる可能性が高くなるので、できるだけ早く提出 ○記念局, JARL特別局等との交信は有効とするが、記念局やJARL特別局自身の提出書類はチェックログ扱い ○上記以外は、JARLコンテストに準ずる

失格事項 ○提出書類, 記載内容に不備があった場合 ○締切日以降の到着 ○審査の結果, 提出書類に虚偽の記載が認められる場合 ○本規約に定める事項に違反した場合 ○郵便料金不足 ○上記以外は、JARLコンテストに準ずる

提出先 ○郵送：〒524-0022 滋賀県守山市守山1-3-3 辻正道 (JN3DRB) ※封筒に朱書きで「滋賀コンテストログ在中」, 差出人にエンターした「コールサイン」を記載 ○Eメール：si-contest@jarl.com ※subjectは、滋賀コンテスト(自局のコールサイン)もしくは、SI Contest(自局のコールサイン)

問合せ先 Eメールでsi-contest@jarl.comまで、またはSASEにて上記書類提出先まで(電話不可) ※支部HPもご参照ください

奈良県

アンテナ製作講習会

この製作講習会は、7/21MHz 2バンドツェップアンテナの製作からアンテナ調整の仕方までおこないます。「バラン不要で超小型軽量!!」「これでもダイポールには負けません!!」

今回製作するアンテナは、実際の移動運用や固定局での使用実績も多数あります。

給電部のコンデンサは、耐圧6kVを使用し、100W(SSB)で運用使用できます。

自作のアンテナ製作に挑戦しませんか。みなさまの参加をお待ちしています

日時 7月22日(日) 10:00~17:00(9:30より受付)
※雨天の場合はアンテナ製作と調整方法の説明のみで調整実習を割愛する場合があります

場所 「かみくぼオート」(廃業)修理工場跡 奈良県桜井市桜井666-11

駐車場 近くの「桜井脇谷斎場」をご利用ください

内容 7MHz・21MHz 2バンドツェップアンテナの製作
全長約12m(7MHzは短縮, 21MHzはフルサイズ)

使用部材 エレメント用耐熱電線, マッチング用コンデンサー, 塩ビ管, ペットボトルキャップ, Mコネクター等

費用(材料費込み) 5,000円 ※当日, 現金にてお支払いください。直前にキャンセルされた場合, 費用請求する場合があります

持参品 工具用意しますが数が少ないためお持ちの方はベンチ, 20~30Wのハンダごて, 0.6~0.8mm糸ハンダ, ハンダごて台, ニッパー, ラジオペンチ, 拡大鏡等工具を持参ください

昼食 昼食や飲料等は各自でご用意ください ※支部では, コンビニ等で昼食を購入予定です。必要に応じて当日注文をうかがいます

定員 15名 ※定員になり次第締切

締切 7月8日(日) 必着(部材調達のため)

その他 他府県の方の参加も歓迎

申込み コールサイン, 名前, 住所, 連絡先(電話番号, FAX番号, メールアドレス)を記入のうえ, メール, FAX, 郵送にて ※受付後, 詳細をメール等で, 案内します

申込/問合せ 〒634-0071 奈良県橿原市山之坊町106-4 米田泰之 JF3BCH [tel/fax] 0744-41-6164 (20時以降で)

Eメール: jf3bch@jarl.com

※製作品の写真や案内図, 過去の講習会風景などの詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>) をご覧ください

第44回JARL奈良県支部 V・UHFコンテスト

実施日・周波数帯・時間帯(JST) [第1日目 8月11日(土)] ○28MHz 19:00~20:00 ○50MHz 20:00~21:00 ○144MHz 21:00~22:00 ○430MHz 22:00~23:00 ○1200MHz&UP 23:00~24:00
[第2日目 8月12日(日)] ○1200MHz&UP 08:00~09:00 ○430MHz 09:00~10:00 ○144MHz 10:00~11:00 ○50MHz 11:00~12:00 ○28MHz 12:00~13:00

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局

使用周波数帯 28MHz~10.1GHz(10.4GHzは10.1GHzを含む) ※28MHz~430MHz帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯を, 1200MHz帯以上は総務省告示の周波数使用区別を遵守

参加区分 ○県内局: 奈良県内で運用するアマチュア局
○県外局: 奈良県外で運用するアマチュア局

部門・コードナンバー [注] ○CW マルチは電信部門のうち2部門以上の総和, MIX マルチは電信・電信電話部門のうち2部門以上の総和で申請 ○各マルチ部門は他の部門との重複申請は認めない。他の部門はバンドごとに申請可 ○1200MHz&UP 部門: 1200MHzから10.1GHzまでの複数周波数帯をまとめて申請, 周波数帯が異なれば同一局との交信であっても1交信1点として扱う ※1200MHz~10.1GHzの中の1周波数帯のみでの参加は「1200MHz&UP 部門」で申請(10.4GHzは10.1GHzを含む) ○電話のみによる参加は「電信電話部門」で申請

部門	コードナンバー		
	県内局	県外局	
電信	28MHz	NC28	GC28
	50MHz	NC50	GC50
	144MHz	NC144	GC144
	430MHz	NC430	GC430
	1200MHz&UP	NC1200UP	GC1200UP
	CW マルチ	NCM	GCM
電信電話	28MHz	NX28	GX28
	50MHz	NX50	GX50
	144MHz	NX144	GX144
	430MHz	NX430	GX430
	1200MHz&UP	NX1200UP	GX1200UP
	MIX マルチ	NXM	GXM

呼出 県内局, 県外局の判別できる呼出を実施 ○電信「CQ NR TEST DE JA3□□□(NR) ○電信移動局「CQ NR TEST DE JA3□□□/3(NR) ○電話「CQ 奈良コンテスト こちらは(奈良県内局) JA3□□□ ○電話移動局「CQ 奈良コンテスト こちらは(奈良県内局) JA3□□□(ポータブル3等の移動地) ※(/NR)内は奈良県内局が呼出す場合

応答例 ○常(設)置場所運用「こちらは, JA3□□□ RS(T) 52(N) (52=免許年: 西暦の下2桁, N=奈良県内局) ○移動運用「こちらは, JA3□□□ポータブル3等の移動地 RS(T) 52(N) (52=免許年: 西暦の下2桁, N=奈良県内局)

コンテストナンバー RS(T) + 現在のコールサインで局免許を最初に貰った年: 西暦の下2桁(2桁) + (県内局は「N」) ※再免許以降の免許年ではない 例) RS(T) = 59(9) 最初の免許年が西暦1952年の場合: 県外

局は59(9)52を送信、奈良県内局であれば、59(9)52Nを送信

交信の相手局 ○県内局：日本国内で運用するすべてのアマチュア局 ○県外局：奈良県内局に限る(県外局同士の交信は無効)

得点 コンテストナンバーの完全な交換かつ、有効な交信をもって1点 ※有効な交信とは：後述の「交信上の制約事項」に抵触していないこと

マルチプレイヤー ○第1マルチ：相手局コールサインのテールレターの違いで1点 ○第2マルチ：相手局の局免許年の違いで1点

得点の計算方法 [電信部門・電信電話部門](マルチ部門を除く) ○28MHz～430MHzの場合：当該周波数帯で得た得点の和×当該周波数帯で得た第1マルチの和×当該周波数帯で得た第2マルチの和 ○1200MHz&UPの場合：1200MHz以上10.1GHz迄の各周波数帯で得た得点の和×1200MHz以上の全周波数帯で得た第1マルチの和×1200MHz以上の全周波数帯で得た第2マルチの和 ※1200MHz以上部門は1枚のLOGにまとめて記入、備考欄または空欄に周波数帯を明記 [MIXマルチ部門] 電信部門・電信電話部門の得点。CWマルチ部門は電信部門のみの得点 各運用周波数帯で得た得点の和×各運用周波数帯で得た第1マルチの和×各運用周波数帯で得た第2マルチの和例)8点(8局交信)×第1マルチ=5(テールレターの違い、A、P、S、Y、W)×第2マルチ=4(局免許年の違いで52、66、70、02の各年)=総合計8×5×4=160点

交信上の制約事項 ○コンテスト期間中の運用場所の変更は同一県内に限り移動を認める ○同一局との交信は同一周波数帯内では電波型式が異なっても1回限り ○同一周波数帯の交信のみ得点と認める ○同一周波数帯で2波以上の電波の同時発射を禁止 ○レピータによる交信・ゲストオペレーター制度による交信を禁止

欠格事項 ○電波法令、JARLコンテスト規約、奈良県支部V・UHFコンテスト規約(当記載文)に違反した場合 ○2日間を通じて同一周波数帯に重複した局を記載し得点として申請した場合 ○同一周波数帯で2部門にわたり申請した場合 ○提出書類に不備を認めた場合 ○県支部コンテスト委員会の審査、判定による事項

結果の発表 サマリー、ログの提出局、得点(順位)はJARL NEWS、支部HPに発表

賞典 書類提出者でコンテストでの欠格事項がないJARL会員に以下の賞 《一般賞》入賞は各区分、部門別に申請された局数に応じて原則として次のとおり ・5局以内：1位のみ ・6局以上～10局まで：2位まで ・11局以上～20局まで：3位まで ・21局以上：5位まで 《参加賞》QSLカードタイプの参加賞をQSL転送業務にて発送 《特別賞》○県内局で5年間連続して書類提出した局に対して局単位で発行 ※前年度特別賞を受賞した局は受賞年度の次年度以降から再び5年連続をカウント ○表彰対象局は同一周波数帯(最小限1周波数帯)に毎回20局以上の有効な交信をし、5年間連続して書類を提出 ○受賞者には賞状、副賞 ※副賞：県内局の優勝者で奈良県支部のJARL会員に限る ※表彰内容はその都度、コンテスト委員会にて決定 ○参加区分：県内局の入賞者で奈良県支部の会員は毎年3月おこなわれる支部大会・ハムの集いにて表彰

提出書類(注意事項含む) ○JARL制定のサマリー、ログシートまたは同様式を使用 ※ログシートのマルチ欄はテールレター、局免許年を記入 ○封筒の表に必ず朱書きで「コンテスト書類在中」と添え書き ○移動運用局はサマリーシートの移動地/運用地欄に全ての移動地名を明記 ○社团局の場合はサマリーシート意見欄または裏面に運用者名(コールサイン)、無線従事者の資格を運用者個人ごとに明記 ○電子メールで提出するときは、JARL主催のコンテストの電子ログと同一形式とし、添付ではなくメール本文に貼りつけ ※詳細は <http://www.minami3.com/naratest/> 参照

個人情報の取扱について サマリーシートに記入された住所、氏名、電話番号、Eメールアドレスは、奈良県支部コンテストの実施や結果発表などの運営に関してのみ使用し、それ以外には使用いたしません。結果発表やコメントの公開については、コールサインのみ。

提出期限 8月31日(金)必着(郵送の場合は当日消印有効)

提出先 ○郵送 〒631-0811 奈良県奈良市秋篠町1170-35 吉岡武彦 気付 JARL奈良県支部 コンテスト委員会 ○Eメール：naratest@jarl.com ※受付期間のみの設置

その他 ○不明な事項がある場合、ja3qxx@jarl.comまたは、SASE(切手を貼った封筒を同封)にてコンテスト書類提出先まで ○本コンテスト規約、提出LOGサンプルは、支部HP(<http://www.jarl.com/nara/>)で、ご覧いただけます

フィールドミーティング

本年もフィールドミーティングを、下記の要領で開催しますので、お友達、ご家族をお誘いいただき多数の皆様のご参加をお待ちいたします。なお開催内容の変更等は支部HPでお知らせします

日時 9月16日(日) ※08:00の天気状況で決定

時間 ○山の辺の道 10:00集合(約1時間半コース)

○ジャンク市 10:00～14:00

場所 (株)池利商店(三輪素麺)駐車場 桜井市芝(国道169号線沿い)

交通 奈良交通バス天理・桜井線「大三輪中学校前」下車すぐ JR三輪駅徒歩西へ10分

マップ 支部HPをご覧ください

山の辺の道でのウォーキングQSO 緑豊かな山の辺の道で歩きながらのQSOもよし、お喋りもよし、自然を優雅に楽しむもよし、日頃の煩わしさを忘れ森林浴をお楽しみください。昼食は途中の桧原神社境内でいただきますので、お弁当を持参してください。※境内には季節弁当を販売していますが、売り切れの場合もあります

ジャンク市(出店・出品料：無料) 自分には不要であっても、誰かには必需品、そんな出会いの場を提供します。単品持ち込みは特別コーナーで、多量持ち込みは特別スペースを提供します。買い手、売り手、どちらの立場でも結構です、気楽にご参加ください ※)有償・無償を問いませんのでジャンク市での販売品の提供をお願いします

QSLカード転送サービス QSLカード転送サービスをおこないます。必ずプリフィックス順に整理して持参ください ※その他の開催イベントや詳細は、支部

HP (<http://www.jarl.com/nara/>)に掲載しています
問合先 〒633-0091 奈良県桜井市桜井774-1 東 俊克
(ひがし としかつ) JM3BSH ☎090-3652-8104 E
メール jm3bsh@jarl.com

奈良県支部大会(ハムの集い)終わる

3月11日(日)に、桜井市立図書館(集会ゾーン研修室)で、奈良県支部大会(ハムの集い)を開催しました。

参加者は160名を越え、これは支部会員の2割以上にもなります。JARL組織の足下を支えているのは、紛れもなく支部組織であると再認識いたしました。

支部長挨拶、JARL理事挨拶、支部事業報告、収支報告や事業計画といった内容に加えて、JARL社員紹介、登録クラブ紹介、ハンド付けゲーム、講演会、意見交換会、奈良コンテストの表彰、QSLカードコンテスト、自作機器発表会、記念局8J3N2S/3運用などの多彩なイベントをおこないました。

講演会は、「アマチュア局の新スプリアス規格への対応 免許等のスプリアス経過措置期限到来後の手続き」と題して、一般財団法人日本アマチュア無線振興協会(JARD)から、思い出が詰まった愛着のある現用の無線機を使い続けたい方などへのアドバイスなどを含めて解説をしていただきました。

本年度も盛会のうちに支部大会(ハムの集い)は無事終了しました。みなさん、どうもお疲れさまでした。

※支部大会の詳細は、支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>)に掲載しています。(写真:地方からのフォト)

奈良公園 ARDF 練習会終わる

5月5日、ゴールデンウィークで人も鹿もいっぱい、奈良公園と世界遺産春日大社の飛火野で、恒例の第45回 ARDF 練習会をおこないました。好天に恵まれ、すがすがしい奈良公園の中を、中学生からおじさんまでが頑張って走り回っていました。

この練習会は、2018年全国高等学校 ARDF 競技大会 関西予選大会も兼ねており、関西3府県から、学生25名の参加がありました。一般参加者、引率の先生や運営スタッフを加えると約50名の盛大な大会となりました。

選手は7グループに分かれてスタートして、FOX-Oリング形式で開催をしました。FOXは、3.5MHzと144MHzの送信機を各5台使用しておこないました。

参加校は、灘高校・灘中学校(兵庫県)、兵庫工業高校(兵庫県)、紀北工業高校(和歌山県)、奈良育英高校・奈良育英中学校(奈良県)の6校でした。

大会のようすは、支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>)に掲載しています

担当 JF3KRL(奈良育英学園情報技術部)・JR3BKH(若草山クラブ) (写真:地方からのフォト)

和歌山県

第10回オール和歌山移動デー

和歌山県支部では今回も第10回オール和歌山移動デーを開催します。移動計画の中の方下記要領で申し出てください。※支部HPで公開します

実施日 7月22日(日)

申出内容 ○グループ名または代表者 ○移動予定市町

村名 ○QRV予定バンド・モード ※よろしければ移動された方運用時の写真提供ください

連絡先 JF3NIM 田中將夫 〒642-0001 海南市船尾237 [tel/fax]073-482-3202 [Eメール]jf3nim@jarl.com

CW・DXミーティング

日時 8月26日(日) 13:00~16:30

場所 東部コミュニティセンター 和歌山市寺内665番地 ☎073-475-0020

テーマ FT8で変わるDXの世界 コンディション低迷期の今、FT8は最適モードとして急激に広がりを見せていますが、これをもたらすDX界のプラスとかマイナスをお話ししましょう ※その他、いつものCW・DXの井戸端会議です ※お申し込みは不要です

世話人 JA3EQC 廣井五十二 ja3eqc@jarl.com

非常通信訓練

目的 地震・台風等の非常災害時、非常通信に協力可能なアマチュア無線局によって通報伝達の訓練をおこない、非常時の円滑な通信を確保するとともに、伝播調査を実施する。またアマチュア無線局の非常通信に対する意識高揚を図るとともに非常通信におけるD-STARの有用性の確認および普及を図る

日時 9月2日(日) 13:00~16:00JST

実施対象 和歌山県下のアマチュア局

呼出方法 ○不特定局呼出「訓練、訓練、和歌山県非常通信訓練 こちらはJ*3*** どなたか応答願います」○特定局呼出「訓練、訓練、和歌山県非常通信訓練J#3### こちらはJ*3***」

交信方法 RS、運用場所(市町村+地区名)、名前、10文字程度のメッセージの交換

運用周波数・運用時間帯 ○13:00~15:00 ○145.50MHz・FM

D-STARによる交信 15:00~16:00 D-STAR DVモードによる県内デジタルレピータの山掛け、ゲートウェイ通信 ※県内のデジタルレピータ局を使用している、通信確認ですので上述の訓練方式の通信ではなく、通常のメリット交換のみをおこなってください

交信レポートの提出 ○9月30日(日/当日消印有効)までに交信ログの写しを下記あて提出 ○CSV、TXT、PDF、EXCEL、WORD、紙による郵送いづれでも結構です。支部報に掲載させていただきます

提出先 〒641-0062 和歌山市雑賀崎6-48 池上和彦 JARL和歌山県支部非常通信係 Eメール jr3kuf@gmail.com

地方本部・鳥取県

2018中国地方合同ハムの集いin鳥取

日時 7月15日(日) 9:30~受付 10:00開会

場所 シャトー・おだか 鳥取県米子市尾高

内容 中国総通、JARL、中国地方本部、各支部長が参加予定 ○講演 北陸地方本部長 JA9BOH前川公男氏「デジタルモードを使った飛行機反射交信実験」について ○電子申請ブース ○QSLカードの転送箱 ○お楽しみ抽選会 ○15:00閉会 ○昼食のバイキングは690円 ※70歳以上は590円

前夜祭 7月14日(土) 18:30～
 費用 8,700円 ※宴会費・朝食付き
 申込 7月5日までに鳥取県支部長(jr3cde@jarl.com)まで

岡山県

ハムの集い岡山2018

アマチュア無線に興味をお持ちの方ならどなたでも参加できます(参加費・申込み不要)
 日時 8月5日(日)10:00～16:00 (09:30受付開始)
 会場 見島市民交流センター 倉敷市見島味野2-2-38
 ○有料駐車場をご利用ください ※近隣の商業施設には、絶対に駐車しないでください
 内容 ○各種講演 ○オール岡山コンテスト表彰式 ○メーカー展示 ○ジャンク市 ○抽選会ほか
 昼食 各自ご用意ください
 問合せ JH4LPY 梶田英司 Eメール: jh4lpy@jarl.com
 最新情報 支部HP <http://www.jarl.com/okayama/>

第31回 オール岡山コンテスト

日時 9月9日(日)9:00～21:00 (JST)
 参加資格 日本国内の全てのアマチュア局・SWL
 使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400 MHz帯 ※JARL主催コンテスト使用周波数帯 ※1200, 2400MHz帯, デジタルモードは, 総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分」による
 電波型式 電信, 電話, デジタル ※D-STARのDV, C4FM等は電話に, D-STARのDD, RTTY, PSK3, FT8等はデジタルに含める
 部門・コードナンバー

		コードナンバー			
		HF ローバンド 3.5～7MHz	HF ハイバンド 14～28MHz	VHF以上 50～2400 MHz	
県内局	シングル オペ	電信	LO-SC (P)	HO-SC (P)	VO-SC (P)
		電話	LO-SP (P)	HO-SP (P)	VO-SP (P)
		デジタル	LO-SD (P)	HO-SD (P)	VO-SD (P)
	マルチ オペ	電信	LO-MC (P)	HO-MC (P)	VO-MC (P)
		電話	LO-MP (P)	HO-MP (P)	VO-MP (P)
		デジタル	LO-MD (P)	HO-MD (P)	VO-MD (P)
県外局	シングル オペ	電信	LX-SC (P)	HX-SC (P)	VX-SC (P)
		電話	LX-SP (P)	HX-SP (P)	VX-SP (P)
		デジタル	LX-SD (P)	HX-SD (P)	VX-SD (P)
	マルチ オペ	電信	LX-MC (P)	HX-MC (P)	VX-MC (P)
		電話	LX-MP (P)	HX-MP (P)	VX-MP (P)
		デジタル	LX-MD (P)	HX-MD (P)	VX-MD (P)
SWL		L-SWL	H-SWL	V-SWL	

※QRP(5W以下)は、末尾に「P」を付ける

交信相手 ○県内局: 日本国内で運用する全てのアマチュア局 ※岡山県内に移動して運用する場合は, 県内局 ○県外局: 岡山県内で運用する全てのアマチュア局
 呼出 ○電信・デジタル・県内局「CQ OY TEST」・県外局「CQ OYX TEST」○電話「CQ岡山コンテスト」
 ※4エリアの局は, 自局コールサインに県名を付ける
 コンテストナンバー ○県内局: RS (T) + 市区郡ナンバー 県外局: RS (T) + 都府県支庁ナンバー
 得点 ○アマチュア局: 完全な受信を1点 ○SWL: 完全な受信を1点 ※同一バンド内での重複交信は,

モードが異なっても1回のみを有効

マルチブライヤー ○県内局: バンドごとの, 岡山県内の市区郡の数, 岡山県を除く都府県支庁の数 ○県外局: 岡山県内の市区郡の数 ○SWL: 県内局と同じ
 総得点 各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチの和

禁止事項 ○クロスバンド, クロスモード, レピータによる交信 ○マルチオペ局の同一バンドにおける2波同時発射 ○コンテスト中の運用地点の変更

失格 JARLコンテスト規定に準じる

書類提出 ○電子ログ: JARLフォーマットで作成(推奨) ○紙ログ: 用紙はA4判を使用

提出先 ○郵送: 〒719-3102真庭市大庭112 野矢秀馬 JR4BSV Eメール: morgen_0710@yahoo.co.jp

締切 10月10日(水)必着

賞 ○部門ごとに, 上位3局, 各エリア1位の局(上位3局, 県内局を除く)を表彰 ※同得点の場合は, 交信時刻の早い局, 出力の小さい局を上位とする ○岡山県内から運用した局, ニューカマー(開局3年以内を自己申告)に, 記念品を進呈

発表 JARL NEWS, 支部HP

島根県

2018出雲ハムの集いin島根

日時 8月19日(日)10:00～16:00
 会場 出雲市湖陵コミュニティセンター大ホール 〒699-0812 島根県出雲市湖陵町二部1320 ☎0853-43-2480

概要(内容・時刻は予定) [9:15～]受付開始 ※8:00～準備のお手伝いをお願いします [10:00～]開会の辞・来賓ご挨拶・祝電披露 [10:30～]○講演-1 ○講演-2 [12:15～]○記念写真撮影 ○アイボール会 ○昼食 [13:40～]講演-3 [14:20～]JARL島根県支部の現況報告 [14:40～]表彰式 ○JARL会員継続・10年以上 ○2016島根県OSO通信訓練コンテスト ○第37回島根対全日本コンテスト [15:10～]お楽しみ抽選会 [16:00]閉会

各種展示等 ○中国総合通信局(予定:10:00～13:30)1階「小会議室」アマチュア無線局電子申請「電子申請のブース」と「各種相談コーナー」を開設。開設, 変更, 再免許, ID/PWDの申込み等すべての申請ができます ○JA4RL/4公開運用(従事者免許証持参) ※事前運用(8/22～27) ○メーカー展示ブース, ジャンク市等 ※どなたでも出展可能です。ご連絡ください ○JARL入会受付, QSLビューロー発送受付, 記念写真の配布受付 ○その他

※詳細は, 今後の支部HPを必ずご覧ください

山口県

2018年ハムの集いin山口

日時 9月30日(日)10:00開会 16:00閉会
 場所 山口南総合センター 山口市名田島1218番地
 内容 ○講演(内容は現在調整中です) ○オール山口コンテスト表彰式 ○メーカー・ハムショップ展示 ○お楽しみ大抽選会

その他 今年は、ショップ巡り・アイボールの時間を多く取ります ※詳細については支部HP (<http://jarl33yamaguchi.jimdo.com/>) にて逐次掲載

鳥取県

2018オール鳥取コンテスト

日時 10月8日(月/祝) 06:00~12:00

参加資格 国内のアマチュア局

周波数帯 3.5~1200MHz (3.8/10/18/24MHzは除く)

呼出 [県外局]○電話「CQ鳥取」 ○電信「CQ TT TEST」 [県内局]○電話「コールの後に県内局」 ○電信「コールの後に /TT」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+JCC・Gナンバー ○県外局:RS(T)+都道府県ナンバー(北海道は01とする)

交信相手 ○県内局:鳥取県内を含む全日本の局 ○県外局:鳥取県内局

得点 ○完全な交信を1点 ○同一バンド内での重複交信は、電波型式が異なっても得点にならない ○クロスバンドによる交信は認めない

マルチプ라이어 ○県内局:鳥取県内の異なる市郡数+鳥取県外の異なる都道府県数 ○県外局:鳥取県内の異なる市郡数

総得点 各バンドで得た得点の数×各バンドで得たマルチ数

参加部門・賞 ○県内局:個人局電信電話マルチ、個人局電信マルチ、個人局電信電話シングル、以上1~3位(各部門とも参加局が10局未満の時は1位のみ)、社団局電信電話マルチ:1位 ○県外局:個人局電信電話マルチ、個人局電信マルチ、総合1~3位、総合入賞局のエリアを除くエリア別個人局:1位、社団局電信電話マルチ:1位

提出書類 ○JARL制定のサマリーシート、ログシートまたは同形式のもの(A4判に統一) ○Eメール:電子ログ書類としてJARL主催コンテストにおける所定の様式で作成したデータをテキストメールの本文または添付ファイル(テキスト形式ファイルに限る)として提出先メールアドレスに送信 ※記憶媒体(フロッピーディスク、USBメモリ、CD-R等)による提出は受け付けない

締切 10月31日(水)消印有効またはEメール着

提出先 ○郵送:〒683-0802 鳥取県米子市東福原7-16-2 有田英雄 ※封筒にオール鳥取コンテストログ在中と朱書き ○Eメール jr4mux@jarl.com

その他 ○交信上の禁止事項は、ALL JA コンテスト規約に準ずる ○県内局の定義:鳥取県内で運用する個人局、社団局 ○問合せ:SASEまたはEメールに限る

広島県

工作教室

予定日時 各日とも09:00~13:00 7月22日(日)、8月12日(日)、9月16日(日)、10月14日(日)、11月11日(日)、12月9日(日)

場所 広島東区民文化センター 工作実習室 ※朝一番のイベントなのでこれまで駐車場が空いてなかったことはありません

定員 各回20名 ※飛び込み参加OKですが、なるべく事前にご連絡ください

教材例 ○ゲルマラジオ ○ICラジオ ○AM/FMワイヤレスマイク ○SWRメーター ○タイマーコンプレッサーマイク ○DC安定化電源 ○モールス練習発信機 ○メモリーキーヤー ○CQマシン ○ギターエフェクター ○ICアンプ ○オペアンプ基板 ○TR/hFEチェッカー ○CW QRPトランシーバーなど ほかに講師陣のサプライズあり

問合せ先 JA4JPN 越智良二 〒735-0024 広島県安芸郡府中町緑ヶ丘20-16 ☎090-3378-4726 Eメール:ja4-jpn@mx41.tiki.ne.jp

上級国試対策教室

1・2アマをめざす方を対象に、過去問を中心に講師が徹底解説します。CWの実技がなくなった今は、既出問題の研究で合格のチャンスが広がっています。みんなで受けて、みんなで1アマになりましょう。※無線従事者免許を取得するためには、別途国家試験を受験・合格していただく必要があります

場所 広島安佐南区民文化センター 広島市安佐南区中筋1-22-17

日時 ○9月9日(日)09:00~17:00 中会議室 講義内容:計算問題 ○9月30日(日)09:00~17:00 美術工芸室 講義内容:無線工学と電波法規 ※1日で全部の内容は十分説明できないので、受講者の要望もあって2日に分けて開催します

参加費 無料

講師 JA4BOF 渋谷紘(所有資格:第1級アマチュア無線技士、第1級陸上無線技術士、JARL認定第3級、第4級アマチュア無線技士養成課程講師)

昼食 各自用意

申込先 ○JA4BOF 渋谷紘 ja4bof@jarl.com ○JA4JPN 越智良二 ja4jpn@jarl.com ※資料作成の都合上、1週間前(9月2日)までにお申し込みください

CW講習会

CWをこれから始めたい方に、符号の覚え方、実際の交信方法、基本的な運用知識を身につけてCW運用が始められるようにいねいに解説します。小さい電力でも驚くほどDX通信が可能です。世界中からの電波が解明できる能力を身につけ、ハムライフを充実させてください

日時 10月21日(日)12:30~17:00

場所 広島東区民文化センター 工作実習室 ※午後からで駐車場は混雑が予想されます。公共交通機関、周辺のコインパークの利用が必要かもしれません

問合せ先 JA4JPN 越智良二 〒735-0024 広島県安芸郡府中町緑ヶ丘20-16 ☎090-3378-4726

5

エリア

四国地方

地方本部

2018オールJA5コンテスト

日時 7月21日(土)21:00~22日(日)21:00JST

参加資格 全アマチュア局とSWL

部門 [電信]○マルチバンド ○シングルバンド [電

信電話] ○マルチバンド ○シングルバンド ※社団局とSWLはマルチ・シングルは区別なし ※エンターは1部門

周波数・電力 各アマチュア局に許可された範囲 ※3.8/10/18/24MHz, レビータは除く

コンテストナンバー ○四国内の局: RST + 市郡ナンバー + 電力を表すH・M・L・P ○四国外の局: RST + 都府県支庁ナンバー + 電力を表すH・M・L・P

マルチプライヤー ○四国内: 都府県支庁 ○四国外: 四国内の市郡

得点 完全な交信1点

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

入賞 各部門の上位, 四国内は県ごとの1位(賞状のみ)

注意 ○同一局との交信は, 同一バンド内は1回のみ有効
○ゲストオペの参加不可 ○コールサインを持っている局がそのコールでSWL部門への参加は自由だが入賞は除外 ○同点の場合は終了時刻の早い局を上位とする ○審査等はコンテスト委員会の権限によりおこなう

ログ JARL制定ログ・サマリーまたは同形式

締切 8月3日(金) 当日消印有効

提出先 〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡1237-32 森田耕司方 コンテスト係 ※封書の表に「コンテストログ在中」と朱書き, 差出人の住所・氏名も記入

徳島県

Awa9 コンテスト (徳島マラソンコンテスト)

日時 9月1日(土) 00:00~10日(月) 24:00

参加資格 日本国内のアマチュア局 ○県内局, 県外局ともに徳島県内のアマチュア局と1局以上の交信が必要

使用周波数・電波型式・空中線電力 ○免許状記載範囲を厳守 ○コンテスト周波数帯, 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400MHz帯 ○JARL主催コンテスト使用周波数に準ずる ※28/50/144/430/1200/2400MHz帯の呼び出し周波数では, コンテストナンバーの交換をしない ○使用する電波型式は, CWまたはPHONE(FM, SSB, AM, デジタルモード)に限る ※レビータ, インターネット回線を利用した通信や文字通信, 画像通信は不可

部門 ○県内個人局(県内で運用する局) ○県外個人局(県外で運用する局) ○クラブ(社団局)(県内で運用する局) ○クラブ(社団局)(県外で運用する局) ※電信のみ, 電話のみの参加可 ※SWLはおこなわない ※クラブ対抗部門はクラブコールでのQSOのみ有効。クラブ員の個人コールでのQSOを含まない

種目 ○マルチバンド ○シングルバンド ※クラブ(社団)局部門はマルチバンドのみとし, シングルバンドで提出してもマルチバンド扱いとする

交信方法 ○電話「CQ Awa9 コンテスト」 ○電信「CQ Awa9 TEST」

コンテストナンバー ○県内局: RS(T) + 徳島県内運用地点の市町村名か番号 ○県外局: RS(T) + 都道府県名か番号

得点 ○県内局: 県内局との交信2点 県外局との交信1点 ○県外局: 県内局との交信2点 県外局との交信無効 ※県内局: 各バンドにおいて徳島県内局との交信がなければ無効 ※県外局: 徳島県内局との交信のみ有効 ※同一局との交信は, 同一バンド内では1回のみ有効 ※マルチバンドでは, 周波数帯が異なれば同一局との交信は, 周波数帯ごとに1回のみ有効 ※国内在住局との交信のみ有効

マルチプライヤー ○徳島県内の市町村, 運用日数 ○最大マルチプライヤー: 市町村マルチプライヤー24 運用日数マルチプライヤー10

総得点 ○シングルバンド: 得点×市町村マルチプライヤー×運用日数マルチプライヤー ○マルチバンド: 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和×運用日数マルチプライヤー

失格 ○電波法またはこれにもとづく命令に違反したものの ○コンテスト規約違反 ※提出書類の不備, ログ記載の交信局のコールサインなどに, 審査の結果, 明らかに虚偽の記載が認められたとき, コンテスト結果に対して明確な異議申し立てを受け, 調査の結果, 失格となった局は失格の日から3年間, 本コンテストに参加しても入賞を認めない。書類不備, 虚偽の記載, 異議の申し立てにより失格となった局は公表

異議申し立て ○住所, 氏名, コールサイン, その事由を書面に明記し, 申し出ることができる ○意義申し立て期間は, 結果発表日から1週間以内(消印有効)とする ○匿名は受理しない

注意事項 ○クラスターに自らアップすること, 人に頼んでアップしてもらうことは禁止 ○県内局, 県外局の移動は有効 ※個人局の2波以上の同時発射はバンドが異なっても認めない ○マルチの計算ミスのないように注意 ○その他はJARLのコンテスト規約に準じる

書類 ○県支部のHPに掲載されているAwaLog(Excelブック)を使用し, サマリーとログをプリントアウトしたものを郵送するか, メール添付用ファイルを作成して, メールに添付して提出 ※他のコンテストソフトを使用しての提出は受け付けない ○JARL制定または同様式を使用し, サマリー・ログを制作して郵送も可 ※書類提出は1種目のみ ○マルチ, シングルとも100局以上の場合, 重複チェックリスト同封(形式自由) ※支部作成のコンテスト集計ブックAwaLogを使用すれば, 重複チェックリスト不要 ○クラブ(社団)局部門は, 社団局の代表者が一括して集計表を添付のうえ提出

締切 9月30日(日)消印有効

提出先 ○Eメール: jarltokushima@gmail.com ○郵送: 〒770-8011 徳島市論田町元開8-12 JI5GND 伊丹忠 JARL徳島県支部マラソンコンテスト係

表彰 各部門, 種目のログ提出局に応じて表彰 5局以下: 1位 6~10局: 2位まで 11局以上: 3位まで ○副賞はコンテスト委員会での都度定める ○表彰式は, 11月4日(日)に開催予定の「徳島県支部ハムの集い」でおこなう予定, 場所その他詳細はJARL NEWS秋号や支部HPでお知らせします

結果発表 表彰式予定日の10日~7日前までに, 県支部のHPに掲載予定

その他 ○ステッカー希望局: SASE(長形3号封筒・

92円切手を貼付)同封局にはステッカー+結果表を送付
○ステッカーと台紙希望局:SASE+200円で台紙+ステッカー+結果表を送付 ※台紙は、写真6枚入りのFBなステッカー用台紙 ※ご意見、エピソードなどお書き添えください。ご意見等に返答させていただきますため公開しますのでご了承ください

【市町村名・番号】 3701徳島市 3702鳴門市 3703小松島市 3704阿南市 3705吉野川市 3706阿波市 3707美馬市 3708三好市 37002A藍住町 37002B板野町 37002C上板町 37002D北島町 37002F松茂町 37004D牟岐町 37004G美波町 37004H海陽町 37005A勝浦町 37005B上勝町 37006H那賀町 37007A石井町 37007B神山町 37008A佐那河内村 37009Hつるぎ町 37010I東みよし町 ※都道府県名・番号は、JARL制定都道府県ナンバー準用

愛媛県

平成30年度愛媛県総合防災訓練

地域自治体との連携訓練となっています。西条市近隣のアマチュア局はぜひ参加して貴重な体験を受けておきましょう

日時 9月8日(土)8:30~12:00(予定)

場所 西条市 ※詳細は別途参加者に連絡

参加申込先 県支部へハガキ・Eメール・FAXにて連絡ください

第46回えひめハムのつどい

日時 9月16日(日)10:00~16:00 ※愛媛県総合防災訓練の日程変更に伴い、当初計画より一週間ずらします

開催地 愛媛県生涯学習センター 4階 大研修室 松山市上野町甲650番地

※各クラブ等の展示については8月10日(金)までに愛媛県支部まで連絡ください

愛媛県支部連絡先 ○はがき:〒790-0912 松山市畑寺町830-24 JARL愛媛県支部 宛 ○[fax]089-977-8259 ○Eメール jarl-ehime@me.pikara.ne.jp

6 エリア 九州地方

福岡県

第12回福岡コンテスト

日時 9月22日(土)21:00~9月23日(日)15:00(JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局

使用周波数帯 3.5~1200MHz(WARCバンドを除く)

※JARL制定のコンテスト周波数を遵守

参加部門・種目

種目	電信		電話		電信電話	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外
シングル	HF	FHC XHC	FHP XHP	FHCP XHCP		
オペ	V・UHF	FVC XVC	FVP XVP	FVCP XVCP		
マルチ	オール			FMCP	XMCP	
オペ	バンド					

HF:3.5~28MHz V・UHF:50~1200MHz コンテスト参加中の複数地移動は認めない

電力制限 固定局:100Wまで

参加部門 ○県内局の部:福岡県内で運用する局(県内・県外局との交信が有効) ○県外局の部:福岡県外で運用する局(福岡県内局との交信が有効)

呼出 ○電話「CQ福岡コンテスト」 ○電信「CQ FO TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡区番号 ○県外局:RS(T)+都道府県支庁番号

得点 呼出符号とRS(T)レポートの確認がとれた完全な交信を1局1点 ※バンドが異なれば同一局との交信は有効

マルチブライヤー ○県内局:相手局の異なる都道府県支庁、福岡県内局の市郡区 ○県外局:福岡県内局の異なる市郡区

総合得点 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和
提出書類 JARL制定のサマリーシート、ログシート、または電子ログ、サマリーシート

締切 10月23日(火)当日消印有効

表彰 各種目の参加5局まで:1位のみ、6~10局:2位まで、11局以上:3位までのJARL会員を表彰 ※エントリーは1種目

その他 ○支部HPに参加局のコールサインを掲載 ○その他細部についてはJARL制定のコンテスト規約に準ずる

書類提出・問合せ先 〒803-0825 北九州市小倉北区白萩町1-3-1-1204 JF6TWP 杉山 健 ☎090-7292-5656 Eメール jf6twp@jarl.com

佐賀県

第44回オール佐賀コンテスト

※時間帯等、前年度とは異なる点がありますので留意

日時 8月25日(土)21:00JST~26日(日)18:00JST

参加資格 日本国内のアマチュア局 ○県内局:佐賀県で運用する局 ○県外局:佐賀県以外で運用する局

使用周波数 1.9~430MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※JARLコンテスト使用周波数帯を使用

参加部門・種目 (SOP:シングルOP, MOP:マルチOP)

種目	電信電話部門		電話部門	
	コード		コード	
	県内局	県外局	県内局	県外局
SOP	1.9MHz		KC1	XC1
	3.5MHz	KF3 XF3	KC3	XC3
	7MHz	KF7 XF7	KC7	XC7
	14MHz	KF14 XF14	KC14	XC14
	21MHz	KF21 XF21	KC21	XC21
	28MHz	KF28 XF28	KC28	XC28
	50MHz	KF50 XF50	KC50	XC50
	144MHz	KF144 XF144	KC144	XC144
	430MHz	KF430 XF430	KC430	XC430
	マルチバンド	KFMM XFMM	KCSM	XC5M
MOP	マルチバンド	KFMM XFMM		

マルチオペレーターはマルチバンド電信電話部門のみとなります

交信相手 ○県内局:日本全国の局(県内局を含む) ○県外局:佐賀県内の局

呼出 ○電話「CQ佐賀コンテスト」 ○電信「CQ SAGA TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+佐賀県市町

ナンバー ○県外局：RS (T) + 都府県支庁ナンバー
得点 完全な交信：1点 ※同一局との交信は、異なるバンドごとに得点を認める。また、同一バンドであってもモードが異なれば得点。ただし、ここでいうモードとは「電信」または「電話」であって、SSBとFMによる交信のように、いずれも「電話」による交信は重複とみなす

マルチプライヤー ○県内局：バンドごとに得た佐賀県を除く都府県支庁、佐賀県内の市町(60+20) ○県外局：バンドごとに得た佐賀県内市町数(10市10町=20)

総得点 ○シングルバンド：参加したバンドで得た得点×マルチ数 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

賞 書類提出局には、次の順位の局を表彰 ※同一得点の場合は、最後の交信時間の早い方を上位とみなす ○県内局：各部門種目の2位までに賞状 ○県外局：各部門種目の以下の順位の局に賞状 ・書類提出10局以下：1位 ・10局以上：2位まで

注意 ○同一局との交信は、同一バンドであっても、電信、電話による交信をそれぞれ1得点 ○レピータ、デジピータ、クロスバンドでの交信は無効 ○コンテスト中の運用場所の変更の禁止 ○その他はJARLコンテスト規約に準じる

書類 ○参加部門、種目のうち、いずれか1種目のみに提出 [電子ログ]形式はJARL主催コンテストの電子ログと同様(電子ログの提出は <http://contest.jarl.org/summarymaker.htm>を参照) メールアドレス：jarlsagatest@gmail.com [郵送]○JARL制定のログ、サマリーまたは自作の場合は同形式 ○郵便料に不足があった場合は受取りません ○表には朱書きで、オール佐賀コンテスト ○県内局/県外局、参加部門・種目、コールサインを明記

提出期限 9月23日(日)郵送の場合は同日消印有効

提出先 ○Eメール：jarlsagatest@gmail.com (提出後72時間以内に受領メールが来ない場合はjarlsaga@gmail.comあて問合せ ※事情により返信が遅れる場合は支部ブログで案内 ○郵送：〒848-0022 伊万里市大坪町乙165-101 近藤大輔 (JR6IQI)

その他 ○結果についてはJARL NEWSの他、支部ブログ<http://jarlsaga.blogspot.jp/>も参照 ○支部の会員で20局以上交信した局に対し、支部大会において参加賞を贈る ○入賞者は支部大会(例年2月ころ開催)で表彰し、賞状を受領されなかった場合は支部大会の終了後に順次発送

【佐賀県市町ナンバー(10市10町)】 4101佐賀市、4102唐津市、4103鳥栖市、4104多久市、4105伊万里市、4106武雄市、4107鹿島市、4108小城市、4109嬉野市、4110神埼市、41002G吉野ヶ里町、41003B大町町、41003D江北町、41003G白石町、41005A有田町、41006D玄海町、41007C太良町、41008A上峰町、41008C基山町、41008Fみやき町

長崎県

第32回長崎県非常通信訓練コンテスト

長崎県では地理的に台風や大水害、火山噴火などの自然災害にしばしば見舞われており、その際、アマチュア無線が有効な非常通信であった経験から、常に無線技術

を練磨し、有事に備えることは、趣味として電波を使用しているアマチュア無線の使命でもあります。このことから長崎県下においてアマチュア無線機器の整備と運用技術の向上に資するためこのコンテストを実施します。

日時 7月22日(日)09:00~12:00

使用周波数 50/144/430/1200MHz帯 ※JARL主催のコンテスト用周波数。1200MHz帯は総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

モード 電信、電話、画像通信 ※AFトーンを使用した電信で、FM変調(F2A)する場合はFM電話用コンテスト周波数を使用 ※AM変調(A2A)する場合はAM/SSB用コンテスト周波数を使用

運用場所 長崎県内

コンテストナンバー RS (T) + 市または町名 + 氏名 ※ 社団局はコンテストナンバー中の氏名はオペレータ名 ※市町名は必ずしも和文通話表を用いる必要はない

電信 ○呼出：CQ NS EMG TEST DE J*6*
* * ○応答：J*6* * * * DE J△6△△△ UR
コンテストナンバー 例)和文：UR 599 ホレ ナ
ガサキシ ヤマダタロウ ローマ字：UR 599 BT
NAGASAKISHI YAMADA TARO

電話 ○呼出：CQ “クンレン”3回を前置 長崎県非常通信訓練コンテスト こちらはJ*6* * * * ○応答：“クンレン”3回を前置 J*6* * * * こちらはJ△6△△△ コンテストナンバーを送る 例)クンレンクンレンクンレン J*6* * * * こちらはJ△6△△△59 ナガサキシ ヤマダタロウ

画像 画像もしくは音声でコンテストナンバーを交換

参加資格 長崎県在住のアマチュア無線局

参加部門 ○個人局 ○社団局

得点計算 ○電話：完全な交信1局：10点 ○電信：完全な交信1局：20点 ○画像：完全な交信1局：50点

その他 ○コンテスト中は1人1局の運用 ※個人局と社団局、複数の社団局を掛け持ちで運用できない ○モードは混在してもよいが、同一バンド同一局との交信は一回のみの交信を有効 ○クロスバンド、レピータによる交信は認めない ○マルチプライヤーはバンドごとに異なる市町との交信 ○市町名は省略しない

賞状(予定) ○総合賞等(個人局、社団局とも) ・1位：知事賞 ・2位：日赤無線奉仕団賞 ・3位：JARL長崎県支部長賞 ○特別賞：上記3位までの受賞局を除く個人局、社団局対象 ・常置場所運用賞一長崎市長賞：移動しない局で最高得点 ・50MHz賞一諫早市長賞：50MHz運用の最高得点 ・430MHz賞一佐世保市長賞：430MHz運用の最高得点 ・1200MHz賞一島原市長賞：1200MHz運用の最高得点 ・画像通信賞一平戸市長賞：画像通信運用の最高得点 ※重複受賞に該当する場合はコンテスト委員会において審議 ○参加者には参加証を発行

報告書提出 ○JARL主催のコンテスト用サマリーシートを使用 ○ログシートの記入要領は支部HPを参照 ○自作ログシートの場合、日時、コールサイン、バンド、モード、送信コンテストナンバー、受信コンテストナンバー、マルチ、ポイント欄を設ける ○サマリーシートは必ずしも必要ではなくログシートのみでも受

付可能 ※ログシートに住所、氏名、電話番号を記入
提出先 ○〒851-2215 長崎市鳴見台2-16-18 日本アマチュア無線連盟長崎県支部事務局 富増清志 ○Eメールでも受付 ○送付先: ja6eim@jarl.com ○件名に NS EMG TEST ○添付するファイル形式は問わない ○ja6eimから受付済みメールを返信
提出期限 8月15日(水) (消印有効)
審査 JARL長崎県支部コンテスト委員会
表彰 支部HPで結果発表、表彰式はアマチュア無線の祭典(ハムの集い)会場(11月11日長崎市科学館)
後援(予定) 長崎地区非常通信連絡会、長崎県、長崎市、佐世保市、諫早市、島原市、平戸市、長崎県赤十字無線奉仕団

第16回長崎県非常通信訓練

日時 8月3日(金) 19:30~21:00
実施方法 例年に準じて五家原レピータ局とWiRESを使用・五家原レピータJP6YER 439.32MHz 19:30~20:30 宰領局 JH6MGY・WiRES (JA6YIY-ROOM #22996) 20:00~21:00 宰領局 JO6FHL ※県内NODE局は訓練中ROOM#22996に接続。運用周波数について変更があったときは別途県支部HP、オンエアミーティング、メーリングリストで通知
交信方法 宰領局の指示に従いコールサイン RSレポート、QTHを送信
WiRESの周波数 ※全てノートン ○長崎市・周辺地区 430.72 430.82 430.92 430.96 430.98 MHz ○佐世保市・周辺地区 144.60 430.72 430.92 430.96 430.98MHz ○諫早市・周辺地区 430.72 430.82 430.92MHz ○大村市・周辺地区 430.74 MHz ○島原・雲仙市周辺地区 438.10 438.92MHz ○五島市・周辺地区 144.56 430.72MHz ○対馬市・周辺地区 430.80MHz
その他 WiRESについて・上記周波数はデジタル、アナログモードが混在しているので、自局からQSO可能と思われる地区の周波数をデジタルまたはアナログモードでワッチして、聞こえたらレピータの要領で交信。その際、相手局が送信終了後5秒ほど時間をおいて送信・WiRESのコネクト手続き等は不要で、そのままマイクをプレスすれば交信できるので、WiRESを体験してみてください。今まで実施してきた訓練のレポートを県支部HPに掲載しています

宮崎県

宮崎県支部からのお知らせ

宮崎県支部は活動を休止して6年余になっていました。今回九州地方本部や関係団体の協力を得て平成30年4月より復活いたしました。休止期間が長かったことなどからすぐに他県支部のような活動は無理でしょうが、県内会員皆様のご支援をいただき融和をはかりながら行事を進めてまいります。今後登録クラブの代表者や役員で諸活動の計画を立案し実行してまいります所存です。会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます
支部役員 ○支部長: JA6FLN 徳村昇一 ○監査指導委員長: JH6QBY ○会計: JA6FEO ○会計監査: JA6JYY ○コンテスト委員長: JH6FTJ ○顧問: JA6SZC

問: JA6SZC

鹿児島県

青少年のための科学の祭典2018鹿児島

日時 7月21日(土)・22日(日) 10:00~16:30
会場 鹿児島市立科学館
内容 ○AMラジオ工作コーナ ○ミニARDF体験コーナ ○電子ブロック工作コーナ ○リモコンカーサッカークーナ

第28回鹿児島県コンテスト

※規約を変更しましたのでご注意ください ○開催日時 ○種目の追加 ・シングルOPマルチバンド電話 ・マルチOPマルチバンド電話 ・マルチOPマルチバンド電信電話 ○呼出方法 ○コンテストナンバーの県人局部門 ○ログの提出先アドレス ○副賞を設定 ※詳細は、鹿児島県コンテストHP (<http://www.jarl.com/kagoshima/contest/>)参照

日時 7月21日(土) 21:00~24:00 7月22日(日) 06:00~12:00

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局
使用周波数 3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯のJARL制定コンテスト周波数帯

参加部門 ○県内局部門: 鹿児島県内で運用する局 ○県外局部門: 鹿児島県外で運用する局で県人局以外 ○県人局部門: 過去に1年以上鹿児島県内に居住経験があり、県外で運用する局

参加部門・種目・コードナンバー

種目		コードナンバー		
		県内局	県外局	県人局
シングル OP	マルチバンド電信電話	KMCP	GMCP	KJ
	マルチバンド電信	KMC	GMC	
	マルチバンド電話	KMP	GMP	
	3.5MHzバンド	K3.5	G3.5	
	7MHzバンド	K7	G7	
	14MHzバンド	K14	G14	
	21MHzバンド	K21	G21	
	28MHzバンド	K28	G28	
	50MHzバンド	K50	G50	
マルチOP	144&430MHzバンド	KVU	GVU	
	マルチバンド電信	KMMC	GMMC	
	マルチバンド電信電話	KMMP	GMMP	

交信相手 ○県内局・県人局: 日本国内で運用する局 ○県外局: 県内局、県人局

呼出 ○電話「CQ鹿児島県コンテスト こちらは県内局(または県外局・県人局)JA6QRP」○電信・県内局「CQ KG TEST」・県人局「CQ KJ TEST」・県外局「CQ KGX TEST」 ※コールサイン後に「/KG」「/KJ」を付加する必要はない

コンテストナンバー ○県内局: RS(T) + 自局の運用地点を表す市郡ナンバー ○県人局: RS(T) + 自局のゆかりの鹿児島県内の市郡ナンバー + KJ ○県外局: RS(T) + 自局の運用地点を表す都府県支庁ナンバー

得点 完全な1交信1点 ※同一局とは同一バンドで電信・電話それぞれ1交信ずつ有効

マルチブライヤー ○県内局: 県内局、県人局の異なる

市郡、県外局の異なる都府県支庁ナンバー ○県人局：県内局、県人局の異なる市郡、県外局の異なる都府県支庁ナンバー ○県外局：県内局、県人局の異なる市郡ナンバー

得点計算 各バンドでの得点合計×各バンドでのマルチの合計

注意事項 ○県外局同士の交信は無効 ○本規約に明記なき事項についてはJARL主催コンテスト規約に準ずる ○県人局部門参加局は、サマリー意見欄にいつからいつまでどのような理由で鹿児島県に居住していたかを申告 例)平成5～9年まで勤務のため霧島市に居住 ※今回からコンテストナンバーは「ゆかりの市郡ナンバー」としましたのでご自身で居住していた市郡を現在のJCC/JCGコードでナンバーとして送信例)旧国分市に居住していた場合は、4615ではなく霧島市として5994619KJとしてください ○シングルOPマルチバンド電話種目は電話のみの交信であること ○マルチOPマルチバンド電信、マルチOPマルチバンド電信電話種目は運用者の氏名かコールサインをサマリー意見欄に記入 ○ゲストOPも可 ○質問、クレームは、問合せフォームから

書類提出 ○Webからのアップロードでの提出を推奨 ○Eメール：kgtest@nksng.net に、JARL形式に準ずるフォーマットで、メールに添付。件名はコールサインとする ○郵便提出先 〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田1777-289 楠本真一 鹿児島コンテスト事務局宛 ※Web、Eメール提出局には自動で書類受理の返信 ※ログ受付状況は鹿児島コンテストHPで順次公開

締切 8月11日(土)(郵便 当日消印有効、Web・Eメール 24:00までに必着)

結果発表 JARL NEWSまたはHP

賞 各種目の書類提出局には、その局数に応じて次の順位の局を入賞 ○参加局5局以下：1位のみ、6～10局：2位まで、11～15局：3位まで、16～20局：4位まで、21局以上：5位まで ○入賞局には賞状、その他の参加者(チェックログを除く)には参加証をPDF形式にて発行 ※PDFのダウンロードは支部の鹿児島コンテストHPを参照 ○副賞として抽選で若干名に鹿児島特産物を贈呈 ※11月11日に開催するハムの集いにて希望者には従来通りの紙の賞状、参加証をお渡ししますのでご希望の方はサマリー意見欄に参加予定であることを記入してください

電波教室(電波教室ラジオ工作)

日時 10月21日(日)10:00～12:00

会場 鹿児島市立科学館

内容 AM, FMラジオ

参加費 無料

申込み先 鹿児島市立科学館

ハムの集いブース申込み受付

開催日 11月11日(日)

会場 平野岡公園茶山房 鹿児島市上谷口町

ブース参加料 無料

申込み先 JARL鹿児島県支部 松木孝生 Eメール：jg6mng@jarl.comで11月5日までに申込みください

※折り返し申込書を返信します

※支部HPにも掲載します

7

エリア

東北地方

青森県

第46回JARL青森県支部大会・ハムの集い

アマチュア無線に関心のある方々のご参加をお待ちしています。

【支部大会】

日時 9月16日(日)10:00開場

場所 八戸シーガルビューホテル 〒031-0841 青森県八戸市鮫町字小舟渡平9-19 ☎0178-33-3636

次第 [09:00]○会場設営(関係者のみ) [10:00]○会場オープン(公開運用、各展示コーナーなど) [12:30]○開会挨拶：支部長 ○ご祝辞(予定：JARL会長、JARL東北地方本部長、JARL渡島檜山支部長、八戸市市長) [13:00]第16回津軽海峡コンテスト表彰、第12回オール青森コンテスト表彰(休憩10分) [13:30]前年度事業報告、同会計報告、新年度事業計画案説明、同予算案説明・質疑 [13:50]記念講演会(予定)講師：未定 [14:30]記念撮影、お楽しみ抽選会 [15:00]閉会

○その他 記念写真の販売はありません。写真は県支部HPに掲載する画像データを自由にご使用ください ○ジャンク市、機器展示のブース利用は無料 ※事前連絡は9月10日必着で

【支部合同会議・前夜祭】

支部合同会議

日時 9月15日(土)15:00～

場所 八戸シーガルビューホテル 会議室

前夜祭・懇親会

日時 9月15日(土)18:00～

場所 八戸シーガルビューホテル 宴会場

会費 ○宿泊・懇親会 ○懇親会のみ

申込 連絡はEメールか葉書で9月10日(月)必着

※詳細が決まりましたら県支部HPに掲載します

岩手県

平成30年度岩手県支部大会・ハムの集い

日時 7月22日(日)

場所 北上川学習交流館「あいぼーと」 岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬155-81

※詳細は決まり次第、支部HPでお知らせします

秋田県

第32回オール秋田コンテスト

日時 9月8日(土)21:00～23:00、9月9日(日)06:00～12:00

参加資格 国内のアマチュア局・SWL

部門・種目・コード ○以下を除く2種目へのエントリー可 ①同一種目名称の2部門の組み合わせ ②マルチバンドとマルチバンドの2種目で、双方に同一バ

ンドが含まれる組み合わせ ③1バンドのみでのマルチバンドと、そのバンドと同一のシングルバンドの組み合わせ ○MOPは2人以上のOPによる運用であること(アシストがあった場合はMOP) ○QRPは出力5W以下 ○ジュニアは開催日満18歳以下 ※各バンドの使用周波数はJARLコンテスト規約・総務省告示による(1.9MHz帯は1.9080～1.9120MHz)

部門	種目	コード	
		秋田県内	県外
電信電話	SOPマルチバンド	ASMC	GSMC
	SOPHFマルチバンド	ASHC	GSHC
	SOPV・U・SHFマルチバンド	ASVC	GSVC
	SOPQRPマルチバンド	ASQC	GSQC
	SOPジュニアマルチバンド	ASJC	GSJC
	MOPマルチバンド	AMMC	GMMC
	SWL	ASWL	GSWL
	SOP1.9MHz ※	AS1.9C	GS1.9C
	SOP3.5MHz	AS3.5C	GS3.5C
	SOP7MHz	AS7C	GS7C
	SOP14MHz	AS14C	GS14C
	SOP21MHz	AS21C	GS21C
	SOP28MHz	AS28C	GS28C
	SOP50MHz	AS50C	GS50C
	SOP144MHz	AS144C	GS144C
	SOP430MHz	AS430C	GS430C
	SOP1200MHz&up	AS1200C	GS1200C
電話	SOPマルチバンド	ASMP	GSMP
	SOPHFマルチバンド	ASHP	GSHP
	SOPジュニアマルチバンド	ASJP	GSJP
	SOP3.5MHz	AS3.5P	GS3.5P
	SOP7MHz	AS7P	GS7P
	SOP14MHz	AS14P	GS14P
	SOP21MHz	AS21P	GS21P
	SOP28MHz	AS28P	GS28P

呼出 ○電信「CQ AT TEST」 ○電話「CQ オール秋田コンテスト」 ※移動局・県内局は自局の呼出符号送出時に/1・秋田県内局・/AT等を送出しその旨明確にする ※移動を示す「/1等」はログに明記、「/AT」はログ・QSLカードにも記入不要

交信相手局 ○県内局：県内を含む全国の局 ○県外局：秋田県内の局

コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市町村略号 ○県外局：RS(T) + 都府県・北海道の地域等の番号

得点 完全な交信1点 ※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可、同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチプライヤー ○県内局：秋田県内の異なる市町村、都府県・北海道の地域 ○県外局：秋田県内の異なる市町村 ※モードが違ってても同一バンドでは1回のみ計上

総得点 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和

注意事項 ○SOP1.9MHzは電信部門 ○SOPマルチバンドはHFと50MHz以上のバンドでの交信を、SOP HFマルチバンドはHF2バンド以上での交信を含むこと ○県内局のみ登録クラブ対抗部門あり(SOPでは得点の高い1種目のみ、クラブで運用するMOP1局も集計) ○上空・海上移動・レピータ使用不可 ○移動は種目ごとマルチプライヤーの変わらない範囲内で認め移動地を、ジュニアは生年月日を、MOP・ゲストOPの場合は運用者(アシスト者含む)の呼出符号・氏

名・資格をサマリーに記載 ○規約に合致しない部分は委員会判断で修正し得点計上することあり

提出書類 ○電子ログ：JARL電子ログ要項に準ずる(2種目の場合は2回に分けて送信)か、ワード・エクセルにより読み込み可でJARL形式に準ずるもの ○紙ログ：JARL形式かこれに準じたログ・サマリー(2種目の場合はサマリー2枚) ○結果冊子希望者は92円切手、長形3号封筒によるSASE送付

締切 9月29日(土)必着

提出・問合せ先 〒010-0041 秋田市広面字樋口44-64 珍田 一人 Eメール：ji7oed@jarl.com

失格 ○書類に明らかな虚偽の記載が認められた場合 ○その他ルール違反があった場合

【秋田県内市町村略号】 秋田市AK 能代市NS 大館市OD 横手市YT 男鹿市OG 湯沢市YZ 鹿角市KZ 由利本荘市YH 潟上市KM 大仙市DS 北秋田市NA にかほ市NH 仙北市SB [雄勝郡]羽後町UG 東成瀬村HN [鹿角郡]小坂町KG [北秋田郡]上小阿仁村KA [仙北郡]美郷町MS [南秋田郡]井川町IK 八郎潟町HR 五城目町GJ 大潟村OO [山本郡]藤里町FS 三種町MT 八峰町HP (全25市町村)

山形県

山形県支部ハムの集い in 東根

日時 9月1日(土) 10:00～15:00(予定)

場所 東根市小田島公民館 東根市大字郡山672 ☎0237-43-4450

内容 ○「JARLの現状と将来の展望」(仮題) 講師 JARL会長(予定) ○貴重品・お宝自慢コーナー(仮称) ○各クラブイベントコーナー(仮称) ○その他 JARL入会・継続会費受付特設窓口、JARLなんでも相談コーナー など

山形県・新庄市合同総合防災訓練参加

日時 9月2日(日) 8:30～12:00

場所 新庄市内

運用周波数 145MHz帯、433MHz帯の非常通信周波数を使用予定。地元クラブがないため、県支部が実施します。この時間帯の非常通信訓練にご協力ください

第45回山形県支部QSOコンテスト

目的 山形県内に在住するアマチュア無線局の活性化と運用技術の向上、コンテストビギナー局の育成

日時 10月6日(土) 21:00～7日(日) 21:00 (JST) ※全市全郡コンテスト期間

参加資格 山形県内に在住し山形県内で運用するアマチュア個人局、クラブ局

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400 MHz帯 ※全市全郡コンテストの使用周波数帯

参加部門・種目 ○シングルバンド部門 ・種目：各周波数帯ごと10種目 ○HFマルチバンド部門：3.5MHz帯～28MHz帯までのうち3バンド以上を使用 ○V・UHFマルチバンド部門：50MHz帯～2400MHz帯までのうち3バンド以上を使用 ○ジュニア部門(中学生以下)：3.5MHz帯～2400MHz帯までのうち2バン

ド以上を使用 ○JARL登録クラブ対抗部門：JARL登録クラブの構成員から申告のあった得点をJARL登録クラブ対抗に加算

呼出 ○電話「CQ コンテスト」 ○電信「CQ TEST」
コンテストナンバー交換 RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す市、郡、区ナンバー+空中線電力を表すアルファベット H：100W超 M：10W(20W)を超え100W以下 L：5Wを超え10W(20W)以下 P：5W以下 ※()内は50～430MHzバンドのとき 例)相手局のシグナルレポートが「59」自局の運用場所が山形市「0501」空中線電力が「10W」の場合「590501L」

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○2波以上の電波の同時発射 ○レピータによる交信 ○同一人物が個人コールとクラブコールの両方で運用すること

得点 完全な交信：1点 ※2400MHz帯での交信：10点

マルチプライヤー 相手局の運用場所を示す市、郡、区の数 ※バンドが異なれば同一局でもマルチとして数える

総得点 ○シングルバンド部門：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和 ○HF、V・UHFマルチバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和

書類提出 [電子ログ]○メールの件名：あなたのコールサイン ○JARL制定のサマリー、ログをテキスト形式として、メールの本文に貼り付け ○提出締切10月31日(水)23：59 タイムスタンプまで ○Eメール：aratyo@agate.plala.or.jp [郵送]○JARL制定の(同形式)サマリーシート、ログシート ○1部門、種目のみ提出できる ○交信局数が1バンド50局以上の場合、重複確認資料を提出 ○提出締切10月31日(水)(消印有効) ○提出先 〒990-0302 山形県東村山郡山辺町緑が丘4-3-7 新井利哉 方 JARL山形県支部コンテスト係

賞 各部門、種目ごと書類提出局数に応じて、次の順位まで入賞とし賞状を郵送 ○1～4局：1位 ○5～9局：2位まで ○10局以上：3位まで ○JARL登録クラブ対抗部門：3位まで

失格事項 ○重複交信が2%を超え、かつ、得点としていない場合 ○明らかに虚偽の記載が認められる場合

その他 無線従事者免許証はあるが個人コールを開設していない方のために登録クラブコールでの参加を認める ※得点はクラブ対抗部門へ加算

結果発表 JARL NEWSかCQ誌(予定) 支部HP <http://www.jarl.com/yamagata/>

JARL 会員増強の協力願い

期間 4月1日(日)～9月30日(日)まで実施
内容 JARLの新規入会、継続会員(ライフメンバーを含む)の会費受付

場所 9月1日(土)東根市ハムの集い会場特設受付窓口へ継続の振替用紙に現金を添えてお越しく下さい。忘れた方は窓口に応用紙があります。期間中は登録クラブを通して同様に受付しますのでクラブ代表者に申込みください。会場の特設窓口で入会された方は、催

事限定の特典で入会金が免除になります

宮城県

宮城県支部ハムの集い

宮城県支部ではJA7YTM名取クラブのご協力により宮城県支部ハムの集いを開催します。初心者の方・OTの方・ご家族の方・JARL会員を問わず、お友達お誘いのうえご参加ください。特に、これからアマチュア無線を始めてみたい方の参加は大歓迎です!

日時 9月2日(日)

場所 名取市民体育館(名取市役所南隣) 名取市増田字柳田250

日程 [9：30～]受付開始 ○ジャンク市 ○フリーマーケット ○JA7YRL局運用(予定) [10：00～] ○開会式 ○コンテスト表彰式 ※随時APRS、SSTV相談と実演 [10：45～]D-STAR説明会 [11：30～]お楽しみ抽選会 ※JA7YRL局運用希望者は従事者免許証を持参

※詳細は支部HP(URL：<http://www.jarl.com/miyagi/>)をご覧ください

宮城県支部だより発行

宮城県支部だよりは、8月中旬に発行する予定ですが、個人発送はおこなっておりません。ハムショップからお求めいただくか、支部HP(<http://www.jarl.com/miyagi/>)からダウンロードをお願いします。

福島県

第49回全福島マラソンQSO

実施日 7月25日(水)～31日(火)

参加資格 アマチュア無線局・SWL

交信相手局 ○県内局：全世界 ○県外局：福島県内で運用する局

周波数等 無線局免許状に記載されている範囲内でのFM(F3E)/SSB(J3E)/AM(A3E)/CW(A1A)でVolpを除く

参加部門 [県内局]○個人局シングルバンド ○社团局シングルバンド ○社团局マルチバンド [県外局]○個人局シングルバンド ○個人局マルチバンド ○社团局シングルバンド ○社团局マルチバンド [SWL]県内県外共通

運用 通常の交信または受信(SWLのみ)

得点 ○1回の完全な交信または受信：1点 ※同一局との交信または受信周波数帯が異なればそれぞれ1回の得点(マルチバンド部門のみ) ○特定の呼出符号(プリフィックスが「JE、JM」)の局との交信または受信：2点 ※特定の呼出符号は毎回支部で決定し発表
マルチプライヤー 各バンドごとの得点となる日数 ※最大7

総得点 ○シングルバンド：得点×マルチ ○マルチバンド(県外の個人局、社团局、SWL)：各バンドごとの得点の合計×マルチの合計

提出書類 ○JARL制定のサマリー、ログシート(自作可) ○同一周波数帯における重複交信または受信の有無を確認した資料(チェックリスト) ※マルチバン

下の場合はバンドごとの資料、形式は自由 ※交信局数が10局に満たない場合は提出不要

提出締切 8月31日(金)(当日消印有効)

提出先 〒962-0832 須賀川市本町4-1 高久田 潤 マラソン QSO 書類在中と朱書し、他の物は同封しない

禁止事項 ○周波数使用区分の逸脱 ○レピータ、衛星の使用 ○重複部門の参加

失格事項 ○提出書類の不備 ○重複交信または受信を得点とした場合

表彰 県内局、県外局別に、各部門ごとの ①1.9MHz～430MHz:参加者の50%を入賞、入賞者の50%に副賞 ②1.2GHz以上:1位のみ表彰、副賞 ※各バンドにてエントリ一局が3局を越えた場合は、該当するバンドにて①の表彰規約を摘要 ③入賞者には賞状 ④失格を含む全ての参加者に参加証を発行。参加証4枚で賞状と副賞(福島県の形になる参加証4枚のコピーか現物を支部へ送付。大会ナンバーが連続しなくても福島県の形になればOK) ⑤表彰は「福島県ハムの集い」の席上でおこなう(出席不能者へは郵送)

登録クラブの得点・順位 福島県支部の登録クラブ構成員、そのクラブが設置した社団局の得点を集計して順位を決定

その他 ○提出書類は返却しない ○同得点の場合は最終交信時間が早い方を上位 ○結果はJARL NEWS 支部HPに掲載するが、サマリーシートにメールアドレスの記載があればEメールでも連絡

福島県支部非常通信訓練

9月におこなわれる、福島県総合防災訓練に参加します

日時 9月2日(日)08:30～12:00

場所 田村市運動公園(陸上競技場・総合体育館・駐車場)

平成30年度福島県ハムの集い

日時 10月8日(月/祝)10:00～15:00

場所 田村市船引公民館 田村市船引町船引字南元町28 ☎0247(82)1133

内容 マラソン QSO 表彰式その他各種イベントあり
※当日、第2回登録クラブ代表者・監査指導委員会合同会議を開催します
※詳細は決まり次第、支部HPにUPしますので参照してください

8 エリア 北海道地方

地方本部

ハムフェア2018出展

北海道地方本部では、地方本部・北海道8支部の活動報告と紹介そして北海道を広報することを目的として、ハムフェア2018の純粋展示・発表コーナーに出展いたします。当日は、北海道地方本部と北海道8支部の活動を紹介した展示物や北海道の観光地を紹介したパンフレットの配布をとし、全国の皆様へ北海道の実情を知っていただくと考えております。ハムフェアにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

※当日の運営のお手伝いをしていただける方を募集して

います。交通費や宿泊費などは自己負担となりますが、ハムフェアにブーススタッフとしてご協力していただける方はご連絡ください。

連絡先 北海道地方本部長 正村琢磨(JH8HLU) jh8hlu@jarl.com まで

8エリア・アイボールミーティング

北海道地方本部のハムフェア2018出展に際して、「8エリア・アイボールミーティング」を開催します。全国におられる8エリアにゆかりのある方々にお集まりいただき、アイボール・ミーティングをハムフェアの前日に開催したいと思います。ハムフェアに参加される8エリアの方、過去に8エリアにお住まいの方、8エリアになじみのある方など、8エリアにゆかりのある方であればどなたでも参加可能です。ハムフェア前日のひとときを無線談義に花をさかせませんか。参加希望の方は次までお申し込みください。後日、会場のご案内をします

日時 8月24日(金) 19:00～

場所 新橋駅周辺(決定後ご連絡)

会費 5,000円程度

申込先 北海道地方本部長 正村琢磨(JH8HLU) jh8hlu@jarl.com ※必ず返信しますので、しばらくしても返信がない場合は再度ご連絡ください

締切 8月10日(金)

2018北海道地方 ARDF 競技大会

本大会は「2018全日本 ARDF 競技大会」(16ページ参照)と併設開催いたしますので、全日本大会に参加申込みされた方は自動的に道大会に参加となります。道大会だけの参加はありませんのでご注意ください。貸出し受信機もありますので、多数のご参加をお待ちしています

日時 9月30日(日)受付07:30～08:00

受付場所 道立野幌総合運動公園 陸上競技場入り口

競技方法 JARL 制定の ARDF 競技の実施方法による

競技部門 144MHz 帯部門、変調方式 A2A

競技クラス ○女性: W12/W15/W19/W21/W35/W50/W60 ○男性: M12/M15/M19/M21/M40/M50/M60/M70

表彰 個人表彰は ARDF 競技の実施方法により、被表彰者には賞状を贈呈 ※表彰状の郵送をもって表彰に代えさせていただきます

参加資格 北海道在住の方であれば、無線資格のない方も含め、どなたでも参加できます

その他 ○参加費、申込方法等の詳細は、2018全日本 ARDF 競技大会開催案内または大会公式 HP 参照 ○貸出し受信機もありますが数に限りがありますので、早めに問合せください ○大会の審判員、役員を募集しています。希望者は問合せ先までご連絡ください

問合せ先 〒067-0063 江別市上江別西町17-34 澤見 仁志 JG8FBG Eメール jg8fbg@jarl.com ☎090-2810-2631

北海道アマチュア無線セミナー2018

北海道アマチュア無線セミナー2018を次の日程と場所で開催します。当日は、無線通信や無線技術に関する講演とメーカー、関係団体の展示をおこないます。講演内容・出展団体等の詳細については、JARL NEWS 2018

年秋号や、北海道地方本部ホームページ等を通じてお知らせします。

日時 11月4日(日) 9:30~15:30(予定)
会場 協同組合 札幌総合卸センター 札幌市東区北6条東3丁目 ※自家用車で来場の方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。無断駐車や違法駐車はならぬようにお願いします

北海道アイボールミーティング2018 (懇親会)

北海道アマチュア無線セミナー2018の前日に、北海道アイボールミーティング2018を開催します。参加を希望される方は次の方法でお申し込みください

日時 11月3日(土) 18:00~20:00
場所 札幌市内(決定後ご連絡します)
会費 5,000円程度

申込み ①お名前 ②コールサイン ③郵便番号、ご住所 ④電話番号(携帯番号) ⑤Eメールアドレス ⑥所属している団体(クラブ)がある場合は団体名を明記の上、Eメール、FAX、ハガキでお申し込みください ※Eメールの場合は件名に「北海道アイボールミーティング2018(ご自身のコールサインまたは、お名前等必ず件名に記載) ○〒082-0015 北海道河西郡芽室町東1条南7丁目5-8 正村琢磨方 北海道地方本部 ○Eメール: jh8hlu@jarl.com [tel/fax] 0155-62-7042 ※Eメールの場合、しばらくしても返信のメールが届かない場合は、TEL/FAXでご確認ください

締切 9月30日(日) ※お早めにお申し込みください
その他 締切日以降にキャンセルされる場合は、会費をお支払いいただきます

上川宗谷

上川宗谷支部大会(ハムの集い)

今年も旭川市江丹別の若者の郷で開催しますので、家族そして友人等をお誘いのうえ、多数のご参加をお待ちしています。

日時 ○前夜祭:7月14日(土)18:00~20:00 ○支部大会:7月15日(日)10:00~12:30

場所 若者の郷、若者センター 旭川市江丹別町中央 ☎0166-73-2409

内容 ○平成29年度業務・会計、平成30年度事業計画・予算報告 ○講演(予定)、参加者の自己紹介 ○8J8ARDFの公開運用 ○自作機器展示会、ジャンク市(フリーマーケット)、その他

参加方法等 ○前夜祭の参加には申込みが必要(参加費:1,500円) ※朝食(軽食)の準備もありますので、7月10日(火)までにお申し込みください ○宿泊は無料ですが寝具の準備もありますので事前に申込 ○入浴も可能ですが、タオル等は個人で用意 ○不明な点はお問合せください

その他 各種展示物、自作機器、フリーマーケットに出展される方は、事前に連絡

問合せ先 〒078-8345 旭川市東光5条2丁目4-20 JARL 上川宗谷支部 竹内(JE8JOK)まで Eメール: je8jok@jarl.com ☎090-8897-6888

第2回上川宗谷支部コンテスト

支部では、昨年に引き続き第2回上川宗谷支部コンテストを開催します

日時 8月11日(土)09:00JST~21:00JST
参加資格 日本国内のアマチュア局
使用周波数 3.5~430MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯は除く)

参加種目・部門

種目	部門・コードナンバー						
	電信電話		電信		電話		
	管内局	管外局	管内局	管外局	管内局	管外局	
シング ルオペ	HF バンド	KHF	XHF	CHF	WHF	SHF	YHF
	V・U バンド	KVU	XVU	CVU	WVU	SVU	YVU
マルチ オペ	オール バンド	KAB	XAB	CAB	WAB	SAB	YAB
	オール バンド	KMO	XMO				

※社団局でも運用者が一人の場合はシングルオペ、個人局でも複数で運用する場合には、マルチオペとする

呼出 ○電話「CQ上川宗谷支部コンテスト」 ○電信「CQ KS TEST」

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+支部市町村ナンバー 例)旭川, 59 204 ○管外局:RS(T)+都府県振興局ナンバー 例)東京, 59 10

得点 ○管内局:国内のアマチュア無線局との完全な交信を1点 ○管外局:管内局(移動含む)のアマチュア無線局との完全な交信を1点 ※同一バンド内での重複交信は、1交信を除いては電波型式が異なっても得点としない

マルチプライヤー ○管内局:都府県振興局ナンバー、支部市町村ナンバー ○管外局:支部市町村ナンバー
総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

賞 書類提出局には、次の順位の局を表彰 ○管内局:各部門種目の3位までに賞状 ○管外局:各部門の提出局に応じて得点順位に賞状 ・10局以下1位 ・20局以下2位 ・21局以上3位まで

禁止事項 ○レピーター、デジピーター、クロスバンドでの交信、WIRES、D-STARでのデジタル電話も無効 ○その他は、JARLコンテスト規約に準じる

書類提出 書類はいずれかの1種目のみに提出 ○JARL制定のログ、サマリーまたは自作の場合は同形式で必要事項はすべて記入 ○ログのメールでの受付:JARL形式、cabrillo形式:メールの件名とファイル名は提出者のコールサイン ○Eメール:kamikawasoya@jarl.com ※受付返信メールは遅れる場合があります ○郵便料金に不足があった場合は受け取りません ○表には、上川宗谷支部コンテスト・コールサインを明記

締切 9月11日(火)消印有効
提出・問合せ先 〒078-8345 旭川市東光5条2丁目4-20 JARL上川宗谷支部 竹内秀則まで Eメール:kamikawasoya@jarl.com ☎090-8897-6888

その他 結果についてはJARL NEWSの他、支部HP(<http://www.jarl.com/kamikawa/>)にて掲載

【支部市町村ナンバー(5市25町3村=33)】 204旭川

市, 214 稚内市, 220 士別市, 221 名寄市, 229 富良野市, 452 鷹栖町, 453 東神楽町, 454 当麻町, 455 比布町, 456 愛別町, 457 上川町, 458 東川町, 459 美瑛町, 460 上富良野町, 461 中富良野町, 462 南富良野町, 463 占冠村, 464 和寒町, 465 剣淵町, 468 下川町, 469 美深町, 470 音威子府村, 471 中川町, 472 幌加内町, 511 猿払村, 512 浜頓別町, 513 中頓別町, 514 枝幸町, 516 豊富町, 520 幌延町, 517 礼文町, 518 利尻町, 519 利尻富士町

オホーツク

第42回オホーツクコンテスト

日時 7月21日(土) 18:00~22日(日) 21:00

参加資格 日本国のアマチュア無線局・SWL

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200MHz

※JARLコンテスト周波数区分による

参加部門・種目のコードナンバー

種目	電信電話部門		電信部門	
	管内	管外	管内	管外
マルチバンド	HXA	XA	HCA	CA
3.5MHz	HX35	X35	—	—
7MHz	HX7	X7	—	—
14MHz	HX14	X14	—	—
21MHz	HX21	X21	—	—
28MHz	HX28	X28	—	—
50MHz	HX50	X50	—	—
144MHz	HX144	X144	—	—
430MHz	HX430	X430	—	—
1200MHz	HX1200	X1200	—	—
マルチオペレーター	HMXA	MXA	—	—
SWL	HSWL	SWL	—	—

呼出 ○電話「CQオホーツクコンテスト」 ○電信「CQ OKH TEST」

コンテストナンバー ○管内局：シグナルレポート+自局の運用地を示す別掲の市町村ナンバー ○管外局：シグナルレポート+自局の運用地を示す都府県振興局ナンバー

得点 ○管内局：国内のアマチュア無線局との完全な交信を1点 ○管外局：オホーツク総合振興局(旧網走支庁)管内のアマチュア無線局との完全な交信を1点 ※同一バンド内での重複交信は、1交信を除いては電波型式が異なっても得点としない ○SWL：上記の交信を受信に読み替える

マルチブライヤー ○管内局：46都府県、小笠原支庁、オホーツク総合振興局以外の13振興局、オホーツク総合振興局管内の18市町村 ○管外局：オホーツク総合振興局管内の18市町村

総得点の計算 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチブライヤーの和 ○マルチバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチブライヤーの和

ログの提出 ○電子ログ：JARL形式または準拠したテキストデータ ○紙ログ：JARL制定のサマリー・ログシートまたは同一形式

提出期限 8月20日(月)必着

提出先 ○Eメール jh8fcc@jarl.com ※集計省力化のため極力電子ログをお願いします ○〒090-0803 北見市朝日町48-51 小笠原昭男

表彰 [管内局] ○各部門の1位に賞状と盾, 2~5位に賞状を贈る ○参加部門ログ提出者で支部大会出席者(代理不可)に対して抽選のうえ1人に特別賞としてオホーツク名産品を贈呈 ※部門1位の盾はオホーツク支部会員(9月現在)に限る [管外局] ○各部門の提出局に応じて得点順に賞状を贈る(申請10局以下1位のみ, 20局以下2位まで, 以降10局ごとに賞状) ○参加部門ログ提出者に対して抽選のうえ1人に特別賞としてオホーツク名産品を贈呈

禁止事項・失格事項 JARLのコンテスト規約に準じる

【オホーツク総合振興局管内市町村ナンバー】 北見市 0108 網走市 0111 紋別市 0119 津別町 01005B 美幌町 01005D 大空町 01005E 清里町 01036A 小清水町 01036B 斜里町 01036C 遠軽町 01070D 雄武町 01070E 興部町 01070F 滝上町 01070H 西興部村 01070I 湧別町 01070J 訓子府町 01048A 置戸町 01048B 佐呂間町 01048C

石狩後志

登録クラブ代表者会議(前期)

日時 7月21日(土) 13:00~15:00(予定)

場所 札幌ラジオ会館 札幌市東区北17条東17丁目3-12 ☎011-827-2801

議題 ○第7回定例社員総会について ○石狩後志支部の活動状況について ○第45回支部大会の開催について ○登録クラブの活動状況について ○その他

第45回石狩後志支部大会

日時 9月9日(日) 13:00~16:00

場所 京極町 公民館 虻田郡京極町京極160番地 ☎0136-42-2203

内容 ○平成29年度事業報告, 会計報告 ○平成30年度事業計画案, 会計予算案 ○石狩後志支部コンテスト表彰式 講演会(予定)

※本年の大会は地方での開催としましたが, 会場は午前9:00~17:00まで確保しておりますので, 例年同様ジャンク市, メーカー展示なども開催予定です。

十勝

平成30年度支部大会・ハムの集い

次の日程で平成30年度の支部大会とハムの集いをおこないます。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております

日時 ○9月22日(土) 19:00~21:00前夜祭 ○9月23日(日) 10:00~11:00支部大会 ○11:00~12:00ハムの集い

場所 以平農業センター(帯広市大正町以平・旧以平小学校跡)

内容 [ハムの集い前夜祭](9月22日 19:00~21:00) ○鍋料理等, おにぎり, 飲み物(飲み物, 食べ物の持ち込み可能です) ※宿泊も可能です。寝袋等の寝具を持参ください ○前夜祭は会費制(前売り券:高校生以上2,000円, 小・中学生500円, 幼児無料) ※帯広市内のハムショップでお求めください ※前夜祭参加者は朝食を持参 [支部大会] ○H29年度事業報告・会計報告 ○H30年度事業計画・予算案 ○マラソンQSO表彰 [ハムの集い] ジャンク市, フリー

マーケット、展示ブース、アマチュア無線機器メーカー展示(未定)など

その他 ○アイボール用に QSL カードや名刺をお持ちください ※ QSL カードのデータ面には「サンプル」「見本」と記入 ○展示ブース、ジャンク市、フリーマーケット(無線関係以外)を募集 ※出展をご希望の方は、9月15日(土)までに詳細を事務局にお知らせください ※ジャンク市は9月23日の11:00からとし、それ以前の販売は禁止 ○QSLカードの転送を希望される方はお持ちください ※詳細は支部HPか、帯広市内ハムショップのポスターでご確認ください

問合先 十勝支部事務局 支部長 後藤 貢 JA8GSE
Eメール: ja8gse@jarl.com ☎090-2691-6425

特別局の運営委員・オペレーターを募集

9月14日～16日に開催される「ラリー北海道」(FIAアジア・パシフィックラリー選手権第4戦、全日本ラリー選手権第7戦)に際して、特別局の開設を8月18日～9月16日の間に予定しています。

この局の開設にともない運営委員・オペレーターを募集しています。開設準備や運用面でご協力をいただける方は、次の日程と場所において開催される運営委員会にご出席ください。なお、当日ご都合がつかない方は、十勝支部事務局までご連絡ください。よろしく申し上げます

日時 7月19日(木) 19:00～

場所 森の里コミュニティセンター 帯広市西22条南4丁目1-1 ☎0155-36-3270

問合先 十勝支部事務局 支部長 後藤 貢 JA8GSE
Eメール: ja8gse@jarl.com ☎090-2691-6425

釧路根室

平成30年度JARL釧路根室支部大会

日時 9月2日(日) 13:00より

場所 根室市温根沼会館 コミュニティ「みずとり」
根室市温根沼334-8 ☎0153-25-8671 ※詳細は支部報をご覧ください

胆振日高

第42回胆振日高QSOコンテスト

日時 8月24日(金)21:00～26日(日)21:00までの48時間

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

使用周波数 3.5MHz～1200MHz(除く:3.8/10/18/24MHz)

JARL 制定の使用周波数厳守

交信相手 ○管内局:日本国内のアマチュア局 ○管外局:胆振日高管内のアマチュア局 ※管内へ移動してきた場合も胆振日高管内アマチュア局

呼出方法 ○電話「CQ胆振日高コンテスト」「CQ IHコンテスト」「CQコンテスト」○電信「CQ IH TEST」「CQ TEST」

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市郡ナンバー ○管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー ※胆振日高管内へ移動した場合もそれぞれの支庁ナンバー ※管外局は胆振日高以外の道内局と他都府県局を含む

禁止事項 ○クロスバンド交信 ○移動先での移動地変

更 ○個人局の2波以上の電波同時発射 ○インターネット回線を通じておこなった交信 ○個人局・社団局でのゲストオペの使用 ○常置場所(固定的にアンテナを設置した場所)と移動先の2地点運用を認める ※移動先での途中場所変更、移動先と移動先の2地点運用は認めない。管内局の移動先にあつては胆振日高管内の移動に限る ※胆振日高管外に移動した場合は管外局 ○胆振日高管外居住の局が胆振日高管内で移動運用した場合管外局 ○管外局の移動範囲は日本国内

参加部門 1局1部門の参加に限る ○管内局は胆振日高管内に居住している局、管外局は胆振日高以外に居住している局 【管内局】[個人局]○電話ニューカマーマルチバンド(3.5/7/21～1200) ○HF 電信電話マルチバンド(3.5～28) ○HF 電信マルチバンド(3.5～28) ○電信電話トリプルバンド(21/28/50) ○V/U 電信電話マルチバンド(50～1200) [社団局]○電信電話マルチバンド(3.5～1200) 【管外局】[個人局]○電話ニューカマーマルチバンド(3.5/7/21～1200) ○HF 電信電話マルチバンド(3.5～1200) ○電信マルチバンド(3.5～1200) ○V/U マルチバンド(50～1200) [社団局] 電信電話マルチバンド(3.5～1200) ※ニューカマー部門はコンテスト開始日から遡って3年前の同一日以降に開局した局であつて14メガを除くHF、V/Uマルチバンド10W(V/Uにあつては20W)以下の電話のみ

得点・マルチプライヤー [管内局]○得点:国内のアマチュア局との完全な交信を1点 ○マルチ:46都府県、胆振日高以外の12支庁、胆振日高管内の市郡、小笠原、南島鳥 ※管内への移動局の胆振日高支庁ナンバーはカウントせず [管外局]○得点:胆振日高管内との完全な交信を1点 ○マルチ:胆振日高の市郡数をマルチ ※同一バンドの交信にあつては、モードが違つても1回

総得点 ○各バンドにおける総得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○クラブ対抗:各バンドにおける総得点の和×クラブ総参加人数

提出書類 ○JARL 制定のサマリー、ログまたは同形式のものを使用(A4判) ○電子ログの提出にあつてはJARL 制定様式を使用 ○コンテストの名称:胆振日高コンテスト ○参加部門・種目:・コードナンバー欄に「管内」「管外」の区別 ・名称欄に参加した種目の名称 ・移動先との2地点運用をした場合には固定運用地と移動運用地の双方を備考欄に記入 ・社団局は運用者すべての氏名と資格を備考欄に記入 ・ニューカマー部門参加者は開局年月日を備考欄に記入 ・クラブ所属の参加者はサマリーシートに所属クラブ名を記入

失格事項 ○提出書類の不備 ○虚偽の申告 ○複数部門への参加 ○書類締切後の到着 ○その他JARLコンテスト規約に準ずる

入賞 各種目との参加局数に応じて賞状 ※翌年支部大会で表彰 ○参加5局以下:1位のみ ○6局から10局:2位まで ○10局を超えた場合:3位まで ○提出されたサマリーシート記載のクラブ名ごとに総得点を集計し、順位を計上したうえで、同様に表彰

提出締切 9月30日(日)(当日消印有効) ※電子ログの締切は9月30日23:59のタイムスタンプまで有効

書類提出先 ○〒052-0014 伊達市舟岡町343-3 JA8DGD

第44回胆振日高支部大会

例年7月に開催しておりました胆振日高支部大会を下記のとおり開催いたします。

日時 10月21日(日) 10:00～(予定)

場所 苫小牧市労働福祉センター 苫小牧市末広町1丁目15-7 ☎0144-35-2171

※詳細はJARL NEWS秋号でお知らせします

渡島 檜山

「2018青少年のための科学の祭典」参加

支部では、今年も2石トランジスターラジオの製作で参加します。子供たちにトランジスターラジオを製作してもらい、ラジオ作りを通じて電気の面白さと電波の不思議さを感じ取りあわせて作る喜びを味わってほしいと思っています。お子さま連れでのご来場、お待ちしております。

日時 8月19日(日) 10:00～

会場 函館市千代台陸上競技場(1階直線トラック横の雨天走路)

第27回JARL渡島檜山支部 48時間コンテスト

次の点に他のコンテストでは見られない特長がありますので、ご留意のうえ多数ご参加ください。「交換する内容とその内容のログ整理時の記載の仕方、得点、マルチブライヤー」

日時 9月7日(金) 18:00～9日(日) 17:59

参加資格 日本国内のアマチュア局

使用周波数 3.5～1200MHz帯(3.8/10/18/24MHz, レビータを除く)の9バンド

参加部門 ○管内局: 渡島檜山支部管内で運用する局
①個人局・3.5～1200MHz帯から1バンドの部 ②個人局・マルチバンドの部 ○管外局: 渡島檜山支部管内以外で運用する局 ※上記①②に同じ ※社団局であってもシングルオペなら参加可能

交信相手 ○管内局: 日本全国の局 ○管外局: 渡島檜山支部管内の局

呼出 ○電話「CQ 渡島檜山支部コンテスト」 ○電信「CQ OH TEST」

交換内容 ○管内局: RS(T)+市町名 ○管外局: RS(T)+都府県・地域等名 ※電信などの利便性を考慮し別記の番号交換(例: 乙部町01053A)も可とし、ログ整理時には市町名、都府県・地域等名に整理

禁止事項 JARLコンテスト規約による ※ゲストオペレーターによる運用は禁止 ○コンテスト中の運用場所の移動は認める

得点 完全な交信 1点 ※同一バンドの交信は、交信の日時、電波型式が異なっても同一局は1回より得点とならない。ただし、管内局が同一局であっても、移動市町が異なる場合は得点となる

マルチブライヤー ○管内局: 各バンドで交信した相手局の運用場所を示す異なる、都府県・地域等、渡島、檜山地域の市町、同地域で自局が移動したごとの市町の数 ○管外局: 各バンドで交信した相手局の運用場

所を示す渡島、檜山地域の異なる市町の数

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

提出書類 ○JARL制定のログ、サマリーまたはこれと同形式・同サイズ(A4判)のもの ○Eメールでの提出はJARL形式による ○入賞対象局にはチェックリストの提出を求めることがある ※ログの提出についてはJARLの定めにかかわらず、電子ログ・手書きの紙ログ・パソコンからプリントアウトした紙ログ、いずれも受付締切 10月10日(水) 消印有効 ※Eメール等郵送以外は10日必着

失格事項 ○規約違反 ○2部門にわたっての書類の提出 ○締切後の提出 ○提出書類の記載内容に著しく不備があった場合 ○審査の結果、提出書類に虚偽の記載が認められた場合

表彰 ○各部門別の入賞者に賞状 ○管内局、管外局ともに、上位5局を入賞局 ○青少年(小・中・高校生)の場合は同位の場合は同位で表彰 ○表彰は翌年の渡島檜山支部大会でおこなう ○入賞局以外の参加局には48時間コンテスト参加証を発行

登録クラブ対抗 渡島檜山支部管内のJARL登録クラブの構成員(個人局)から提出の総得点を集計のうえ、順位を決定し、3位まで賞状

その他 ○同点による順位付けについては、最終交信時刻が早い局を上位 ○登録クラブ対抗部門の参加者は必ずクラブ名を記入(クラブ名の記入のない場合は得点として加算しない)

発表 JARL NEWSでは表彰局のみ掲載され、全参加局の掲載は渡島檜山支部報、支部HP(<http://www.hakodate.gr.jp//ham/>)でおこなう

提出・問合せ先 〒042-0915 北海道函館市西旭岡町2-19-1 伊藤秀夫(JE8HLA) ☎0138-50-2853 Eメール: je8hla@jarl.com

【渡島、檜山地域の市町】 函館市0104 北斗市0136 福島町01067A 松前町01067B 木古内町01021B 知内町01021C 七飯町01024E 鹿部町01025B 森町01025D 八雲町01079A 長万部町01071A 江差町01059A 厚沢部町01059B 上ノ国町01059C 乙部町01053A 今金町01040A せたな町01028B 奥尻町01016A

青森県支部大会・前夜祭に参加

渡島檜山支部と青森県支部では、支部大会を相互に訪問し交流を続けています。第46回青森県支部大会・前夜祭は9月15日～16日八戸市で開催されます。当支部からも多数参加し盛り上げましょう。

詳細決まり次第、OHS等で広報します。参加できる方は支部長までお申し出ください。

第45回支部大会

日時 10月14日(日) 13:00～(受付開始12:00～)

会場 七飯町 大中山コモン 〒041-1121 亀田郡七飯町字大中山3丁目275-2

【前夜祭】

日時 10月13日(土) 18:00～

会場 ホテルテトラ 〒040-0015 函館市梁川町17-16

会食代金 4,500円(飲み放題、消費税込み)

宿泊 同ホテル 1人部屋・2人部屋・3人部屋(部屋割

りは支部で調整します)
※支部大会・前夜祭とも詳細が決まり次第、支部HP、OHS等で広報します

非常通信伝達訓練終了

平成30年3月4日(日)午前10時から、函館市桔梗町の北消防署桔梗出張所に基地局を置き非常通信伝達訓練をおこないました。

基地局を設営するため、午前9時に桔梗出張所に4名が集合しました。当初予定した訓練塔は、過日の大雪の影響と路面の凍結のため作業には危険ということで地上にタイヤベース基台でアンテナを設置するつもりでしたが、地上も路面が凍結しており出張所の勧めもあり、出張所2階会議室をお借りできたのでアンテナはそのバルコニーに設置することとし、地上高15mHとなりました。電源は車両のバッテリーを予定しましたが、消防署であり車両の駐車場所がままならず距離もあるところから、2階会議室のAC電源を消防署の非常電源と見立てて使用させていただきました。

午前9時41分に、北海道浦河沖を震源とする強い揺れの地震が発生したという訓練情報を発信し10時からの情報収集に備えました。

情報をくださったのは8局でした。遠くは長万部町からも応答ありました。江差町でご待機くださった局からは、2メートルもレピータもいづれも入感しなかったという報告がありました。通常であれば江差町あたりも聞こえているように思いましたが、残念ながらQSO出来ませんでした。ロケーションの違いでしょうか。

画像は残念ながら参加できませんでした。

さて、またしても「Fずれています」というレポートをもらってしまいました。別の方からは「気にならないが、言われてみればそうかな」というお話もありました。無線機の状態を確認してみます。

情報を寄せていただきました各局様、有難うございました。基地局設営はJR8FGY、JL8JUK、JL8NBK、JE8HLA各局でした。お疲れさまでした。

(写真：地方からのフォト)

9 エリア

北陸地方

地方本部

JA9 コンテスト VU2018

日時 8月11日(土) 21:00~8月12日(日) 12:00

参加部門 [シングルオペレーター] ○シングルバンド ○マルチバンド ※2バンド以上の有効QSOが必要 [マルチオペレーター] ○マルチバンド ※2人以上の有効QSOが必要 [北陸地方登録クラブ対抗] サマリーシートにより集計

参加資格 国内のアマチュア局

周波数 50MHz帯以上 ※JARL主催コンテスト使用周波数 ※1200MHz帯以上の周波数帯は、総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区分」による

電波型式 すべての電波型式 ※レピータ等中継器等使用による交信は不可

呼出方法 「CQ JA9コンテスト」「TEST」

コンテストナンバー ○9エリアの局:RS(T)+市郡ナンバー ○その他の局:RS(T)+都府県・北海道振興局ナンバー

交信相手 ○9エリアの局:すべての局 ○その他の局:9エリアの局

得点 完全な交信で ○電話1点 ○電信3点 ○その他の電波型式5点 ※同一バンドで複数の電波型式による交信がある場合は、高得点の交信のみ有効

マルチプライヤー ○9エリアの局:9エリアの市郡・都道府県・北海道振興局の和 ※バンドごと ○その他の局:9エリアの市郡の和 ※バンドごと

総得点 得点の計(各バンド)×マルチの計

その他 本規定以外はJARLコンテスト規定に準ずる

表彰 北陸地方在住のシングルオペレーター 最高得点局 ○9エリアの局:各県別に参加局数に応じ表彰 ○その他の局:各エリア別に参加局数に応じ表彰 ※同点のときは、最終交信時刻の早い方とする

提出書類 [郵送] ○JARL制定のログ、サマリーシートに準ずる ○1バンド100局を超える場合チェックリスト添付 [電子ログ] ○JARL主催コンテスト電子ログ形式 ○件名はコールサインを記入 ○2回以上送付のときは、サマリーのはじめに理由を明記 ※お願い:事前に点数のチェック、記入漏れがないか確認してください

提出先 ○〒933-0062 高岡市江尻666-4 大江雅也宛 ○Eメール ja9qhp@jarl.com

締切 8月25日(土) 当日消印有効

その他 ログ到着の返答はできませんので、ログ提出者全員のコールサインを締切り後、地方本部HPに一定期間掲示し、その後結果発表

北陸地方 ARDF 競技大会 2018 福井

日時 9月16日(日) 受付08:30~09:00(雨天決行)

場所 福井県福井市

集合場所 「福井市マイドーム清水多目的ホール」福井県福井市真栗町48-2 ☎0776-98-4222 北陸自動車道「鯖江IC」より25分

競技方法 JARL制定のARDF競技実施方法に準ずる(一部ローカルルール適用)

競技部門 144MHz帯部門、電波型式 A2A

参加資格 健康な方ならどなたでも可

競技クラス ○女子:W12/15/19/21/35/50/60 ○男子:M12/15/19/21/40/50/60/70

表彰 競技クラスごとに北陸地方表彰、地域内外を含めた総合表彰

参加費 成人会員:2,000円、成人非会員:3,000円 19歳未満会員:1,000円、19歳未満非会員:1,500円

申込方法 【郵送】JARL様式の申込書と参加費(定額小為替、振込)、返信用封筒(82円切手貼付)を同封、申込み先に送付 【振込】○ゆうちょ銀行:預金口座記号13300 番号560941(モリシタシゲル) ○他金融機関:店名三三八 店番338 普通預金口座番号0056094 ※申込書に振込の旨記入 【メール申込】申込書をPDF等で添付して送信 返信用封筒不要 ※案内もメールのみ

問合せ・申込み先 ○〒917-0027 福井県小浜市生守1-20-1 森下茂 ○Eメール: jr9ecd@gmail.com

申込締切 9月6日(木) 必着 メール申込みも同じ

その他 荒天などによりやむを得ず競技を中止する場合があります。大会中止以外、理由を問わず参加費はお返しできません。

北陸ハムフェスティバル

日時 10月21日(日) 9:30~16:00

会場 文化の森・YURI文化情報交流館(愛称:ハートピア春江) 福井県坂井市春江町西太郎丸15-22 交通 <http://sakai-bunka.jp/heartopia/access> 参照

内容・展示 ○総務省電子申請 ○総務省移動監視車来訪展示 ○JARL(日本アマチュア無線振興協会) ○電波適正利用推進員協議会 ○メーカーブース(アイコム、八重洲無線、ダイヤモンド、コメット) ○ARDF展示 ○ハムクラブブース ○ジャンク市 ○講演:2件予定 ○お楽しみ抽選会

その他 ○JARL入会受付(入会金免除、青少年お試し入会キャンペーン) ○QSLカード転送受付 ○特別局公開運用:8N9C

問合せ JA9BOH 前川 ja9boh@yahoo.co.jp ☎080-4259-6059

※詳細は、今後地方本部HPでお知らせします

富山県

ハムセミナー(ラジオ工作関係)

「ラジオ工作教室」

日時 7月29日(日) 10:00~12:00

会場 富山市北部児童館 富山市蓮町1-4-11 ☎076-437-4006

交通 富山ライトレール蓮町駅徒歩3分 蓮町公園(馬場記念公園)内

内容 AMラジオの製作

定員 10名

参加費 無料

持参品 2石高感度ラジオを持ち帰る袋等

「みんなでラジオを作ろう」

日時 8月5日(日) 10:00~12:00

会場 富山市水橋児童館 富山市水橋中村町240-11 ☎076-478-0478

交通 地鉄バス水橋児童館前下車徒歩1分

内容 小学生とその父兄の方々を対象としたハンダを使った簡単なAMラジオキットの生徒父兄共同製作

定員 小学4年~6年生10名程度・保護者

参加費 無料

参加者持参品 2石高感度ラジオを持ち帰る袋等

【共通事項】

申込方法 参加希望の方は、希望会場名、お子さんのお名前と付き添いの方のお名前・住所を記載し〒938-0013 黒部市香掛3761番地 高村浩之宛てハガキ、またはjh9feh@jarl.comへ申込み 定員前受付者には案内書を送付 ※定員となり次第締切

※スタッフを募集します。詳しくは支部HP参照

平成30年度富山県総合防災訓練協力

日時 9月2日(日) 8:30~12:00

場所 氷見市、高岡市、射水市

内容 防災訓練会場で日本赤十字社富山県支部との通信訓練

※スタッフを募集します。詳しくは支部HP参照

第31回全国健康福祉祭とやま大会 PR特別局の運用

アマチュア無線局との交信を通して、全国健康福祉祭を国内外に向けて広く発信する目的で「第31回全国健康福祉祭とやま大会」PRアマチュア無線局の開設をおこないます

特別局の運用期間 8月1日~11月6日

コールサイン 8J9N(予定)

主な運用場所 富山県内 ※ハムフェアにて運用予定

石川県

D-STAR運用講習会

支部内におけるデジタルレピータ開局により、設定、運用方法などの説明会をおこないます。石川県外からの参加も可能です。手持ちのICOMデジタル機を持参されると良いです。

日時 7月22日(日) 13:30~15:30

場所 カルチャーセンター飛翔 2階学習室 石川県鹿島郡中能登町能登部134部1番地 ☎0767-72-4555

参加費 無料

連絡先 石川県支部 JH9MDO 松江和成 jh9mdo@jarl.com

その他 詳細等は支部HP参照

エリア

信越地方

新潟県

平成30年第1回新潟県クラブ代表者会

日時 7月28日(土) 13:00~17:00頃

場所 新潟県中越地区(現在検討中)

締切 7月20日(金)必着

内容 ○支部関係の諸連絡 ○質疑 ○意見交換等

申込み・問合せ 〒941-0006 糸魚川市大字竹ヶ花634 金子 豊 Eメール info08ham@jarl.com ※詳細は、県支部HPに掲載、クラブ代表者にはご連絡します

第46回新潟県支部大会

日時 7月29日(日) 10:00~15:00(予定)

場所 新潟県中越地区(現在検討中)

内容 ○午前の部 事業・会計報告、コンテスト表彰他・メーカー展示 ○午後の部 講演会、抽選会その他

※詳細は、県支部HPでご確認ください

【前夜祭】

日時 7月28日(土) 18:00~20:00

場所 新潟県中越地区(現在検討中)

締切 7月20日(金)必着

申込み・問合せ 〒941-0006 糸魚川市大字竹ヶ花634 金子 豊 Eメール info08ham@jarl.com ※詳細は、県支部HPに掲載、クラブ代表者にはご連絡します

第27回ギガヘルツコンテスト

日時 9月1日(土) 21:00~24:00, 2日(日) 06:00~12:00 ※いずれも終了時刻は時報まで

参加資格 日本国内のアマチュア局 ※ゲストOP不可

種目・部門・コードナンバー 個人・社団局

部門	管内局	管外局
個人マルチバンド	KMLI	KMLO
個人1200MHz シングルバンド	K12I	K12O
個人2400MHz シングルバンド	K24I	K24O
個人5600MHz以上マルチバンド	K56I	K56O
社団マルチバンド	SML	SMLO

JARL 登録クラブ対抗 ○対象: JARL 登録クラブ(地域、職域、学校、専門クラブ) ○JARL 登録クラブの構成員から申告された得点をクラブごとに集計し順位を決定

○サマリーシートに登録クラブ番号およびクラブ名を明記

周波数 1200MHz以上 ○電波型式: CW, SSB, FM

○空中線電力: 参加者に許可された空中線電力

交信相手 ○信越管内局: 日本国内で運用するアマチュア局 ○信越管外局: 信越管内で運用するアマチュア局

呼出 ○電信「CQ GHZ TEST」 ○電話「CQ ギガヘルツコンテスト」

コンテストナンバー RS(T) + 市郡区ナンバー

得点 ○1200MHz: 1点 ○2400MHz: 2点 ○5600MHz以上: 5点 ※コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を得点 ※同一バンド内における重複交信(同一局との2回以上の交信)は電波型式(CW, SSB, FM)が異なれば得点。備考欄にモードを記入

マルチブライヤー バンドごとに異なった市郡区数 ※モード別のマルチの重複は認めない

総得点 ○マルチバンド, 5600MHz以上マルチバンド: 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド: 参加したバンドで得た得点×参加したバンドで得たマルチ数

表彰 ○参加局数と得点を考慮しコンテスト委員会で決定 ○登録クラブ対抗・部門は管内(新潟・長野県支部の登録クラブ)と管外(管内以外)で表彰・管内表彰上位に入らない新潟県, 長野県の上位を表彰

禁止事項 ○中継交信やレピータ, クロスバンド, クロスモードの交信 ○コンテスト時間内の運用場所変更 ○同一OPの複数コールサインを使った参加(例)個人コールと社団コールで同時参加 ○その他JARLコンテスト規約に準ずる事項

書類提出 ○JARL 制定ログ・サマリー(A4)または同形式 ○Eメールでの提出も受け付けるがJARL 電子ログと同形式に限る(http://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1-1_Contest/Contest.htm)

締切 9月18日(火) 消印有効

提出先 ○郵送: 〒949-7411 新潟県魚沼市大石1435-1 JR0BQD/本田聡 ○Eメール: nitestlog@jarl.com

結果発表 県支部コンテスト委員会HP, JARL NEWS

問合せ 提出先までSASEかEメールで

その他 ○移動して運用する場合, 放送, 他の通信に障害の恐れがある場所は避ける ※新潟県弥彦山での運用は禁止 ○結果と参加証のログを提出した希望者に発行。希望者はSASE(82円切手を貼った長形3号120mm×235mm)同封 ○連絡先としてサマリーにEメールアドレスを可能な場合記入のこと。結果をE

メール希望の場合明記 ○参加いただいた方々からの感想や写真を募集。シャックのリグ・アンテナや移動運用時の写真がありましたらお寄せください。参加証作成時に利用いたします

長野県

第46回長野県支部大会記念運用・JR0ZAX

長野県支部では、支部大会の開催を記念し、信越地方本部補助局JR0ZAXを下記のとおり運用します

コールサイン JR0ZAX

開設期間 6月1日(金)~7月15日(日)

周波数帯 1.9MHz~430MHz

モード SSB/CW/FM/AM/RTTY/SSTV/PSK31 ※JT65/FT8/DVは運用しません

運用責任者 長野県支部広報委員長 JE0IBO 糟谷(かすや) 貴裕 je0ibo@jarl.com

※詳細は支部HPに告知

第46回長野県支部大会

日時 7月15日(日) 10:00~16:00 9:00過ぎより準備・受付

場所 上田創造館 上田市上田原1640 <http://www.area.ueda.nagano.jp/sozokan/>

内容 [午前] ○JARL's Talk ○事業・会計報告 ○県・信越コンテスト表彰 ○記念写真撮影 [午後] ○ノンアルコール立食パーティー ○抽選会 [全日] ○展示 ○QSLカード転送受付 ※内容は予定 ※詳細は、支部HPに掲載

その他 支部大会冊子(支部報)の印刷配布を予定しておりませんので、編集・校正の終了する7月初旬に支部HPに掲載 PDF形式での冊子を各自ご利用ください

【前夜祭】

日時 7月14日(土) 18:00~(予定)

場所 ささや 上田市中央2-15-12

会費 6,000円

※前夜祭の申込み方法は、支部HPに掲載

第1回クラブ代表者会議

日時 7月14日(土) 13:00~17:00

場所 上田創造館 第二会議室 上田市上田原1640 <http://www.area.ueda.nagano.jp/sozokan/>

内容 県支部業務報告, その他

2018年第13回長野県QSOパーティー(後期)

日時 9月8日(土) 21:00~24:00 9日(日) 9:00~12:00 ※00分の時報から時報までの間に交信を終了のこと

参加資格 長野県内で運用するアマチュア局 ※県外局の長野県内への移動運用参加も認める ○参加中の運用場所の変更は県内であればどこでも可能で、モバイル等による移動中での運用も可能 ※運用時は /0(移動地)を明らかにするなど運用規則を遵守

周波数 FM(電話)が免許された周波数 ※28MHzから上のアマチュア局に許可された周波数

電波型式 FM(F3E)のみ

空中線電力 参加局に許された空中線電力の範囲内

呼出方法 「CQ長野県QSOパーティー」

部門 [個人局部門]JARL会員, 非会員, 登録クラブメンバー, 非メンバーを問わない(ゲストオペレーター不可) [社団局部門]登録クラブに免許されている社団局, 一般社団局(クラブCALL) ※JARL登録クラブであり, 社団局のコールサインがない場合は代表の1個人局のコールサインを社団コールサインの代用として使うことができる。その場合ゲストオペレーターでの運用ができる。前期パーティーに参加した場合はそのコールサインを使う [クラブ対抗部門]サマリーシートの, 登録クラブ欄に記入のあるログ提出局の合計点で競う ※サマリーの部門欄には, 記入の必要はありません ※前期パーティーに参加した局は同じ部門で参加。また, 前期パーティーで個人局のコールサインを使って社団局部門に参加した場合は, 前期と同じコールサインで社団局部門のみに参加できる

交換ナンバー RS+オペレーター名(ハンドルネームも可)+自局のポイント

得点 自局の送り出しポイント ○JARLが長野県内で開設運用する特別局, 地方局:50点(JA0RL, JR0ZAX, 8J0***等) ○JARL長野県支部役員, 委員:40点 ○登録クラブが運用する登録社団局:40点(コールサインのない登録クラブ所属の代表個人局) JARL本部, 地方本部役員(新潟県支部役員, 委員を含む):30点 ○長野県支部登録クラブに所属する個人局:20点 ○上記以外の一般個人局, 一般社団局:10点 ※複数該当する場合は, 上位のポイントを採用する ※同一バンドでの複数交信は, 日付が異なっても無効

総得点 各BANDごとの得点合計の総和

書類提出 JARL制定のLOG, サマリー(サイズ不問)または類似する形式の規定内容記載の書類 ※ログシートはバンド別に記入

提出締切 9月28日(金)消印有効(日本郵便を使用のこと)

表彰 前期の得点と合計し, 部門ごとに支部より賞状と賞品を授与 ○個人局部門(送り出しポイントが20, 10ポイントの局のみ。関連役員は対象外) ○社団局部門 ○登録クラブ対抗(登録社団局, クラブ所属一般局, 役員局で, 登録クラブ欄に記載のあるサマリーを合計)

注意事項 ○中継や衛星, レピータ使用による交信は不可 ○クロスバンド, クロスモード, VoIPによる交信は不可 ○個人局ゲストOPによる交信は不可(規約で定めた場合を除く) ○役員や複数のクラブに属している場合の個人コールでの参加の場合は, 1種類のポイント使用に限る ○移動して運用する場合は, 放送, 他の通信に障害を与える恐れのある場所での運用は避ける ○他のコンテストとの併用は不可 ○1名のオペレータで同時に複数局の運用はしない

問合せ・書類提出先 〒399-8603 北安曇郡池田町2843 信濃池田送信所コンテスト係(日本郵便を使用のこと) ※参加証を希望の場合は, 82円切手を同封(SASE同封) ※前期で配布した場合は不可

賞品発送について ○5年間継続してQSOパーティー参加証を集めた方に参加賞を発送 ○5年分の参加証を見えるようにデジタルカメラなどで撮影, またはスキャナで得たデータを jarl_nagano@yahoo.co.jp までコールサインを記入のうえ送信 ○今年度の締切りは12月1日迄の受付 ○10年間継続された方は10枚すべてを撮影

長野県総合防災訓練

日時 10月21日(日)8:00~(予定)

場所 中央スポーツ公園 塩尻市

※今年度も, アナログレピータを使用して, 支部独自の情報伝達訓練をおこなう予定です

詳細は支部HP参照

CLUB NEWS

クラブニュース

本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「秋号」の原稿締切りは、8月20日となっております。

原稿入稿のお願い

- 文字数最大=18字詰め50行程度
 - 締切=掲載希望月の前々月の20日
 - 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

全国ネットワーク 非常通信のための 「非常通信訓練」ロールコール

◇Team7043近畿支部 25-4-81 巨大地震に備え、情報収集の訓練と防災・減災の意識啓蒙を旨とします。東北大地震を風化させないためにも今後も活動をおこなっていきます。ご協力宜しくお願いします

時9月9日(日)10:00~12:00 日本国内のアマチュア無線局 7MHz~433MHz(予定) 7050kHz(仮対策本部)(予備:7123kHz) <内容>SSB/CW/AM/FM/(SSTV)/PSK/(RTTY)/D-STAR/WiresX/(簡易デジタル)等 <交信方法>RS交換+JCC&JCG+QRA+(簡易電文) 〇8時から準備交信をしますので7050kHzの周波数を空けるようご協力をお願いします。スケジュールは、直前変更の可能性あり、Team7043ブログ(<http://team7043.blog.fc2.com/>)参照。KEY局が出てこない場合は中止扱い <仮対策本部>〇木更津市非常通信協力隊(JQ1ZWH Op JJ1ASU 加藤氏) 〇各KEY局からの交信局数を集計する訓練 〇アマチュア無線交信・情報伝達訓練・Webロールコールと同時時間帯に訓練を実施 〇ネット公開:JH3DMQ水谷 田Team7043(JF3YYE)代表 JH3DMQ 水谷宗弘 ☎090-8933-4858 田jh3dmq@jarl.com ※問合せはなるべくメールで

第25回2m SSBグループ 福岡一斉移動

◇2m SSBグループ福岡 40A-1-21 今年、10月1日で筑紫郡那珂川町が那珂川市になりますので「さよなら那珂川

町」として移動運用をおこないます 時7月21日(土)18:00~22日(日)08:00 ※予備日:8月4日(土)~8月5日(日) 144.110MHz付近・SSB <移動地>筑紫郡那珂川町 JCG#40010 九千部山 <代表者>JF6RVW 中嶋 ※HFその他のバンドも同時に運用 <その他>当日天候不良の時は運用を中止する場合があります <連絡先>2m SSBグループ福岡事務局 JG6MFD 平田利彦 田jg6mfd@jarl.com

CONTEST

コンテスト

第37回電通大コンテスト

◇電通大クラブ 10-2-2 時7月21日(土)17:00~20:00 国内のアマチュア無線局, SWL 3.5~50MHz帯のJARL主催コンテスト使用周波数帯 〇電波型式: CW <部門>オールバンド部門(任意の2バンド以上を使用), シングルバンド, SWL ※一人一部門 ※シングルバンド部門は二つのバンドまでログ提出が可能。電子ログの場合は2通を分けて送信し, 紙ログの場合はサマリーシートとログシートをバンド別に分けて2セット作成 ※SWL部門は使用するバンドの区別はしない <部門コード>〇オールバンド部門: AB 〇シングルバンド部門 3.5MHz: S35, 7MHz: S7, 14MHz: S14, 21MHz: S21, 28MHz: S28, 50MHz: S50 〇SWL部門: SWL <呼出>CQ UEC TEST <コンテストナンバー>RST+都府県支庁ナンバー+従事者資格コード <従事者資格コード>〇1アマ: H 〇2アマ: I 〇3アマ: L 〇UEC局: UEC ※プロ・旧資格者, 7J局は該当アマ資格を送信 ※従事者資格は所持する最高(相当)の資格を送る。ゲストオペの場合は運用者の資格を送信 ※UEC局の定義は, 電気通信大学の大学院生, 学部生, 研究生, 短大生, 聴講生, 教職員, 各OB。次の組織のOBもUEC局と定義「国立無線電信講習所」「中央無線電信講習所」「社団法人電信協会無線電信講習所」 ※コンテスト参加中の運用場所の変更はMM局以外認めない <得点>H局: 2点, 1局: 3点, L局: 4点, UEC局: 5点 <マルチプレイヤー>異なる都府県支庁数(MM局の

〇もマルチとして有効) <総得点>〇シングルバンド: 得点の和×マルチ 〇マルチバンド: 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和 <入賞局数>エントリー局数30以上: 上位3局, 11~29局: 2局, 10局以下: 1局 田〇Eメール: JARL電子ログ提出のフォーマットに従って, 8月31日(金)までにuctest-logs@ja1zgp.com(自動受付)へ送信 ※メールは必ずテキスト形式 ※自動応答メールが2~3日経っても帰ってこない場合は問合せまで 〇郵送: JARL形式のログ, サマリー(A4判)を左上で閉じ, 8月31日(当日消印)までに〒182-8585 調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学無線部 電通大コンテスト係 宛てに参加部門を朱書きし郵送 田〇Eメール: uctest-info@ja1zgp.com 〇郵送: ログ提出先まで <結果発表>公式サイトに掲載 〇郵送希望者は, 返信用封筒に120円分の切手を同封して, ログ提出先へ郵送 〇参加局数に応じて, 優秀な局には賞状 <禁止事項>本コンテスト開催中に, インターネット等を通じて外部からの運用情報の入手, 外部への運用情報の発信を禁止(RBN, クラスト等)。使用が発覚した場合, 該当局を失格とする。 <その他>JARLコンテスト規約に準じる 田<http://www.ja1zgp.com/>

第39回KCJコンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 時8月18日(土)21:00JST~8月19日(日)21:00JST <参加資格>国内外のアマチュア局, SWL ※特別記念局, 特別局(8N,8J,8Mで始まる局)は, チェックログ <部門コード・部門名>OCA: シングルオペマルチバンド部門 OC19: シングルオペ1.9MHzシングルバンド部門 OC35: シングルオペ3.5MHzシングルバンド部門 OC7: シングルオペ7MHzシングルバンド部門 OC14: シングルオペ14MHzシングルバンド部門 OC21: シングルオペ21MHzシングルバンド部門 OC28: シングルオペ28MHzシングルバンド部門 OC50: シングルオペ50MHzシングルバンド部門 OCM: マルチオペマルチバンド部門 〇SWL: SWLマルチバンド部門 ODX: 国外局マルチバンド部門 OCL: チェックログ 注1) シングルオペはコンテスト

に関するすべての操作を一人でおこなう
注2) 個人局のゲスト運用はマルチオペ部門
注3) チェックログは部門ではないが、
コードを記載 <Hz> 1.9~50MHz帯
※3.8MHzバンドとWARCバンドは除く
※1.9MHz帯: 1908~1912kHzを推奨周波数とするが、不参加局が共存できるように配慮 ※1.8MHz帯: 1810~1820kHzを推奨周波数とするが、1820~1825kHzはコールサインを確認できた国外局を呼出す場合のみ使用
<電波型式>CW <コンテストナンバー>
○国内局: RST+運用場所の都府県振興局名略称(表参照) ○国外局: RST+大陸名略称(表参照) ※運用場所が常置場所と異なる場合はJR8YLY/1のように、ポータブル表示を付加 <得点>○国内局: バンドごとに国内局との交信1点・国外局との交信5点 ○国外局: バンドごとに国内局との交信1点・それ以外は0点
<マルチプレイヤー>○国内局: バンドごとに異なる都府県振興局・大陸の数(1バンドの最大は68マルチ) ○国外局: バンドごとに異なる都府県振興局の数(1バンドの最大は62マルチ) <総得点>バンドごとに集計した得点の合計×バンドごとに集計したマルチの合計 ㊦サマリー部: 自局コールサイン、部門コード、部門名、運用場所、連絡先住所、氏名を記載 ※郵送で提出する局はサマリーシートを使用 ○マルチオペの局は、運用した者のコールサインあるいは氏名を記載 ※問合わせのため、電子メールアドレスを記載してください ○交信ログ部: 交信年月日、時刻、相手局コールサイン、送信ナンバー、受信ナンバー、バンド、電波型式を記載 ○SWLは受信した交信局双方のコールサインを記載 ○国内で運用した局は交信時刻をすべてJSTで、国外で運用した局は交信時刻をすべてUTCで記入 ※複数のバンドで参加し、シングルバンド部門にエントリーする場合は、他のバンドの交信記録をチェックログとして提出 ㊦○当会ウェブサイトからの提出 ○ログ形式は、JARLもしくはCABRILLO様式を推奨 (<http://www.kcj-cw.com/>) ○Eメール 2018kcjtest@kcj-cw.com ○郵送: 〒370-1131 群馬県佐波郡玉村町 斉田556-36 森孝之(J11XSE) ㊦9月5日(水)(消印有効) ※今回から締切が早まりました <ログ照合>提出されたログを相互に照合し一致している場合のみ得点とマルチを認める ※相手局のログが提出されていない場合は無得点、クロスバンドQSOは無得点 <結果発表>○会報ザ・キー10月号、当会ウェブサイトなどで10月1日頃に発表 ○電子メールアドレスを記載してログを申請した局には、照合結果をメールで連絡 ○URLにアクセスすれば会報をダウンロードできる ○期日を過ぎて照合結果の通知メールが届

かない場合は、下記の連絡先アドレスに連絡 ○郵送でログを提出した局で、切手140円分を同封した場合は、結果を記載した会報を郵送 <表彰>○国内局: 各部門の上位5%で、かつ5位以内の局、各部門の上位50%以内で、かつ各マルチエリア1位の局 ○国外局: 各DXCCエンティティ1位の局 ※SWLも同様 <表彰状>○入賞局には通知の電子メールを送りますので、電子メールに記載するURLにアクセスしPDF賞状をダウンロード ○紙賞状の郵送またはPDF賞状のメール送付希望の際は10月30日までに、下記の連絡先に記載するアドレスに連絡 ※郵送でログを提出した入賞局には紙賞状を郵送 <禁止事項>○シングルオペの2波以上の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○マルチオペの同一バンドにおける2波以上の同時発射 ○複数のマルチエリアでの運用(同一マルチエリア内の移動運用は可) ○固定運用と移動運用を併用しての参加 <失格>電波法令、当ルールに違反、または秩序を著しく乱したと当会が判断した場合 <異議申立て>結果発表後、異議のある場合は具体的な証拠を添えて10月10日までに、連絡先に記載するアドレスに連絡するか、郵送ログ提出先へ送付 <参加記念品>全てのログ提出者を対象に抽選で若干名に参加記念品を進呈 ※失格局と国内便で送付不可、住所記載の無い局は除外 <連絡先>質問、電子メールの不達などの連絡、紙賞状の郵送またはPDF賞状のメール送付希望、異議申立てなどの連絡先メールアドレス: cont-qstn@kcj-cw.com 【都府県振興局略称、大陸名略称】 宗谷SY 留萌RM 上川KK 空知SC 石狩IS 根室NM 後志SB 十勝TC 釧路KR 日高HD 胆振IR 桧山HY 渡島OM オホーツクOH 青森AM 岩手IT 秋田AT 山形YM 宮城MG 福島FS 新潟NI 長野NN 東京TK 神奈川IKN 千葉CB 埼玉ST 茨城IB 栃木TG 群馬GM 山梨YN 静岡SO 岐阜GF 愛知AC 三重ME 京都KT 滋賀SI 奈良NR 大阪OS 和歌山WK 兵庫HG 富山TY 福井FI 石川IK 岡山OY 島根SN 山口YG 鳥取TT 広島HS 香川KA 徳島TS 愛媛EH 高知KC 福岡FO 佐賀SG 長崎NS 熊本KM 大分OT 宮崎MZ 鹿児島KG 沖縄ON 小笠原OG 南鳥島MT アジアAS オセアニアOC ヨーロッパEU 北米NA 南米SA アフリカAF

第3回ACC 2018 マラソンコンテスト

◇ACCインターナショナルアワードチェイサーズクラブ 10-4-139 ㊦8月27日(月)00:00JST~9月2日(日)23:59JST ※今年はハムフェアが8

月25・26日に開催されるため、翌日の月曜日からの1週間に開催 <対象>国内外の個人アマチュア無線局(社団局とSWLは除く) ㊦全アマチュアバンド(WARCバンドは除く) ※バンドごと、モードごとの部門は設けない <交信対象>すべてのアマチュア無線局 <呼出方法>通常の方法、ACCメンバー・電信「CQ ACC TEST」・電話「CQ ACC コンテスト」 <交信方法>通常の交信でRS(T)レポート交換+ACCメンバーはナンバー(数字4桁)またはMを付ける <禁止事項>○ネット・ロールコール中の交信は無効 ※開始前、終了後なら有効 ○マルチオペレーター不可 ○クロスバンドによる交信不可 ○2波以上の同時電波発射禁止 ○レピータの使用不可 ○自局の運用情報をWebクラスターなどでセルフスポットティング禁止、第三者に依頼禁止 ㊦同一局との交信は期間中を通してモードまたは運用場所が異なっても各バンドで1回限り ○運用地の変更は自由(移動の場合はログに運用地の市郡区町村コードナンバー等を記入) <得点>一般局との交信でコールサインにAまたはCを含む局の得点を明示 ○ACCメンバー局との交信: 10点 プリフィックスを含むコールサインにAまたはCを含む局: 1文字当り5点増とし、Aは1文字、Cは最大2文字、合計最大3文字まで 例1)JA0CCR局: 25点、例2)コールサインにAまたはCを含まないメンバー局: 10点 ○一般局との交信: 1点、プリフィックスを含むコールサインにAまたはCを含む局は1文字当り5点増とし、Aは1文字、Cは最大2文字、合計最大3文字まで 例3)一般局でコールサインにAとC・Cを含む局なら16点 例4)AまたはCを2文字含む局: 11点、例5)AまたはCを1文字含む局: 6点、例6)一般局でコールサインにAまたはCを含まない局: 1点 ※一般局同士の交信も可 <マルチプレイヤー>運用日数(最大7日) <総得点>各バンドにおける得点の和×運用日数 <交信の必要条件>ACCメンバーとの交信数が3局以上を含み、交信局数が5局以上 <チェックリスト>交信局数100局以上はチェックリストを提出 <提出書類>○郵送 JARL形式のサマリーシート・ログシート(A4判)または同形式 ※参加証希望の場合はSASE(定形最大の長3封筒に、宛先を記入して82円切手貼付)を同封 ○Eメール JARL形式でメール本文に貼りつけ、またはTXT形式でCSV形式を添付ファイルで送る。サブジェクトは提出局のコールサインを半角英数字で入力 ※Eメールで提出した局には参加証をEメール添付pdfファイルで送る ㊦9月30日(日)(必着) ㊦〒131-0032 東京都墨田区東向島3丁目-16-16 JA1IQK 田場 征 ㊦acc1k1@gmail.com, ja1iqk@jarl.comの2つを併記し

て送付 <失格事項>○提出書類の不備
○虚偽の報告 ○交信局数が100局以上
でチェックリストなし <審査>上位入賞
者から提出されたログをコンテスト委員
会で審査し、内容に疑問があれば(コール
サインの誤記など)本人の申告された電話
やEメールで確認する ※疑義があれば必
要に応じて交信相手局に免許や交信の確
認などを問合せることがあります <ル
ールの準用>上記以外はJARL制定コン
テスト規程・規約を準用する <表彰>
○メンバー局の得点上位3位までに表
彰状と賞品、4~7位に表彰状 ○一般
局の得点上位2位までに表彰状と賞品、
3~5位に表彰状 ○参加局数に応じて
第3回の飛び賞を設定して、賞状(紙
またはpdfファイル)を送る <発表>
審査終了後に結果をACC HPIに、
JARL NEWSに表彰者を発表予定 <そ
の他>規定にない事項を含めて、ACC
コンテスト委員会の決定を最終決定と
する

JLRS 第47回 パーティーコンテスト

◇Japan Ladies Radio Society
(JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各
バンドでのアクティビティ増進と各局
との交流を深めるため ※ログ受付の
メールアドレスが変わりましたので注
意ください
☎電話: 9月29日(土) 12:00~9
月30日(日) 12:00 (JST) ☎電
信: 10月6日(土) 12:00~10月7
日(日) 12:00 (JST) 全世界のア
マチュア局 ※クラブ局、記念局と
の交信は有効ですが、ログの提出
は個人局に限る 1.9~1200MHz
(WARCバンドを除く) 3.5~430MHz
はJARL制定コンテスト周波数帯に
準ずる <部門>OM, YLの電
信、電話 各2部門 ※電
信、電話、別々に申請 <条件>
同一場所からの運用 ※電
信、電話で異なる場合は可 ○
JLRSメンバー(DXメンバー含
む)を1局以上含む ※メン
バー局を含まない場合は
チェック扱い ※OMどうし
の交信は無効 <呼出>○電
話: OM「CQ YL」 YL「CQ
コンテスト」 ○電
信: OM「CQ YL」 YL「CQ
TEST」 <ナンバー交換
>○OM: RS/T+001より始
まる連続番号 ○YL: RS/T
+2001より始まる連続番
号 ○JLRSメンバー(DXメン
バー含む): RS/T+5001より
始まる連続番号 ○バンド
が異なっても連続番号を
続けて送る ○バンドが異
なれば同一局との交信は
有効 <禁止事項>○クロス
バンド(モード)、ネットワ
ークによる交信 ○移動
中の局との交信(走行中、
航行中、飛行中) <得
点>○OM局: YL局1点、
メンバー局5点 ○YL局:
OM局1点、YL局5点 <マ
ルチプレイヤー>各バンド
で交信した局の異なるプリ
フィックスの総数 <総得
点>各バンドで得た得点の
和 ○各バンドで得たマル
チプレイヤーの和

書○サマリーはJARLの様
式に準ずる。参加部門を明
記 ○ログはバンドごとに、
マルチはプリフィックスで
記入(JA1等) ○ステッ
カー希望の場合はサマリー
の意見欄に明記 ○Eメール
アドレスをお持ちの方は
できるだけ記入(連絡用) ☎
〒545-0021 大阪市阿倍野
区南町3-19-23 池木光子
JA3SMT OEメール受付可
ja3smt.log@gmail.com (ロ
グ受付アドレスが変わり
ました) ※JARL様式の電
子ログでの申請はSUMMA
RYSHEET VERSION=R1.0
でお願いします <賞>
○各部門ごとに1位~3位
に賞状 ○参加賞(ステッ
カー)部門ごとに発行 賞
ステッカー: 100円(切手)
+SASE(返信用封筒に82
円切手貼付) ※2部門入
用の方は2枚同封 ※台紙
発行は終了 ☎ja3smt@jarl.
com ☎06-6623-1855 10
月20日(土)消印有効 <
順位表>ステッカーと同封
(順位表のみ希望の方は
SASEにて請求) <その
他>規約、メンバーリスト
希望の方は9月1日以降
にSASEにて請求

第15回雑コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society
(JLRS) 10-4-2 2018年3月3
日実施 丸数字: 順位【OM部
門】①JR2AWS ②JG6JAV
③JE3VRJ【YL部門】①
JQ1ARQ ②JR0MAZ ③
JN7LCE

2018JAG QSOパーティー (WARCバンド部門)

◇ジャパン・アワードハン
ターズ・グループ(JAG) 11-4-12
一般局同士の交信も有効
10月7日(土) 06:00~8
日(日) 21:00JST 10/18/24
MHz帯 全てのアマチュア局
・SWL <参加部門>会員局、
一般局で以下の3部門
○電話部門 ○電
信部門 ○デジタル部門
※部門ごとに別々にエ
ントリー可(最高で3部門)
<交信相手局>○会員局・
一般局とも全アマチュア局
○SWL: 会員局・一般局が
している交信の受信 ※同
一局の連続受信は不可 <
交信方法>RS(T)+会
員番号(4桁) ※一般局は
RS(T)のみ <呼出>○電
話「CQ JAGパーティー」
○電
信「CQ JAG PTY」 書
○JARL形式のログを使用
○サマリー参加部門には
以下のように記入・コード
ナンバー欄: 会員番号 ※
一般局は空欄・名称欄: 例
「会員・電話」「会員・電
信」「会員・デジタル」「一
般・電話」「一般・電
信」「一般・デジタル」「
会員・SWL・電話」等 <
ステッカー>○10局以上
と交(受)信した書類提出
者にステッカーを発行 ※
サマリー意見欄に「ステッ
カー希望」「ステッカー不
要」「ステッカー・台紙希
望」のいずれかを朱書きで
記入 ○ステッカーを希
望する場合は、住所・氏
名を記入し82円切

手貼った返信用封筒を同封 ○
ステッカーとステッカー台紙
の両方を希望する場合、宛
名ラベル(手書き可)と切手
160円分を同封 8月8日(水)
消印有効 郵送: 〒286-0036
成田市加良部4-22-4-103
JM1ATF 伊南栄治方 JAG
パーティー事務局 1m1atf@jarl.
com 問SASEまたはメール
<その他>○書類提出のみ(ステ
ッカー不要など)の場合、
メールによる書類提出を受
付。ファイルを添付する場
合は、txt形式またはcsv形
式 ○サマリーシート・ログ
は、マルチ・得点欄が空欄
でかまいませんが、サマ
リーシートの交信局数欄は
記入 ○10月13日(土)~14
日(日)にJAG QSO パー
ティー&コンテストを実施
します。こちらへもご参加
をお待ちしております ※
コールサイン、JAG#, 参
加部門等の記入忘れのな
いようお願いします

第70回オール横浜コンテスト

◇日本アマチュア無線連盟
横浜クラブ 11-1-5 ○協
賛: Yokohama DX Club 7
月16日(月/祝) 05:00~06:
59:59 (JST) 日本国内
のアマチュア無線個人局
※クラブ局、ゲストOPは
不可 28MHz帯 (JARL主
催コンテスト周波数に準
ずる) <参加部門>エ
ントリーは次の1種目 ()
内: コード ○市内電
信電話(CM) ○市内電
信(CW) ○市内電話(CP)
○市外電信電話(XM) ※
上記4種目の別に複合参
加として一般団体(クラ
ブ)対抗を設ける <呼
出>○電
信「CQ YC test」 ○電
話「CQ 横浜コンテ
スト」 <コンテストナン
バー>RS(T)+区コード
番号(区コード番号参
照) <交信相手>すべ
ての参加局との交信が
有効 ※市外局は横浜
市内局と1回以上交
信すること <得点>
完全な交信で次の得
点(ボーナス局JA1YCS
との交信は特記事項
参照) [市内局] 市
内・市外局との交
信 電
信3点、電話2点 [市
外局] ○市内局: 電
信3点、電話2点 ○市
外局: 電
信・電話1点 <マル
チプレイヤー>○横
浜市内局: 行政
局+市外局(最大19
マルチ) ○市外局:
市内行政区(最大18
マルチ) ※市外局
同士の交信はマルチ
にならない <総得
点>得点の和×マルチ
の和 書※ログ・サ
マリーシート提出は
Eメール推奨 [郵送]
○JARL制定または
同等様式で用紙はA4判
○紙ログは手書きのみ
受付 ※印刷したものは
受付けない ☎JARL
電子ログ提出要項に
準じてテキスト形式
で添付でなく本文貼
付 ※テキスト形式
(Zlog, Ctestwin他)
以外はファイル添
付(JARLフォーマット
はR1.0使用) ○メ
ール件名は必ず「横
浜コンテスト」+「
コールサイン」例) 横
浜コンテストJA1XXX 注
○運用場所は1ヶ所
とし、移動局はサマ
リーシートに必ず町
名まで明記 ○移動
局との交信でログ
に移動の明記

のないものは無効(例：/1) ※移動局は毎回コールサインの後に移動符号を送信
○同一局との電信・電話の交信は有効 ○ログ未提出局との交信は未確認のため得点とならない ※参加局はログまたはチェック・ログの提出をお願いします ○クラブ対抗参加局：個々のクラブ名をサマリーの「登録クラブ対抗」欄に明記 ○新人賞：開局5年未満の再免許申請をしていない局が対象(再開局は除く)、該当者はサマリー意見欄に局免取得年月日・生年月日を明記 ○昨今の電力事情等を考慮し最大送信出力を200Wに制限 ○省エネ推奨のためQRP賞を設ける。送信出力5W以下の局が対象、サマリーに送信出力を明記 ※QRP符号の送 出は不要(要注意：JA1XXX/QRPはコールサインではない) ○その他の規則はJARL コンテスト規約に準じる ㊦○郵送：〒232-0071 横浜南区南元北3-7-3-305 「コンテスト係」山岸純 ○Eメール：jn1dnv@jarl.com ※受領に返信。郵送でもサマリーEメール欄にアドレス記載があれば受領返信 ㊦7月23日(月)当日消印有効、Eメール7月23日(月)23：59 <情報公開>結果公表にコールサイン、氏名、運用場所も記載、了承の上参加されたい<結果送付>サマリーにメールアドレス記載局 ※メールアドレスのない希望者はSASE(92円)同封 <表彰>○市内電信電話、市内電信、市内電話、市外電信電話、クラブ対抗の各部門上位3位まで表彰 ○新人賞、QRP賞、特別賞を用意 ○表彰式は9月22日(土)予定 【区コード番号】鶴見区01 神奈川区02 西区03 中区04 南区05 保土ヶ谷区06 磯子区07 金沢区08 旭区12 緑区13 瀬谷区14 栄区15 泉区16 青葉区17 都筑区18 市外00 <特記事項> ○ポナナス局JA1YCSとの交信で市内・市外・電信・電話に関係なく5点付与【アワード「WAY賞」発行の特例】※WAY賞：横浜市の全区(18区)との交信が条件 ○本コンテストでの交信でWAY賞を申請できる ※One-Dayの扱いはしない ○特記事項にコンテスト名称を記載 ○申請受付：本コンテスト結果発表後から翌年のコンテスト開催日まで ㊦別途サマリーシートを用意、「WAY賞申請」と記入、氏名にローマ字を記載(コンテストログ不要) ㊦500円(切手82円×6枚)を同封、WAY賞係へ郵送 ※表彰式当日に現金(500円)でも申請を受付 ㊦〒222-0011 横浜市港北区菊名4-1-10 「WAY賞係」高野 博 <第70回オール横浜コンテスト専用サマリー・ログ>○JARL形式のログ作成が不慣れの方、紙ログで郵送する方のために専用ログフォーマットを用意 ○Excelで作成、簡単に項目ごとに入力できます。ご利用のうえEメール添付でお送り

ください ○専用サマリー・ログはHPからコピーしてご利用ください ※以前のもは正しく計算できないので、ご使用にならないでください ㊦http://www.geocities.jp/yh_7388/

第12回七夕コンテスト

◇筑南アマチュア無線クラブ 14-4-32 ㊦7月1日(日)00：00より7月10日(火)23：59(10日間) ㊦日本国内で運用する(JD1を含む)アマチュア個人局で交信局数が20局以上 ㊦3.5～430MHz帯(10MHz帯を除く) <電波型式>電話(SSB, FM, AM) <種目> ○オールバンド ○シングルバンド <部門> ○一般局部門(OM, YL) ○メンバー局部門(OM, YL) ※ポナナス局, メンバー局, YRBサポート局を含む <交信相手局>国内(JD1を含む)の個人局(クラブ局は無効)・国外(DX)局はすべて個人局として扱い双方のRSレポートを交換 ○申請にあたり、各自の責任においてYL局を(YL), DX局を(DX), サポート局を(S), メンバー局を(M), ポナナス局を(B), 特別局等を(BJ)のように備考欄に記号を記入し得点とともに一行すべて必ず赤文字(赤線引きでも良い)で記入 ※赤色表示がない物はすべて1点扱い ○クラブ局はサフィックスのトッパーがY, Zで始まる局、各地域で運用するJARL局は無効 <得点> ○国内のOM局との交信は1局：1点 ○DX局：5点(OM, YLを問わず) ○国内のYL局：10点 ○国内の記念局：10点(プリフィックスが, 8J, 8N, 8M等で始まる局) ○サポート局との交信：10点(OM, YLを問わず) ○メンバー局：20点(OM, YLを問わず) ○ポナナス局との交信：25点(OM, YLを問わず) ○注意：サポート局は、YRB交友会会員、メンバー局・ポナナス局はTARC正員 ※詳細はHPの「メンバーリスト」参照 <特別得点>5月1日より6月30日までの間に運用する「JQ1YRB」、当会が指定した事前PR局との交信は、バンドごとにいずれか一局を1回だけポナナス局扱いで、局数(1)と得点(25)をログに記載して良い ※指定した事前PR局はHP参照 ※上記の特別得点の扱いに限り、運用した「全モード」を有効 <総得点> ○シングルバンド：交信局数×得点 ○オールバンド：バンドごとの交信局数の和×バンドごとの得点の和 ※同一局との交信は、バンドが異なれば得点として良い ㊦○期間中、相手局との交信はバンドごとに1回とし、重複局、クラブ局の合計が総数の2%を超えてログに記入されていた場合は失格 ○他のコンテスト等での交信も規約の条件を満たしていれば得点として良い ○総得点が同数の場合、交信局数の多い局を上位 <禁止事項> ○同居の家族同志の交信(一方が移動運用でも不可) ○

各クラブ等のローコール時の交信 ○クロスバンドによる交信 ○ゲストオペレーターによる運用 ○レピータ・衛星等の中継装置の使用による交信 ○JQ1YRB局以外のクラブ局(社団)等との交信 ○高得点・マルチを得る目的でおこなう他のバンドへのQSY等の依頼交信 ○クラスターの使用(活用)・掲載等 ㊦○JARL様式のサマリーシート、コンテストログ(A4判の片面印刷に限る)に準拠し、ログは交信順に記載し必ずRSも記入、1頁50局(40局に限りよしとする)とし必ず野線付き ※当コンテストに必要な交信のみ抽出し記載すること、他のコンテスト等で使用したログのコピーで不必要なもの、重複局等を線引き等で抹消したものは失格 ○オールバンドのログは、各バンドごとに用紙を分けて記載。交信数が1局でも1枚の用紙に記載 ○交信局数が200局以上のバンドがある方はそのバンドのコールサイン順によるチェックリスト(重複交信を確認する為)を必ず添える。チェックリストがない場合は失格 ○専用のログ作成ソフトを用意、HPよりダウンロードしてお使いください ※専用ログソフトを使用した場合チェックリストの添付不要 <失格> ○電波法の違反行為 ○提出書類の不備(当規約を満たしていないもの、架空交信の疑い(捏造も含む)のある記録等、ログシート、サマリーシートの欠如)等 <発表>11月末までにHP(https://jq1yrb-7.jimdo.com)「七夕コンテストのコーナー」に順位を付して発表、入賞者のみCQ誌、JARL NEWS等に掲載予定 <参加者>ログ提出者は、100円切手2枚(計200円分)を必ず同封(厳守)。順位を記入した結果発表と、次のコンテストの際案内書を送付 ※「天の川賞」を申請時に要した参加証明書の発行は撤廃 ※切手の同封がない場合は、賞状等すべての資料をお送りできません <アワード>当コンテストに7回参加(失格者は除く)され順位を付された方は、素敵な「天の川賞」を無料で授与。賞状は、順位表と同封して送付 <賞状>参加部門、種目ごとに申請局数が10局まで：1位、11局～20局まで：2位、21局以上：3位までの各入賞者に、A4判の賞状を送付 <特別賞>各部門ごとに末尾7位(7, 17, 27, 37等)の方 ㊦SASEまたはEメール(tarc@ham.nifty.jp) ※電話での問合せはご遠慮ください ㊦8月10日(金)当日消印有効 ㊦〒300-1266 茨城県つくば市自由丘809-3 山本豊治 方七夕コンテスト係宛 ※郵送のみ受付 JQ1YRB 【会員表】 ○2018年度に実施する「七夕コンテスト」では、メンバー局等の得点に変更されたので注意 ○皆様の要望もあり、以前使用しておりました「ポナナス局」の名称を今回も継続 ポナナス局(B)25点：13局(TARC正員) ○：

YL局)JA1XHC, J11LRP, J110UZ, J11NNK, JQ1YRB, 7N1PFW, 8J1GEO, ○JP3NRE, JH4WAZ, JA6DH, JA7DY, JJ7JII, JA0BBM
メンバー局(M)20点:14局(TARC正員)
JA1HTD, JA1IQK, JA1JOL, JF1MKH, JH1OFL, J11BSK, J11MKR, JJ1FZN, 7K4DSS, 7N4NGN, JE2RZS, JN6GZB, JA7EXM, JL7NBV サポート局(S)
10点:5局(YRB交友会会員)J11IF, JO1SIM, JF2BER, JL3HZC, JR8NOM
※毎年発行の「ひこ星賞」[笹の葉賞]は昨年作成したデザインで継続して発行します。詳細はHP参照してください

第37回大阪2m SSB 愛好会 マラソンコンテスト

◇大阪2m SSB 愛好会(JL3YBS) 25-4-71 9月7日(金)00:00~9月14日(金)23:59(8日間) 144MHz帯 SSB 全国のアマチュア無線・個人局(社団局は除く) <部門>○大阪2m SSB 愛好会会員の部 ○一般の部 <交信方法>○呼出「CQ大阪マラソンコンテスト」○通常の交信(相手局は個人局に限る)でコールサイン・RSレポートの交換が完全なもの ○大阪2m SSB 愛好会会員局はRSレポートの後にメンバー(M)を付ける ○コンテスト期間中の移動運用は日本国内可 <得点>○メンバー局:5点 ○一般局:1点 <マルチプレイヤー>運用日数(最高8日間) <得点計算>交信局数×合計得点×運用日数 <注意>○ロールコール中の交信は無効 ○同一局との交信は期間中一回のみ有効 ○交信局の中に最低1局メンバー局を含むこと ○失格は大阪2m SSB 愛好会コンテスト規約に違反した局 ○JARL 制定のログ・サマリーシート(もしくはこれに準拠したもの) ○100局以上交信の局はチェック・リストを提出してください ○コンピュータ打ち出しの書類も形式はJARLに準拠 ○結果表を希望する局は、返信用封筒(住所、氏名、呼出符号、郵便番号を明記、82円切手を貼った定形封筒)を同封してください 10月5日(金)(当日の消印有効) <表彰>○大阪2m SSB 愛好会会員の部、一般の部 ○上位入賞局、特別賞受賞局は4月開催の当愛好会総会で表彰 ※飛賞あり 関〒582-0026 柏原市旭ヶ丘3-1-29 神代満夫(JG3FUU) g3fuu@jarl.com <その他>○コンテスト結果速報は「大阪2m SSB 愛好会」のHPに掲載します ○コンテストにご参加いただきコンテストログをご提出いただいた局は、来年4/1~4/7開催「第13回3エリア2m SSBコンテスト」のBマルチに加点することができます

2018年度第29回 広島アクティブコンテスト

◇広島2m SSB 愛好会 35-4-10 本コンテストを通じアマチュア無線の活性化を促進し、アマチュア無線局との交流を図る 9月1日(土)00:00~30日(日)23:59 国内で運用するアマチュア局 144MHz, SSB <交信方法>○通常の交信で相互のコールサイン・RSレポート・QTHの交換 ※ロールコール・オンエアミーティングの交信は不可 ○期間中の運用地については免許状の範囲内 ○メンバー局はRSレポートの末尾にM(メンバー局)をつける <得点>メンバー局との交信:2点, 一般局との交信:1点 ※日付が変われば複数回可 ※交信は個人局のみ <得点計算>メンバー局交信総数×2+一般局交信局数×1 <失格事項>○当コンテスト規約に違反した局 ○提出締切りを過ぎて書類を提出した局 ○提出書類に関して事務処理が煩雑する要求をした局(提出前の問合せは含みません) <表彰>○メンバー局の部、一般局の部 ○表彰は2019年3月に開催される当愛好会の総会でおこないます ○表彰対象者はメンバー局の部1~3位, 一般局の部1~3位 ○参加賞はメンバー局の部20局, 一般局の部30局まで送付 ○副賞と参加賞は12月上旬に発送 ○県外メンバー局が1~3位に入賞した場合には記念品を贈呈 ○各部の入賞者にはコメントをお願いします ○JARL 制定のサマリーシート(準拠書式可)を使用 ○良心に恥じない記入をし署名捺印 ○Eメールでの提出は期間中の交信局との得点計算を記入し署名 10月15日(月)当日消印有効 申 731-3363 広島市安佐北区安佐町くすの木台29-1 藤井延昭(JE4HDZ) je4hdz@jarl.com

AWARD アワード 横浜クラブ創立70年 記念アワード

◇日本アマチュア無線連盟・横浜クラブ 11-1-5 本JARL横浜クラブは、戦前に活躍していた横浜市内のアマチュア無線愛好家を中心に昭和23年(1948年)に設立され現在に至っています。2018年は横浜クラブの創立から70年に当たり、これを記念してアワードを発行します <規約>アワードは70局賞・A賞またはB賞の2種 ○70局賞:横浜市内の異なる70局と交信 ○A賞またはB賞:横浜市内の1局を10ポイントとし、異なる7局との交信で計70ポイントを得る ※横浜クラブ局(JA1YCS)との交信は日付けが異なれば有効とし、横浜市以外からの運用も有効 ○各賞で交信データの重複使用は不可 ○オール横浜コンテストを含め、コンテ

トの交信を含まない ○提出データはJARL推奨書式 ○HamLogデータも可とし認証は自己宣誓 <期間>7月1日~12月31日の交信が有効 <受付>平成31年1月31日まで <70局賞の受付、発行>費無料(一回のみ) ja1ycs@jarl.com ○アワード:メールで発行 <A賞・B賞の受付、発行>○申請回数:複数回の申請も受付 <アワードデザイン>申請者が選択(下記HPを参照) 郵便切手:82円×6枚または定額小為替500円 ○記念品:抽選により記念品を贈呈 [郵送]〒222-0011 横浜市港北区菊名4-1-10 JA1ISJ 高野 博 ○アワード:郵送発行 <参考>70局賞・A賞・B賞のサンプルはホームページ参照 http://www.geocities.jp/yh_7388/ycb/y70.htm

奈良県2m SSB 愛好会 創立40周年記念アワード (NTSL40Award)

◇奈良県2m SSB 愛好会(NTSL) 24-4-7 本年度、本会は創立40周年を迎えました。これを記念してアワード(NTSL40 Award)3賞を発行します <名称・申請要件>○N賞:4以上のアマチュアバンドを使用して、奈良県内運用の40局と交信 ※バンドが異なれば同一局との交信も有効 ○2m賞:2m(144MHz帯)のみを使用して、奈良県内運用の異なる40局と交信 ※40局には本会会員局4局以上が含まれていること(会員局リストは本会HP参照) ○S賞:2m(144MHz帯)以外のバンドを使用して、海外で運用する異なる20局、奈良県内で運用する異なる20局、合計40局と交信 【各賞共通の要件】○自局の運用場所、移動範囲の制限なし ○8J3Nとの交信は必須 ○本会主催コンテスト期間中における2m SSBの交信は無効 ○ロールコールでの交信は無効 ○レピータによる交信は無効 ○複数の賞を申請される場合、同一局、同一交信をそれぞれの賞にカウントできる ○アワード発行番号は付さない ○特記は設けない ○QSLカードの所持は不要 <交信有効期間>2018年5月1日~2019年3月31日 書申請書、各賞専用の交信リストを本会HPよりダウンロード ○会員局:無料 申請は、電子メールで送付または、手書きまたは印刷したものを郵送 ○非会員局:下記①②のどちらかで申請 ①電子メールの添付ファイルで申請、電子メールでPDFのアワードファイルを受取る:無料 ②郵送による申請、アワードと記念品(オリジナル記念切手)を受取る:82円切手10枚を申請時に同封 ※複数の賞を申請される場合も手数料は1つの賞につき82円切手10枚、申請書および交信リストは印刷、手書きのどちらでもかまいません ※電子メール申請の場合は、件

名と添付ファイルの両方に賞の名称+コールサイン+氏名を記入してください ※申請書類は返却しません <申請受付期間> 2018年7月1日~2019年4月15日(必着) ※本会ホームページ: <http://denshin.info/nara2mssb/> ㊟NTSL40Award 担当: 長谷川 駿 〒630-0133生駒市あすか野南2-7-7 Eメール: ja3gje@jarl.com

ETC.

その他

浜松AMCクラブ員募集

◇浜松アマチュア無線クラブ 18-1-6
㊟会員を募集しています <主な活動>○
年度総会 ○製作講習会 ○施設見学会
○「電波法令抄録」の配付 ○養成課程代

行実施(新人育成) ○ニュースの発行 ○
アワードの発行 ○国際親善活動 ○防災
活動等地域に協力 ○その他会員の親睦と
技術の向上に関する事 ※創立: 1949
(昭和24)年 ○クラブ局JA2YLP ㊟
事務局 〒433-8122 浜松市中区上島
2-18-5 左右田真男(JI2CIE) ☎053-
522-7585 ㊟ji2cie@jarl.com 郵便
振替口座: 00830-7-42640